



CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 ₩602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

7'85

Bulletin

1985.7.1 発行  
第16巻第1号 通巻170号  
CHARTERED 1971

## 聖句

あなたは、年が若いために人に軽んじられてはならない。むしろ、言葉にも、行状にも、愛にも、信仰にも、純潔にも、信者の模範になりなさい。  
(テモテへの第一の手紙 第四章)

## クラブ標語

“思いやる心を世界に”

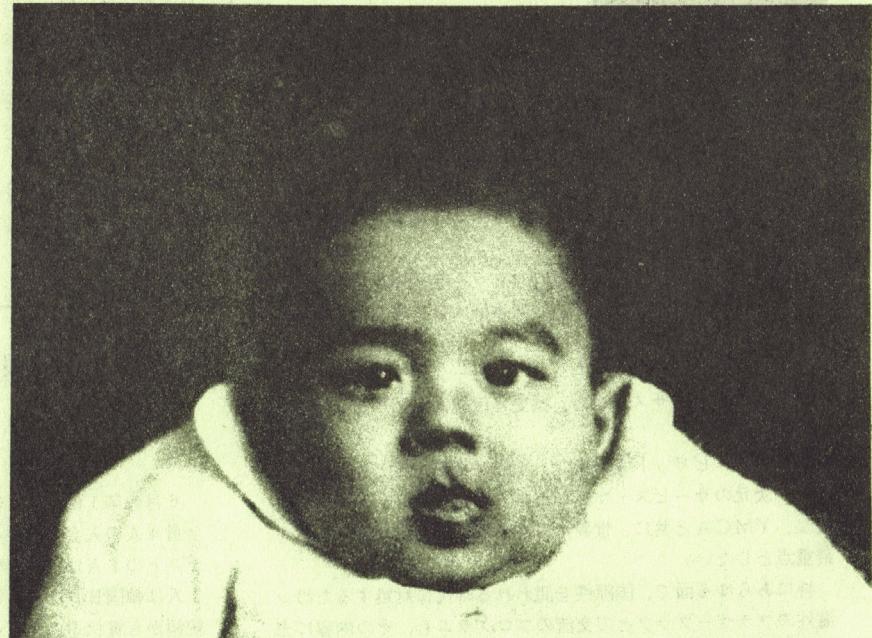
国際標語 “SERVICE WITH ENTHUSIASM”—熟成もて奉仕を

日本区標語 “How Young are You?”—若がえるワイズ、湧きおこる、Y'S魂

京滋部標語 “Be Dynamic!”—京滋の地に実りと拡がりを求めて—

心を求め例会に至り  
境地を得て例会を去る

会長	木村 幹彦
副会長	高橋 孝三郎
書記	安岡 忠男
会計	木村 曜隆 藤田 隆茂 井上 茂 愛知 長晴



木村新内閣がスタートを切った。パレス15周年、62名の強烈な個性のメンバーを率いての一年間、ご奮斗を期待したい。

さまざまな試練を経てパレスクラブは或る種の影響力を持って今日に及んだ。人もクラブも同じように、発展すればするほど内省を深めなければいけない。この重要な時機に15代会長として木村幹彦君（写真：幼年時代…歴史は人の顔を彫る！）の登場となった。篤実温厚な人柄で時々、多言でオーバーランしても、何故か憎めない人、という天性の資質を持つ。一年の活躍の過程で更に大器として内省を深めつつ成長されるものと信じたい。

自己研鑽の代表的クラブとなるように力強いリーダーシップを待望する。人を使いこなす、というような気負いや入れ込み過ぎず、自然体で無心流に舵取りされれば確実な成功を見るだろう。120%一生懸命に生きる人はどこかに輝きを放つ！

例会出席	BFポイント		ニコニコ	ファンド
5月第1例会	44名	切手	0 pt	6月第1例会 24,450円
6月第2例会	50名	累計	0 pt	第2例会 —————
5月在籍者数	58名	現金	0 pt	その他
5月出席率	100%	累計	0 pt	累計 2,154,217円

1985~1986会長所信表明

# 思いやる心を 世界に



京都パレスワイズメンズクラブ

第16代会長

木村幹彦

クラブが人を作るのではなく、人がクラブを作り人を作ると云う意味において、アクティブなワイズメンである前に、ノーマルでノーブルな立場の良質な市民の集るグレードの高いクラブとしたい。

クラブは一人の英雄を作つても、一人の非協力者を作つてもいけない、その意味において、常にメンバーシップがフレンドシップにつながるような、親睦プログラムを積極的に取り入れ、又クラブ間交流については部会、日本区大会を通じての基本に徹すべきだと考えております。

インフォーメーションよりも、コミュニケーションを重視し全クラブ的なコンセンサスを求め、歴史と伝統あるクラブの発展を期したい。

ワイズ・スピリットを目指し、国際組織の一員として、ふさわしい次元のサービス・プログラムの展開を求める、YMCAを通じ、YMCAsと共に、世界に目を向ける青少年の健全育成を最重点としたい。

特にあらゆる面で、国際性を問われる時代に対処するため、海外のブローザークラブとの交流のプログラムも、その内容に充分検討を加えたい。

ミニティー・サービスについては、先のYSA・CSシンポジュームの「培かおう奉仕の心、拡げようワイズの論を」標語の通り、奉仕事業そのものがクラブの目的とならないよう、市民を啓発しながら市民とともに、ワイズ・スピリット達成の為の手段としてワイズの本質を堅持しながら実施したいと考えております。

15年の歴史に培かれたパレスの伝統を更に発展させるために、非力ではありませんが全力を傾注して歴代会長の足跡を汚さないよう努力したいと決意しております。

足らざる点はメンバー全員で補っていただきますよう、お願いし所信といたします。

## パレス論壇

### 一 良質の視点一

巷では「人生80年」という言葉が流行しているという。パレスのメンバーの平均年令が42才前後と言えば、メンバーの個々が人生と時代の狭間に生きる日々である。心の深呼吸をしない思い出のかけらを背負って生きるだけの後半の人生となる。葉隱の文中に「五十ばかりより、そろそろ仕上げたるがよきなり、その内は諸人の目に立身過ぎと思う程がのうぢあるなり」とある。私達の世代の貴重な日々は、もはや、卒業すべきことは終えるべきであろう。人の言動の中に「生地のまま」とか「生い立ち、環境」の後遺症的なものに接すると、その人の昨日までの内面活性の努力の無いことに気づく。自分に放たれたら気分の悪い角と灰汁の有る会話もその例だろう。若き故に、人生に未熟なる故にこれ迄許された事も世間の怖さと良質の自己愛に自覺めた時から真の自己研鑽が始まる。良質の視点は時として鋭利な刃物の様に心を打つ、又痛みもする。しかし、厳しさと優しさは紙一重で聞き手の受け皿の問題である。切り口の鮮やかな意見とか会話に接した時、心友のありがたさとメンバー同志の眞の価値を見い出す。全て物事を成し遂げるには視点をどこに置くかと実行力だと言う。故に、素直に聞き入れる心の受け皿とゆとり、そして行動を起し乍ら他人の心を思いやり、協調する内面の円味が要るのだろう。人生の成功者に共通した特長である。

人間の最も基本的な分類として〈知を愛する人〉〈勝利を愛する人〉〈利得を愛する人〉という三種類がある。

—プラトン国家(下)より—

### 6月第1例会報告記

津田知宏記

とき 6月12日(水) 7:00

ところ ホリデーイン京都

6月の第1例会は、韓国からのゲスト2人を迎えて、また新入会員4人の入会式でかなりあわただしく過じた例会であった。ゲストの1人は、韓国ワイズの中部地区総裁徐基澤氏で、もう1人は韓国BF代表として来られた金明圭氏です。来日前に大統領から賞状をいただく予定であったとの事でした。そして、4人の新入会員のために、2人のゲストから直接にワイズバッチの授与式があり、まさにインターナショナルなこのハプニングには、非常に熱い心の高まりを感じたものでした。今回のゲストスピーカーは、インドでの教育活動に奉仕されているマートルダム大学のジーン・シュミットさん。彼女は1965年に来日して以来感じていることは、我々日本人には物があり過ぎて、わがままになって來てはいけないかとのことで、きつい批判をあげいただきました。最も興味深かったのは、スライドを見ていてその地域の生活様式の変化がよくわかり、子供達の顔付きが変わって来ていることと、その母親、そしてその父親までもが教育に対して興味を抱いて来ているということです。1ヶ月わずか2千円の援助で1人の子供のスポンサーとして役立つことができるそうです。最後にこの奉仕での大切な事は、1)意識を高めること、2)心を開くこと、3)そしてさいふを開くことだそうです。皆さんも御協力を!!

## 『内助の功をクラブに』

### 新会長メネット

木村 多加子

入会させていただいて9年になります、小さかった子供も大学と高校生になりました。その間、いろんなプログラムに参加させていただき、楽しい思い出でいっぱいです。もし、あのときパレスに入会していなかったらと考えたら、人との出会いの大切さを感じます。

パレスも15周年を迎える年になりました、パレスのメネットの立場から云うのはおかしいかもしませんが本当に素晴らしいクラブになりました。メンバー皆さんの研鑽と奉仕の結果であることは云うまでもありませんが、メネットの内助の功も付け加えさせていただきます。

メネット会と云う組織はありませんが、前年度は関西合同メネット会をホストさせていただき、又海外のワイスメンの歓迎のお手伝にと、そのチームワークの良さは実証済みです。

今年は、主人が会長をさせていただきますので、何かと忙しい年になりそうですが皆さんのお力添えをいたざき楽しい一年にし、更に友情を深めたいと念じております。



### 直前会長メネット

林由記子

会長と云う名の、ひとつの道を主人と手を取り合って歩んで、こられたことに感謝して居ります。慣れない私は、主人の蔭となってプリテン、書類の整理、三役会の接待などを受け持ち、後期には、台湾、韓国両兄弟クラブを訪問させていただき、一段と広いワイスダムの精神を広げられたことが本当に意義のあることであったと思います。その中で心のこもった暖かい歓迎を受けたことも、一生忘れられない思い出となるでしょう。

また、同時に留守番をしてくれた子供達に感謝をしています。子供と言えば、外出する回数の多くなった主人、私達の家庭は或るルールを決め、夕食は全員が揃うまで待つ。日曜日は公式の日程がない限り行動を共にする。特にこの2つを守り家族の輪を保ちました。

5月25日関西合同メネット会のホスト役、この時は本当に「大変」という言葉の一言でした。やるからには「一致団結」という通り、去年の9月頃から準備を進め、ホテルとの交渉、試食会、プログラムの作成etc、本当に「メンの力」を借りずに参加者170余名、パレス34名という参加をいただき無事開催できたことに感謝の気持ちで一杯です。

力を合わせれば、この様に何事にも挑戦でき、完成する事ができるのだと新たに考えさせられました。本当にこの1年間、私達を盛り立て、無事に一年を過させて下さった皆様、本当にありがとうございました。

これからも今まで以上に皆様の御指導をお願い致します。

## パレスメンバー ほつかほかニュース

中島 敬泰兄 引継例会に御招待いただきまして、真にありがとうございます。喜んでメネットと一緒に出席させていただきました。

シスター・ジーンさんのすばらしいスピーチありがとうございました。

平野 勝 兄 久しぶりにパレスの例会に出席できた事を喜んでおります、林会長一年間御苦労さまでした。

井上 均 君 シスター・ジーン様のすばらしい講演に対し又、日本区大会に参加し1等賞(テレビ)が当ったことに感謝して。

植澤務都雄君 新入会員筒井信貴雄君を暖かく迎えて頂きまして誠に有難うございます。私共々努力致しますのでよろしくお願い致します。

采野 弘和君 4メンバーの御入会を祝して、一年間ホストクラブとして応援していただき有難うございました、感謝!!

大村 傅 君 韓国の友、徐基澤、金明圭、にお会い出来感謝、シスター・ジーン、シュミット様のすばらしいスピーチに心よりお礼申し上げます。

北村 寿朗君 友人安土君の入会ありがとうございます。過日の日本区大会は欠席でしたが、メネットが参加、皆様方にお世話になり又沼津に就職でいっている長男の昌夫もディナーパーティに出席本当にありがとうございました。

木村 幹彦君 済物浦Y's、徐大兄、金大兄をお迎えして、楽しい例会ドライバー委員に感謝。竹内君入会のお目出度う頑張って下さい。

塩尻 芳裕君 大下君入会ありがとうございます。今後とも大下君をよろしく。

柴田 公造君 将来、2度と出来ない直前会長を無事終えたようです。林内閣のご努力に感謝し、その体験がこれから日々に血肉となることを祈ります。

橋本 長平君 シスター・ジーン、シュミット様のスピーチを御静聴戴き、有難うございました。

宮本 隼史君 第40回日本区大会において、RSD YEEPで理事特別賞を受けました。感謝。

山田 博司君 4名も新入会員、入会していただきて。

渡邊 公夫君 一年間ファンドへの協力本当にありがとうございます。経験不足な私をささえてくれたファンド委員会のメンバー並にパレス全員の御協力に感謝いたします。

日本区参加者 開運丸での昼食の残りを。

〈誕生日〉

木村 幹彦君  
三輪 康久君



井上メネット 一等賞!!

# Let's Tryの軌跡

1984.7~1985.6 事業報告

	第1例会	第2例会	役員会	その他
7月	11日(第321回) 於 ホリデーイン京都 ○総会 ・前年度事業報告決算報告 ・今年度事業計画案 予算案 (会費2,000円/月額上昇) ・年間スケジュール承認	25日(第322回) 於 しょうざん フォンターナ ○納涼例会	4日(第1回) 於 ホリデーイン京都 ○熱海グローリークラブチャーターナイト報告了承 ○予算案再確認の件了承 ○会費納入方法を振込とする件了承 ○年間スケジュール電話連絡網確認の件了承 ○ファン委員会のガソリンチケット販売の件承認 ○和歌学園に対して、感じる中国展チケット寄贈の件承認	○8日 佐渡江キャンプ場開設ワーク 参加29名 ○23・24日 養護施設日本海キャンプサポート参加 参加11名 ○7月28日 8月12日 KBS感じる中国展協賛 ○出席率98.21%
8月	8日(第323回) 於 東急ホテル ○クラブライフを充実させる為の シリーズ ・パレスクラブの基本的な考え方 司会 大野君フリートーキング ・入会式1名松本安博君	18・19日(第324回) 於 比叡山ホテル ○京滋部会振替 (パレスクラブのホスト)	1日(第2回) 於 ホリデーイン京都 ○京滋部会に各クラブよりドアプライズの商品三点以上 寄贈衣類の件承認 ○サバエ開設ワークのみマーキャップ対象とする件承認 ○京滋部会へ出席の古澤からの四名の登録料をパレスにて負担する件 ○各メンバーに8月第1例会でカンパをお願いする件 (IBC) ○今年度事業として、東京クラブとの国内子弟交換の件 以上承認 ○松本安博君の入会式を8月第1例会にて行う件承認 ○京滋部会の赤字分は各クラブにて分担する件承認 ○西村弘子君の退会を勧告する件承認	○1日 YMCA健康児キャンプサポート 参加6名 ○25・26日 国内ミニイープラスマット2名 東京クラブ メンバー宅にホームステー ○28日 和歌学園地蔵盆サポート 参加15名 ○中エバーグリーンクラブ黄文雄兄弟来日ホームステー - ○台中エバーグリーンクラブ張貞祥兄弟3名来日ホームステー ○出席率96.49%
9月	12日(第325回) 於 ホリデーイン京都 ○クラブライフを充実させる為の シリーズ ○このクラブで人間関係を大切に している事は何か? フリートーキング	22日(第326回) 於 ホリデーイン京都 ○同伴及び彦根シャトーとの合同 例会 ワインの楽しみ方 ○ゲストスピーカー 渡野辺剛氏 (ワインコーディネーター)	5日(第3回) 於 ホリデーイン京都 ○85年7～6月 京滋部会ホスト京都クラブ、次々期京 滋部長に近江八幡クラブの堀江宏兄に決定了承 ○今期9月以降のマーキャップ対象をEMCオリエンテ ーション募金キャンペーン、合同ソフトボール大会とする件承認 ○京滋部特別調査委員会を設置する各クラブより2～ 3名を三役にて選出する件承認 ○ファンにマイクの名刺取扱いの件 承認 ○西村弘子君退会の件承認	○出席率100%
10月	11日(第327回) 於 ホリデーイン京都 ○クラブライフを充実させる為の シリーズ ○IBCアワー 「ホームステーを考える」	21日(第328回) 於 YMCAリトリートセンター ○家族及び韓国清物浦クラブと合 同例会 “プラザークラブ締結10周年を 記念して” 金龍雲兄他5名来日	3日(第4回) 於 ホリデーイン京都 ○YMCA少年体育リーダー杉原輝明君のアジアスタディーファーーに参加に付して費用の半額16万円を補助する 件承認 ○10月21日リセンワーカーの会費をネット1,000円ゲ スト2,000円コメット無料とする件承認 ○KBS京都より「感じる中国展」チケット販売に関して 采野京滋部長宛感謝状が届く、KBS京都の関係者を 例会に招待する予定了承 ○清物浦クラブより10月21日来日の手紙が到着了承 ○BF、前年度よりかなり提出が少ないので早急に了承 ○松本安博君の委員会配属を11月の役員会を発表了承 ○10月第1例会IBCアワー第2例会リセンにて家族 例会了承 ○ファンジャガイモ10月7日(日)入荷予定配達を受ける 人は後日ニコニコをして載きたい。了承 ○10月21日リセン家族例会にてトスマンドを行う 了承	○7日 ファンジャガイモ到着(27t) ○養護施設にファンジャガイモ350kg寄贈 ○出席率100%
11月	14日(第329回) 於 ホリデーイン京都 杉原輝明君アジアスタディーフ アー援助に対する決意スピーチ ○メンバースピーチ 西本君、木村(隣)君、清水君 渡辺(隣)君、柴田君	28日(第330回) 於 ホリデーイン京都 ○ゲストスピーチ 「言葉と人間」 桑原征平氏 (関西TVアナウンサー)	7日(第5回) 於 ホリデーイン京都 ○メール、キャビタルチャーター1週年記念例会のお 祝い金として各1万円を贈呈する件承認 ○日本区会款の改定案について質問のある方は書記まで 連絡願います(12月末日本区へ提出)了承 ○アジアスタディーファーに参加する杉原輝明君を11月 第1例会に招待し援助金の贈呈式をする件承認 ○松本安博君の所屬委員会をプリテンとする件承認 ○クリスマス例会P.T.のメンバー講成について承認 ○中西部新年会(S60年1月12日17:00～20:00於 大 阪YMCA会館)の件了承 ○前期BFポイント報告の件(81,500pt)了承 ○過日のリトセンワーカー報告の件了承 ○韓国清物浦クラブより来日された5名の受け入れの件 了承 ○家族例会のトスマンドの売上金(42,300円)の報告の 件了承 ○クリスマスキャロリングの件(12月15日)了承	○11日 和歌学園生活発表バザーサポート バザー商品提供 横濱店出店 参加26名 ○18日 YMCA募金キャンペーン参加25名 ○アジア学院に基金(5,247円)を送金 ○出席率100%
12月	12日(第331回) 於 ホリデーイン京都 ○ゲストスピーチ 「人のまじわりの喜び」 児玉実英 (YMCA理事長)	23日(第332回) 於 烏丸京都ホテル ○クリスマス家族例会	5日(第6回) 於 ホリデーイン京都 ○京滋部各クラブ次期役員研修会(S60.2.17)の件了承 ○姫路イムズクラブ35周年記念の件了承 ○クリスマス例会の収支について赤字分はクラブ会計よ り支出する件承認 ○クリスマス例会に於けるラッキーカードの賞品を各委 員会より提出していただく件承認	○15日 YMCAクリスマスキャロリング参加 名 ○14日 忘年会於円山公園内「いこころ」 ○IBCプラザークラブ派遣メンバー決定 韓国 ①林 ②塙尻 ③西中 台湾 ①北村 ②清水 ③岡本 ○出席率100%

第1例会		第2例会		役員会	その他
1 月	13日(第333回) 於 平安会館 ○新年会 参加70名	23日(第334回) 於 ホリデイン京都 ○半期総会 ・事業報告、会計報告承認 ・次々期会長に田中勝君承認	9日(第7回) 於 ホリデイン京都 ○アジア大会の件 6月21日(金) ○国際投票及び国際憲法の改定案についての投票の件了承 ○次々期会長候補を田中勝君とする件承認 ○次期役員決定の件承認 ○ファンド資金運用規定並びに例会場選定に関する諸問題 委員会設置の件、委員長に橋本君を選出する件承認 ○中間決算について承認	○アフリカ飢餓緊急募金に10万円をクラブより又、各メンバーより別途募金を行う件承認	
2 月	13日(第335回) 於 ホリデイン京都 ○ゲストスピーチ 「ブラジルの女性から見た日本」 クラブ、ユキエ、ミツタニ (京都大学医学部放射線科) ○入会式1名 津田智宏君	27日(第336回) 於 ホリデイン京都 「タイムオフファット例会」 クラブライフを充実させる為の シリーズ “あなたは現在クラブを楽 しんでますか” フリートーキング	6日(第8回) 於 ホリデイン京都 ○ノルウェーよりカリーカー夫妻が京都を訪問され歓迎会を行った了承 ○世界大会候補地視察国際役員の歓迎晩餐会が京滋部主催にて行われた了承 ○京滋部員研修会が2月17日に三条YMCAにて行われた了承 ○京滋部次期ファンド主査の候補者として早崎君を推薦する件承認 ○ウェスクラブのパンプーチャリティーバザールの協力依頼の件了承 ○津田智宏君の入会の件承認 ○3月第2例会を通常例会としホリデイン京都で行う件承認	○7日 C.S献血4,800cc ○17日 第1回京滋部研修会 於 三条YMCA ○出席率94.73%	
3 月	13日(第337回) 於 ホリデイン京都 ○ゲストスピーチ 「アジアスタディーツアー に参加してて」 杉原輝明君 (YMCA青少年体育リーダー) ○メンバースピーチ	27日(第338回) ○ゲストスピーチ 「日本の家族の将来」 喜田由紀子氏 (滋賀県琵琶湖研究所) ○京滋部長公式訪問	6日(第9回) 於 ホリデイン京都 ○パレスクラブよりの日本区代議員候補者として大槻君を推薦する件承認 ○次期京滋部において広報事業主査を置く件 ○今期合同ソフトボールが北嵯峨高校でAM9:00より行われる件了承 ○オリエンテーションを4月17日(木)京都ホリデインにてPM7:00より行う件了承 ○Y.S.C.S.シンボジウムが3月17日彦根で行われる件了承 ○Y.M.C.Aリーダー卒業祝会が3月18日青少年センターでPM6:00より行われる件了承 ○ウエスト第4回パンプーチャリティーバザールが3月31日(日)西友長閑店で行われる件了承 ○ウエスト5周年記念パーティーが5月5日ようござんにて行われる件了承 ○YMCAの卒業リーダーにアルバム代￥5,000を贈呈する件了承	○10日 台中で、エバーグリーン、清物浦クラブと合同会 3クラブラザーブル(トライアングル) ○YMCA卒業リーダー記念品贈呈 ○円波羅山ABCマラソンにて藤田君42.195km完走 ○第2回京滋部Y.S.C.S. A.S.Fシンボジウム開催 △彦根市 参加10名 ○出席率98.24%	
4 月	10日(第339回) ○ゲストスピーチ 「社会犯罪の心理と現代の風潮」 松岡常夫(京都府警科学捜査研究所副所長) ○入会式1名 西村達也君 ○トスマンド開催	24日(第340回) 於 ホリデイン京都 ○ゲストスピーチ 「楽しいドイツの旅」 ウベ・カルステン氏 (ドイツ文化センター)	3日(第10回) 於 ホリデイン京都 ○京滋部評議会報告了承 ○次期事務局及び事業主査の選出を承認 ○日本区代議員を大槻伸彦君(レス)井上六平君(キャピタル)戸田昌伸君(メイブル)とする事を承認 ○第3回京滋部会の件 ○国際大会日本区ホスト準備委員会の解散の件 ○西村達也君の入会の件承認 ○津田知宏君をE.M.Cに配属する件承認 ○次期IBC委員長を渡辺公夫君に変更する件承認 ○A.S.F特別募金50,000円送付する件了承 ○掲示ボード、置き傘を寄贈の件了承 ○B.Fポイントとして228,090ptを送付した件並びに現金ptを送付する件了承 ○オリエンテーションのスピーカーの件了承	○7日 合同ソフトボール大会参加30名 ○11日 YMCAへ掲示ボード贈呈 ○17日 新入会員オリエンテーション開催参加42名 ○出席率100%	
5 月	8日(第341回) ○ゲストスピーチ 「選手生活を覗みて」 笠本邦茂氏 (元ヤンマーサッカー部監督)	22日(第342回) 於 ホリデイン京都 ○臨時総会 ファン資金の便用について承認 ○京滋部長公式訪問 ○京都クラブより京滋部会アピール	1日(第11回) 於 ホリデイン京都 ○京都パレスワיזメンズクラブ運営に関する諸規定 第4章第9条第8項を改正承認 改正案8、ファンド事業委員会直接の奉仕活動資金並びに、クラブ運営資金の調達に関しての、工夫と活動を行う。なお資金の半分以上は直接の奉仕活動事業に充当しなければならない。 ○韓国中部地区大会の参加者発表了承	○YMCAへ置拿50本寄贈 ○韓国で清物浦クラブと合同例会 (韓国中部大会参加7名) ○25日 関西合同ネット会 パレスメネットがホスト170余名の参加 ○出席率100%	
6 月	12日(第343回) 於 ホリデイン京都 ○ゲストスピーチ 「インドへ友愛の手を」 シスター・ジーン・シュミット (ノートルダム女子大学) ○入会式4名 竹下詢一君 大下久弥君 安土峰男君 简井信貴君	26日(第344回) 於 ホリデホール ○引継例会 会長交替式(林→木村(幹)) メンバー表彰式他	5日(第12回) 於 ホリデイン京都 ○新旧合同役員会 ○安土峰男君、大下久弥君、竹内詢一君、简井信貴君の入会承認 ○次期会長標語「おもいやる心を世界に」了承	○8・9日 日本区大会 於 伊東市 参加29名 アワード4賞受賞 ○清物浦クラブ徐基澤(兄)他1名来洛歓迎会 ○出席率 未確定	

# 日本区大会特報！

## 参加紀行

井 上 均 記

限りなき熱情を奉仕に——のスローガンを掲げて、ワイズメンズクラブ国際協会の「第40回日本区大会」が、伊東クラブのホストにより6月8、9日の両日、静岡県伊東市で開催された。

大会の第一日目は、午後一時から伊東市観光会館で、アメリカ、韓国、台湾の海外からの代表三十四人を含む全国のワイズメン、メネット、1036人が参加して盛大に開かれた。我がパレスクラブからも、前日から伊東市へ入るグループ、当日の朝新幹線で入るグループとで29名が参加した。

大会は海上自衛隊東京音楽隊の演奏で始まり、まず日本区理事の野村秋博さんの点鐘により開会を宣言、ワイズメンズクラブ国際協会の竹内敏朗会長他皆様の祝辞等を聞き、開会式は無事終了した。

その後、TBS制作局の藤田和弘様の記念講演や、伊東市少年少女合唱団の美しいハーモニーも聞く事が出来、ディナーパーティーでは、美味しい料理に舌鼓し、パレスのメンバー同志又他クラブのメンバーと親交を深めながら和気あいあいの内に時を過ごすことが出来た。

翌日は、早朝から地曳綱に参加する人、そして聖日早天礼拝に始まり、日本区アワー「ワイズなるほどゼミナール」この時、パレスのメンバーは、他のワイズメンズクラブとパレスクラブの充実感の違いを感じたことだろう、そして表彰式、数々の賞に輝くパレスクラブ、これも会長を好め各事業委員会の努力の賜物だ、又宮本隼史君がYEEP事業主任として理事特別賞を受けられた事を特筆しておきたい。役員引継式を終え、来年6月14、15日福岡での再会を誓って閉会式は終了した。

伊東クラブの皆様、本当に御苦労様でした。



## 第40回 日本区メネットアワーに参加して

杉 本 笠 子 記

6月8、9日。雨の湯の町伊東での第40回日本区大会メネットアワーに、初めて参加致しました。

日本各クラブのメネット会のご活躍ぶりを拝見させて頂き、爽やかな感動を覚えました。パレスクラブにはメネット会はございませんが、それでもパレスのメネットもメンの陰日向になり地味ながら、それぞれの立場でメンのお手伝をして居ります。

メネットアワーの記念講演は全国料理学校協会の鈴木敏之先生で、西洋化する世の中でもう一度日本の食事作法の良さを見直そう、のお話。お箸の持ち方五つのタブー。

①渡り箸。②かき込箸。③賞り箸。④迷い箸。⑤涙箸。などと日常知らず知らずに、これらのタブーを私達は冒しているお話を。そして、主人がクラブに入会させて頂いているお蔭で日本区大会の楽しいメネットアワーに参加出来、多くのメネットの皆様とお逢いしお話しさせて頂き、今迄出逢えなかった、心の和む楽しい旅をする事が出来ました。

参加メネット。林。井上均。谷口。高橋孝。北村。柴田。来野。大野。杉本。

## 日本区表彰

1984~1985

- ①理事特別賞 宮本隼史YEEP事業主任
- ②CS年賀ハガキ賞 (PPベスト10クラブ)
- ③CS年賀ハガキ賞 (個人ベスト3) ②北村寿郎 ③橋本長平
- ④ASF協力賞
- ⑤IBC優秀賞
- ⑥BF切手部門賞 (PPベスト10クラブ)
- ⑦BF総合貢献賞 (PCベスト10クラブ)
- ⑧BF達成賞 (PP100%以上達成52クラブ)



## 新入会員プロフィール



**氏名** 安土峰男君  
**生年月日** 昭和14年7月2日(45才)  
**自宅** 京都市東山区渋谷通上馬町524  
**T E L** 561-4281  
**勤務地** 京都市東山区渋谷通上馬町524  
 米穀商(食料品販売)  
**T E L** 561-4281  
**職種** 米穀小売  
**趣味** 海釣り 旅行  
**家族構成** 妻 まり子 長男 光洋 長女 晴子  
**モットー** 誠実  
**紹介者** 北村寿郎君 鳴崎訓男君



**氏名** 大下久弥君  
**生年月日** 昭和28年7月6日(31才)  
**自宅** 京都市北区紫野南般岡町75  
**T E L** 463-5507  
**勤務地** 大下不動産  
 京都市上京区白梅町東入  
 紙屋川町1038-24  
**T E L** 463-0766  
**職種** 宅地建物取引業  
**趣味** オートバイ 魚釣り 旅行 野球  
**家族構成** 独身  
**モットー** 充実した日々  
**紹介者** 塩尻芳裕君 山田博司君



**氏名** 竹内詢一君  
**生年月日** 昭和19年3月13日(41才)  
**自宅** 向日市寺戸町中村垣内35  
**T E L** 932-3967  
**勤務地** 自営 フォートたけうち  
**T E L** 932-3967  
**職種** 写真撮影  
**趣味** 自然を見つめる  
**家族構成** 妻 三喜子 祖父 順次 長女 早苗12才  
 次女 昌代11才  
**モットー** はたを樂にする  
**紹介者** 木村幹彦君 鳴崎訓男君



**氏名** 筒井信貴雄君  
**生年月日** 昭和11年1月8日(48才)  
**自宅** 京都市左京区岩倉花園町275の2  
**T E L** 791-8062  
**勤務地** 筒井自動車商会  
 京都市左京区一乗寺河原田町32  
**T E L** 722-4141  
**職種** 自動車販売業  
**趣味** テニス 旅行  
**家族構成** 妻 タケ子  
**モットー** 健康に気を付ける  
**紹介者** 植澤務都雄君 谷口武士君



アメリカ BF代表 クラブ訪問

津田知宏記

ミネソタ州ミッドウェイワイズメンの69才の老紳士、ジョージ・グスタフソン氏が京都に寄られ、6月17日 人と夕食を共にしました。ワイズメンズクラブの草分け的な存在なのでしょうか、YEEP事業を開設した1人なのです。彼の孫が、フィリピンでやはり奉仕活動を行っているとのことですそこへ寄ってから、BFの使節として日本に来られたのですが、いつもメンバーに言っていることは、メンバーを増せということです。それがメンバーの責任であると。また、会長になれば世界に出てゆかなければならぬ、でなければ本当のワイズメンになれない。夫婦の体の調子は非常に良く、バスケットで鍛えた大きな体と、大きな足で、1カ月程の旅にも疲れのかけらもみられなかった。本当に「今夜は最高」とのことばでした。

また、子供も居なくなり家には部屋があまっているので、いつでもミネソタに寄ってほしいとのことです。

### HAPPY

### BIRTHDAY

杉井恭敏	1944年7月25日
仲祥介	1943年7月26日
橋本長平	1949年7月20日
早崎融	1951年7月10日
安岡忠男	1941年7月30日
矢野稜夫	1946年7月31日
大下久弥	1953年7月6日
安土峰男	1939年7月2日

### HAPPY

### ANNIVERSARY

田中昌博・まり子夫妻 1970年7月27日

### お詫び

前号プリントの紙面でBFポイント一覧表に高橋卓也君の14,520ptが記録もれになっていましたので深くお詫び申し上げます。よろしくご訂正下さい。

# ワイズメンズクラブ国際協会日本区 1984—1985年度日本区年次代議員会報告

議案第1号 1984～1985年度一般年次活動報告承認に関する件  
 議案第2号 1984～1985年度中間行政監査報告承認に関する件  
 議案第3号 1984～85年度日本区会計中間報告承認に関する件  
 議案第4号 1984～85年度日本区会計中間監査報告承認に関する件  
 議案第5号 日本区定款改定の件  
 議案第6号 1985～86年度日本区役員選出に関する件（敬称略）  
     理    事 青木 一芳（千葉クラブ）  
     次期理事 西崎 照一（京都メイプルクラブ）  
     監    事 山田利三郎（東京西クラブ）  
     監    事 坂本 松男（大阪土佐堀クラブ）  
 議案第7号 1985～86年度日本区役員承認に関する件  
     書    記 照山 菅爾（千葉クラブ）  
     会    計 斎藤 新一（千葉クラブ）  
     北部部長 鈴木 敏一（十勝クラブ）  
     北東部部長 鈴木 功男（東京クラブ）  
     東部部長 小峰理恵（埼玉クラブ）  
     南東部部長 石井 一也（東京西クラブ）  
     富士山部部長 藤井銀次郎（熱海ローリークラブ）

中部部長 伊藤 克己（名古屋サウスクラブ）  
 京滋部部長 本島 紀之（京都クラブ）  
 中西部部長 灰谷 隅夫（大阪土佐クラブ）  
 西部部長 岡田 寛（高松クラブ）  
 九州部部長 甲斐 義人（北九州クラブ）  
 YMCAサービス・LT・ASF事業主任 鈴木 健次（東京江東クラブ）  
 IBC・YEEP事業主任 坂本 忠幸（和歌山紀の川クラブ）  
 BF事業主任 中村 博（東京武藏野クラブ）  
 CS事業主任 広島 義夫（大阪サウスクラブ）  
 EMC事業主任 原 昭三（伊東クラブ）  
 メネット事業主任 奥さこ添子（東京江東クラブ）  
 議案第8号 1985～86年度収支予算案承認に関する件  
 議案第9号 1986年度日本区大会開催地及びホストクラブの確認に関する件  
 議案第10号 1987年度日本区大会開催地及びホストクラブの決定委嘱に関する件  
 議案第11号 当大会聖日礼拝金贈呈先に関する件

## 7月のスケジュール

三役会	7月6日・7日
役員会及役員研修会	六甲YMCA研修センター
第1例会	7月10日(水) 総会19:00 ホリデーイン京都
第2例会	7月24日(水) 納涼例会18:00 嵐山鶴飼
7月第2例会：納涼同伴例会はメネットの皆さん、ご招待です。必ず出席して下さい。嵐山での鶴飼です!!	

## 京滋部会

京滋部会 8月3日・4日 パークホテル  
 京滋部EMCシンポジウム 9月8日

## おとなりさん

京都クラブ	
7月9日(火)	パークホテル
ウエストクラブ	
7月11日(木)	総会 タワーホテル
7月25日(木)	イープ歓迎例会 タワーホテル
メイプルクラブ	
7月8日(月)	総会 国際ホテル
7月22日(月)	納涼例会
キャピタルクラブ	
7月2日(火)	総会 パークホテル
7月16日(火)	納涼例会

## YMCAだより

7月7日 サバエ開設ワーク  
 7月13日・14日 日本海開設ワーク

## 第12回役員会報告

第一号議案	各事業委員会の年間報告書を6月末日までに書記まで提出下さい。	了承
第二号議案	期末決算に伴い、6月第1例会までに決算出来る分はすみやかに会計まで報告下さい。	了承
第三号議案	5月25日(土) 関西合同メネット会がパレスクラブのホストで行われましたが、170余名の参加者（パレスより34名）があり、メネット会の国際プロジェクトへ特別に50,575円を献金されました。	了承
第四号議案	河内クラブ10周年記念 9月29日(日) PM 2:00～5:00 於：東大阪YMCA	了承
第五号議案	引継例会のDTを6月21日(金) PM7:30 於：ホリデーイン京都	了承
第六号議案	安土峰男、大下久弥、竹内詢一、筒井信貴雄君の入会の件	承認
第七号議案	5月30日～31日 台湾より京都へ1名訪問 木村幹彦君宅でホームステイ・6月第1例会に韓国より2名の訪問予定	了承
第八号議案	次期会長標語「おもいやる心を世界に」	了承

## 編集後記

スマー、一大事。柴田ブリテン委員長入院の報が入ったのは五月の終り。ブリテン委員会は他の委員会より一ヶ月早く始動しなければならない。長期入院となれば、ブリテン委員会がタガタ。早速お見舞に行き容態を伺うと、どうも臍臍が悪いらしく検査待ちの事。しかし委員長の日頃の節制は、我々が及ぶ所では無く、カラダが悪くなる筈がない。それでは原因は何か一。数日しての検査結果は単なる急性胃炎の事。メネットが、ソット漏らしたのは…、日頃の節制で、あまりにカラダの調子が良すぎて、おなかが減り、夜な夜な受験勉強中のコメットと共に夜食にアノ天下一の、ドロドローメンの付き合いをしていた、答えらしい。皆さん寝る前のラーメンだけは止めて下さいよ…。「S.T.」

—2～3日で退院ご心配なく—



CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 T602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

8'85

Bulletin

1985.8.1 発行  
第16巻第2号 通巻171号  
CHARTERED 1971

## 聖句

愛には偽りがあつてはならない。惡は憎み退け、善には親しみ結び、兄弟の愛をもって互いにいつくしみ、進んで互いに尊敬し合いなさい。(ローマ人への手紙第12章 9・10)

心を求め例会に至る  
境地を得て例会を去る

## クラブ標語

## “思いやる心を世界に”

国際標語 “SERVICE WITH ENTHUSIASM”—熟成もて奉仕を

日本区標語 “How Young are You?”—若がえるワイズ、湧きおこる、Y'S魂

京滋部標語 “Be Dynamic!”—京滋の地に実りと拡がりを求めて—



5th BIENNIAL U.S. AREA CONVENTION OF Y'S MEN INTERNATIONAL

IN KONA SURF RESORT KONA, HAWAII July 17-20, 1985

## — 1988年国際大会 — 京都で開催、正式に決定！

去る7月17日、米国地区大会はハワイ、コナ市で500余名の出席者を迎えて開かれ、微笑みと語らいと握手の渦となった。洗練されたジョークを巧みに交え、独特のフランクなムードの開会式でスタートし、後の役員会に於いて1988年度の国際大会の開催地として京都が満場の拍手と支持を得て正式に決定した。

歴史と伝統を誇り、その土壤の地底に時代の革新と進取の気風を絶やさない京都での開催は、在洛クラブメンバーの心がひとつになることが成功への最大唯一の鍵となろう。更に願わくばY'S 100年の大計を遠望し21世紀の奉仕という大流の原点を育むことになれば望外の喜びである。この際メンバーひとりひとりが(眞の国際感覚)について考えひとつだけの地球の中の何億分の一の自分を内省し人の世の偉せの保ち方と心の弦のふれ合いこそ人生を豊かにする天与の道である証をしっかりと体得したいものである。

## — 愛は天然である —

例会出席	B F ポイント	ニコニコ	ファンド
6月第2例会 60名	切手 12,000pt	7月第1例会 22,000円	
7月第1例会 58名	累計 12,000pt	第2例会 —————	
6月在籍者数 62名	現金 0 pt		
6月出席率 98.38%	累計 0 pt	累計 22,000円	累計 10,912円

会長 木村 幹彦  
副会長 高橋 孝三郎  
安岡 忠男  
書記 木村 曜  
藤田 隆  
会計 井上 茂  
愛知 長晴

## ドライバー雑感

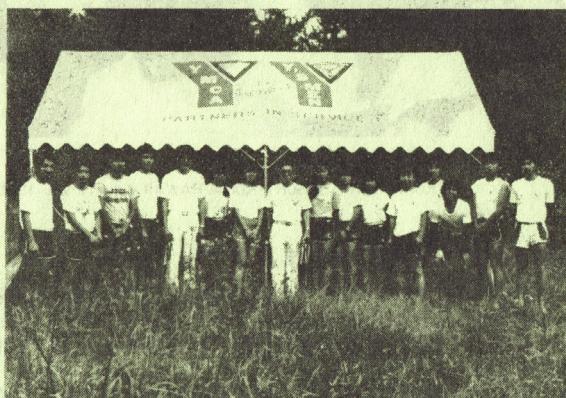


ドライバー委員長  
大 槻 隆 彦

15年という、一つの大きな節目の年を迎える。会長の所信表明の「クラブは人を作るのではなく、人がクラブを作り、人を作る」という意味において「例会はドライバー委員会が作るのではなく、一人一人が、作り上げていく」ものであると考えます。パレスの元会長が、一期一会と、一座建立、と云う茶人の心を、私の会長時代与えていただきました。その言葉を今期、ドライバー委員として噛み締めています。その為にも、全員が200%出席したくなる様な規律ある、素晴らしい例会を——各メンバーの自覚の基に進めていかなければならぬと考えております。また、納涼例会、リトセンワーク、クリスマス、新年会、チャーター15周年記念例会、又ジョセフ、アンダーソン国際会長引率の米国、ベーカーフィールドの学生達の素晴らしいコンサート例会等、メネットと楽しむ例会を数多く予定しております。これは15年に渡り、共に歩んで来た集大成でもあり、フェミニストの会長の方針でもあります。それはメンのみで成り立っているのではなく、家族の協力もあって、現在まで、脈々と続いていると思います。又通常例会においても、メンバースピーチ、ゲストスピーカーを通じて、YMCAサービス、CS、IBC等、各委員会の15年の足跡を基に、今後のパレスクラブの進むべき姿を求める例会を、持ちたいと考えております。

クラブは「一人の英雄が作るのではなく、全員が作り上げるもの」です。

## YMCA日本海キャンプ開設



京都YMCA日本海サマーキャンプ開設中の7月13日(土)午前5時30分京都出発、現地日本海久美浜町箱石のキャンプ地へ午前10時30分到着、早速、天幕の組立を済ませ、パレス奇贈のリーダー用テント贈呈式を植松主事の祈祷、そして木村会長、安岡副会長、植松主事(総主事代理)の三名でテープカット、清新らしい天幕にリーダー達も大喜び、8月末まで小学4年以上の青少年の野外活動の基地がまた一つ整備され、パレスワイズメンズクラブの本年度最初の素晴らしいアクティビティとなった。

当日パレスクラブの参加者 木村会長 安岡副会長の2名

## パレス論壇

若さには可能性の喜び、老いには円熟の楽しみ。若い時には自己の可能性に挑戦し、未知の世界に踏み込んでゆくことができる。そこを通り抜けると、また新たな世界を夢みて挑戦し自己を表現してゆく。それは同時に他人を理解してゆく幅を広げてゆくことでもある。多少の批判や危険信号をも無視して可能性に挑戦する。その意志を通すための勇気が人間をつくる。

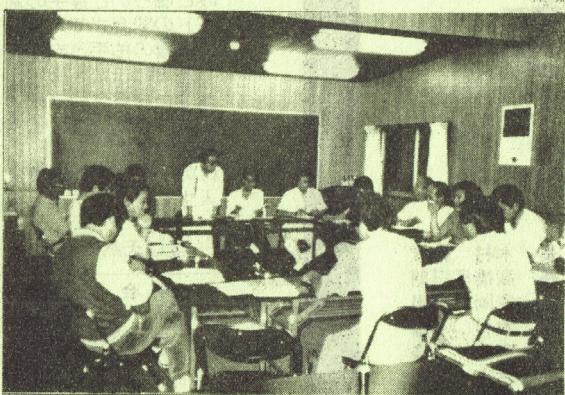
老いは、自己の可能性の範囲を知ってゆくことのようである無為にあるのではなく、そこには、自己を知り他人を知った上の洞察の楽しみがある。自分や周囲に起る出来事は、かつて経験したことが殆んどであり、若い人が新鮮な驚きに感動したり、あわてふためくことも、自分なりの対応の道すじがあり、その道すじ通り出来事は動いてゆく。その道幅は、若い時の勇気の大きさが決定する。出来事は、古典劇や歌舞伎のストーリーを知りながら、そこで演ずる人の演じ方に深い感動をおぼえ人生の深みを一層理解する楽しみのようなものがある。

わがワイズメンズクラブも、かつては若さをのみ誇って勇気ある挑戦によって道をつくり、その幅を広げてきたが、新しい人には、歩き易い変化の乏しい補装道路かも知れない。決して老いたとは言えないキヤリアメンバーの大きな道すじと新しい若い人の勇気ある挑戦が、多少の葛藤はあっても、美しい綾織のように交叉し織込まれて、もう一歩わり大きいクラブとして成長してゆきたいものである。

## 六甲に学ぶ

### —第3回役員研修会—

今年度の役員研修会は、YMCA六甲研修センターを会場に7月6日午後6時より翌7日午前11時までの1泊で実施された講師にお願いしていた、鈴木謙介氏が、アジア大会後体調をそこなわれたため、当日の研修は大野、西川、大村の3チャーダーメンバーをパネラーとして行われ全員が意見を述べる方式でパレスの15年の歩みを顧みつつ未来を如何にするか、又クラブの位置づけは等の活発な意見が交わされ夜10時30分第1日目を終了。懇親会は3役準備のおつまみでビールで乾杯、明日の役員会のために11時30分には全員就寝、第2日目は9時から11時まで役員会を行い有意義なスケジュールを土産に下山した。参加役員は20名



# 引継例会

Let's Try より  
思いやる心を世界に

第14代会長 林 孝治 → 第15代会長 木村 幹彦

発表者 小谷亮



## 終幕と旅発ち

第344回 6月第2例会

大 村 傳 記

とき 6月26日(水) 7:00  
ところ ホリデーイン京都

1984~1985年度、ファイナル例会が、部長初め、京都、メイプル、キャピタル各クラブ会長の出席を得て、メン、メネット多数を迎える、厳粛に且つ和やかに、ホリデイホールで盛大に華々しく開催されました。レッツ、トライを合言葉にスタートした林会長の胸にこみあげてくる〈何か〉をおさえながら、一言ずつ語る最後のスピーチに対し、メンバー全員で心より労らい、万雷の拍手が贈られました。

京滋部長采野弘君の発声で乾杯。アルコールのメーターもあがり、PT演出による、前会長柴田夫妻、林会長夫妻、次期会長木村夫妻の登壇によるピッタシカンカンなるゲームで笑いの渦となり時のたつも忘れた。次いでこの一年間の労と活躍に対し贈られるワキキチ賞の表彰があり拍手が涌き起り、やがてこの一年間を振り返って編集されたスライドが、美しいナレーションと共に上映され、各メンバーの活躍の姿が映し出され、新たな想い出と感激がこみあげた。いよいよ林会長より木村次期会長へとバッジが引継がれ、明日のパレスを築く新役員の紹介。最後に全員でグローリーハallelやを合唱し感激の内に引継例会の幕が降りた。

## 栄 譲

最優秀ワキキチ賞

高橋卓也君——例会出席率200%、特別例会出席4回。  
IBC委員長として活躍。

ワキキチ賞

渡辺公夫君——例会出席率200%、特別例会出席6回。

ファン委員長として活躍。

長谷川泰司君——例会出席率200%、特別例会出席3回。

IBC委員として活躍

木村曜君——例会出席率200%、特別例会出席3回。

BF委員として活躍。

第345回 7月第1例会  
(総会)

田中勝記

とき 7月10日(水) 7:00  
ところ ホリデーイン京都

「皆んなは一人の為に、一人は皆んなの為に、を心がけ心行一致の奉仕をおしすすめて行きたい」とキャリア充分の木村会長の力強い挨拶で例会が始まった。

食事は前途を祝してシャンパンの乾杯つき。会場のメインには国旗も掲げられ、総会に入前期報告、会計報告がまず了承され、今期の事業計画、予算案の審議に入った。

会長所信表明をとびらに、年間スケジュール、電話連絡網、事業計画、予算案を一つの小冊子にまとめられたのはさすがである。

15周年を迎えるに当り、エクステンションの件、CS、Y'Sの事業費の枠組みの問題等活発な討論となり、メンバー全員がクラブを愛しつの目標に向って一步一歩確実に進む姿が浮き彫りにされた感がした。

木村会長もインフォメーションよりミニセッションを重視し全クラブ的なコンセンサスを求めるべく述べられているように、それがクラブ運営の基本姿勢であると思う。

全員の熱意がよりすばらしいクラブへの発展につながると確信のもてる例会であった。



(総会風景)

## 『内助の功をクラブに』



最優秀Yキチ賞をいただいだ

タク  
卓チャンネット  
高橋妙子

パレスクラブに主人が入会し既に4年目になりました。眞面目で一本気な主人を傍らで眺めていると入会するや否や仕事よりクラブを優先する様な事もしばしばあり、はらはらする思いもありましたがこの様なアクティブでフレンドリーな奉仕クラブで活躍出来る事は大変偉せな事と喜んでいます。次第です。

IBC委員長としての一年間は私達家族にとり貴重な経験をさせて戴きました。他国の方々との心のふれ合いは、責務を離れ人間同志として心より感動するもので多くの人々との出会い、交流、別れと慌立だしい一年間の中で充実した楽しい思い出を作る事が出来ました。その上に名誉ある最優秀Yキチ賞迄授賞させて戴き身にあまる光栄と喜んでいます。今後もY'Sメンとしての誇りを持ち、こよなくクラブを愛し心豊かな人であって欲しいと思います。本当に有難うございました。



Yキチ賞をいただいだ

公夫くんネット  
渡辺純子

パレスクラブに入会させていただいて三年余りが経ちました。前期は、主人がファン委員長を、させていただき一年間無事終える事が出来ました。これも皆様の御協力のお陰と感謝しております。又引継例会において「Yキチ賞」をいただきました。

例会はもちろん、その他のいろいろな行事に参加した事が、この賞をいただけた理由のようでした。でも決して本人は無理をしているのではなく、仕事をやりくりし楽しんで参加しているようです。仕事や家族に全く、しわ寄せがなかったといえば、嘘になるかもしれません……。でもそれ以上に学ぶ事が多くあるようです。これからも主人共々よろしくお願ひいたします。

(主人へ) 今期のIBC委員長頑張って下さい。



ヤツ  
泰さんネット  
長谷川行美

主人が京都パレスに入会させて頂いて、満五年になります。その間「新人賞」「Yキチ賞」と立派な楯を頂戴致しまして、ありがとうございます。きっと主人の勵みになっていると存じます。でも、なぜ優秀な皆様方の中から賞を頂けたのか?何とも、不思議でなりません。唯、親ゆづりの奉仕の精神は旺盛で私も感心する時があります。これからも「すべての人と心から仲良く」パレスのために頑張ってくれると、信じております。

今後共、よろしくお願ひ致します。



Yキチ賞をいただいだ

曜くんネット  
木村きよ美

6月26日(水曜日)引継ぎ例会も半ばに達した頃、Yキチ賞の発表がありました。

今年度は、4人の方が、受賞されると発表があり、順番に名前を読み上げられる事になりました。一人目の方が呼ばれ、次はどなたかと思っておりましたところ、主人の名前が呼ばれ、ビックリした次第です。出席率200パーセント、特別例会3回と発表されたのですが、Yキチ賞を頂ける程、クラブの例会等に出席していたのかと、私しだけでなく主人自身も驚いたくらいです。

早いもので、主人もクラブに入会させて頂いてから4年目を向え、近頃よくパレスの話しが、話題に出る様になりました。私も主人の影響で、クラブの内容が少しづつ理解が出来て來たと思います。

# ガンバリマッセ!

**ASF・YMCAサービス委員会委員長 宮本隼史**

日本区の方針に添いパレスクラブ15周年に併せ又京都YMCAの各活動他、今年度は特に京都YMCA、I.Y.Y事業に協力できる態勢をとりたい。

- 京都YMCAの秋春の会員講座を受講し京都YMCAを理解する。
- 京都YMCAの主事やリーダーを例会に招きクラブとの人的交流を計る。
- 京都YMCAのプログラムに個人会員(ファミリー)として積極的に参加する。
- 京都YMCAの活動を地域社会にPRしYMCA運動に協力する。
- 15周年記念事業委員会の計画に添ってYMCAへのアクトを実施する。
- リトリートセンターの継続的奉仕及びアクトの確立。
- 京都YMCAリーダー会にY'sASF事業をアピールし、奨学生を募集する。
- クラブ例会でASF募金をする。但し募金は毎例会は行わない。
- ASF事業の実態を把握しメンバーの理解を求める。

**BF委員会****委員長 西本省司**

- 切手の早期回収を全メンバー(委員会)に協力を求める。
- 切手の整理を共同事業(通常、記念区分)として全メンバー(委員会)に協力を求める。
- 切手ポイント 18万ポイントを目標とする。
- 現金ポイント 18万ポイントを目標とする。

**C・S・広報委員会****委員長 大野嘉宏**

今期会長の所信である「思いやる心を世界に」に鑑み、国際的に係る諸問題(難民、青少年、老人等)について、市民と共に考える機会を持ち啓発する。

従来から係っている和敬学園については、園側のアドバイスも取り入れ單に物品の援助ではなく、子供達との人間関係を通しての奉仕について研究する、学園の子供達にも奉仕の心を培う為の行事を開発する。

- 養護施設合同海水浴(日本海キャンプ)への協力。
- 和敬学園の地蔵盆への協力。
- YMCA難民キャンペーンへの和敬学園児童の参加呼びかけ。
- タイム・オブ・ファースト、C.Sお年玉切手の日本区C.S事業への協力。
- 3月末日の米国ベーカース フィールド コーラスグループ協力による難民の為の4ドルパーティー(例会日)の企画。
- 合同ソフトボール大会への協力。
- 市民参加の講演会等の実施。(広報)
- インド難民青少年への奨学金援助を単年度事業として実施。(ASF共同)

**ファンド委員会****委員長 白橋勇作**

目標金額 200万円以上

- 取扱商品 じゃがいも、かぼちゃ、米、うどん、年末商品、スポット商品等
- トスファンド、ペーパーファンド

**EMC委員会****瀧澤雄一郎**

- 入会者目標数10名(出来るだけ上半期に達成)
- 新入会員の教育は3ヶ月間のうちにミニオリエンテーションを実施する。
- 会員候補者は、委員会において資格審査の上、ミニオリエンテーションを実施し、入会の意志確認の会員に紹介し、異議なきことを確認の後役員会の承認を得る。
- 欠席者へのフォローとして、欠席理由の問合せを行い出席を督励する。
- オリエンテーションは年2回実施する。
- 会員の職業分類表を作成する。
- 入会しおりの作成を行う。
- 傷害賠償保険の加入。

**IBC&YEEP委員会****渡辺公夫**

昨年度のブライザークラブとの交流等を検討をしたうえで、IBC、YEEPに関するマニアル作りをする。

IBC、YEEPを通じて国際的な考え方、国際的な感覚を身に付ける。

- ブライザークラブへ2ヶ月に一度の文通を行い相互の状況を知り合う。
- イーグルホーク、シミバレーとの交流の再開を計る。
- 他クラブのコメント交流を活発化する。
- IBCの歓迎は全メンバーの参加を求める。

**ドライバー委員会****大槻隆彦**

- 例会が楽しみになる様な例会作り。
- 遅刻等のない規律ある例会作り(時間厳守)。
- ニコニコタイムには自然にニコニコをしたくなる様な雰囲気作り。
- CN15周年記念例会に向って全員が団結出来る例会作り。
- 時間のゆるす限りゲストスピーカーをお願いする、後半は、メンバー全員の知恵を出し合ってスピーカーを選び出す。
- 点鐘から食前の感謝迄は例会場への入場を禁止する。
- 例会場にクラブバナーと共に国旗を出す。
- ファミリー例会には、出来るだけ多くのネット、コメントが参加出来る様一考する。

**ブリテン委員会****柴田公造**

- ニュース性を重じ開封を楽しみにするような楽しいもの、そして、自己研鑽に連なるもの。
- 写真の大幅採用とパレス論壇と題して問題意識の高揚方策。
- ネットの極力参加と親睦とチームワークによる素晴らしいブリテン作り、(各委員の枠付担当責任制)
- 毎月、役員会までに届くように発行する。
- 原稿依頼文、謝礼文の郵送。
- 毎月2回の編集会議と親睦和合の場。
- ネットさんのアンケート等による極力参加。
- パレス論壇の採用。
- 委員会 原則として第1月曜日—委員長宅—親睦ネットとも一その月の方針会議。第3月曜日—委員宅—持回り—実務的編集作業を行う。

## ——インフォメーションよりコミュニケーション——

京都パレスワイズメンズクラブ年間スケジュール(1985~1986)

月	三役会	役員会	第一例会	第二例会	その他の行事
7	6日 (土)、7日 (日) 役員会並に役員研修会 YMCA六甲研修センター		10日 (水) 通常例会 (総会)	24日 (水) 特別 納涼同伴例会 『嵐山鵜飼』	6/30第1回京滋部役員会、佐 波江開設ワーク、日本海キャ ンプ、日本区へ半年報送付
8	10日 (土)	12日 (月)	3日 (土) 4日 (日) 振替 京滋部会 『京都パークホテル』	28日 (水) 通常例会	第5回京滋部評議会 8/6 ぜんそく児キャンプ
9	7日 (土)	9日 (月)	11日 (水) 通常例会 CN15キックオフ 『京都国際ホテル』	25日 (水) 通常例会	9/8 京滋部EMCシンポジュ ーム 日本区費送金YMCA協調月間
10	5日 (土)	7日 (月)	6日 (日) 特別 家族例会 リトリートセンター	23日 (水) 通常例会	9/20京滋部国際大会研修会 BFの月 会員増強月間
11	9日 (土)	11日 (月)	13日 (水) 通常例会	27日 (水) 通常例会	募金キャンペーン 国際協調月間
12	7日 (土)	9日 (月)	11日 (水) 通常例会	22日 (日) 特別 クリスマス例会	次々期会長選考 家族サービスの月
1	4日 (土)	6日 (月)	12日 (日) 特別 新年例会 『平安会館』	22日 (水) 通常例会 (総会)	日本区へ半年報送付 次期役員選出 会員増強月間
2	1日 (土)	3日 (月)	8日 (土) 9日 (日) 研修例会	26日 (水) 通常例会	2/2 京滋部役員会、献血 タイムオブ ファースト 日本区費送金
3	8日 (土)	10日 (月)	16日 (日) 特別 CN15周年記念例会	26日 (水) 通常例会	3/9 第6回京滋部評議会 BFの月 会員増強月間
4	5日 (土)	7日 (月)	9日 (水) 通常例会	23日 (水) 通常例会	4/6 合同ソフトボール
5	10日 (土)	12日 (月)	14日 (水) 通常例会	28日 (水) 通常例会	国際交流の月
6	7日 (土)	9日 (月)	11日 (水) 通常例会	25日 (水) 特別 引継例会	6/8 新旧合同京滋部役員会 日本区大会 14日 (土) 15日 (日) 於福岡郵便貯金会館

**心行一致** —木村会長語録より—

会員登録用紙

会員登録用紙

# “あなたはどれだけ出席しましたか？”

	例 会															特 别 事 業										
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7/15	7/23	8/1	8/28	11/11	11/18	12/27	3/9	3/17	4/7	4/17	5/10	6/8	
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	サバ	日本海キャンプ	健康キヤンブ	和敬地藏盆	募金	京滋研修会	台湾	Y.S.C.S.シンポ	ソフトボーリー	オリエンテーション	本区大会	国		
1 愛知 長晴	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2 井上 茂	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3 井上 均	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4 植澤務都雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5 采野 弘和	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6 大槻 隆彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7 大野 嘉宏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8 大村 伝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9 岡本 和彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10 小畠 耕造	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11 加藤 幸雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
12 川崎 恽男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
13 菊井 正弘	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
14 北村 寿朗	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
15 木村 曜	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
16 木村 幹彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
17 堀尻 芳裕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
18 白橋 勇作	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
19 柴田 公造	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
20 鳴崎 訓男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
21 清水 正治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
22 杉井 恭敏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
23 杉本 泰造	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
24 鈴木 章	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
25 高橋孝三朗	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
26 高橋 卓也	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
27 高谷 泰市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
28 濑澤雄一郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
29 立 勝美	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
30 田中 昌博	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
31 田中 勝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
32 谷口 武士	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
33 寺西 明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
34 富森 敏高	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
35 仲 祥介	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
36 永井 孝	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
37 中川 高宏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
38 西川 寿一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
39 西本 省司	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
40 西中 日向	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
41 西村 弘子	×	×	×	×	（8月末退会）																					
42 野崎ひろ恵	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
43 橋本 長平	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
44 長谷川泰司	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
45 早崎 融	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
46 林 孝治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
47 佐井 武司	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
48 藤田 隆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
49 宮本 隼史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
50 三輪 康久	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
51 安岡 忠男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
52 矢野 棱夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
53 山田 高弘	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
54 山田 博司	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
55 渡辺 公夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
56 渡辺 泰一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
57 松本 安博	8月入会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
58 伊田 知宏	（2月入会）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
59 西村 達也	（4月入会）	○																								

## パレスメンバーほかほかニュース

### 7月第1例会 ドライバー委員会

西中 日向君 ぶじ決算報告を終えました。ありがとうございます。  
大規 隆彦君 ぶじ第一例会を終了致しました。感謝。  
井上 均 君 木村内閣のスタートおめでとうございます。初めて例会に参加した様な気持ちでした。  
安岡 忠雄君 痛風経験メンバーより 100%痛風の疑い有りという事で津田君に診察してもらい検査の結果痛風でないとのこと、素人判断は禁もつ。名ドクター津田医長に至急診察してもらいたい感謝。  
采野 弘和君 15周年スタッフの御健闘を祈る。  
木村 幹彦君 皆さんのご協力を。  
高谷 泰市君 木村会長の発足を祝して。  
田中 昌博君 一年間書記をさせていただきありがとうございました。何とか大役を終えほっとしています。  
高橋孝三朗君 前期役員の方々に感謝。これから向う一年間の働きがみのりあるものになる様御支援よろしくお願いします。  
山田 博司君 EMC事業委員長を無事終えさせてもらいました。  
杉本 泰造君 林会長のもと副会長の任務を曲りなりにも終える事が出来感謝。総会でのレジメ大変良く出来ていました事に現三役の方々に感謝。  
瀧澤雄一郎君 山田前EMC委員長の1年間のご苦労に感謝。  
(誕生日) 矢野 稔夫君・大下 久弥君・仲 祥介君・橋本 橋本 長平君・早崎 融君

### 役員会報告

- |                             |    |
|-----------------------------|----|
| 1. 1985~1986年度 各事業計画案の再確認の件 | 了承 |
| 1. 1985~1986年度 予算案再確認の件     | 了承 |
| 1. 1985~1986年度 年間スケジュールの件   | 了承 |
| 1. YMCAヘント寄贈の件              | 承認 |

### 8月のスケジュール

三役会 10日(土)	於:木村会長宅	PM 7:00
役員会 12日(月)	於:国際ホテル	PM 7:00
第一例会 3日・4日	於:パークホテル	
第二例会 28日(水)	於:ホリデーイン	PM 7:00
喘息児キャンプ 6日(火)	於:サバエ	

### おとなりさん

#### 京都クラブ

8月3日・4日 パークホテル 京滋部会  
8月25日(日) 家族例会

#### ウエストクラブ

8月3日・4日 パークホテル 京滋部会  
8月22日(木) タワーホテル

#### めいぶるクラブ

8月3日・4日 パークホテル 京滋部会  
8月26日(月) 国際ホテル

#### キャピタルクラブ

8月3日・4日 パークホテル 京滋部会  
8月20日(火) パークホテル

### HAPPY BIRTHDAY

清水 正治	1947年8月5日
田中 昌博	1946年8月7日
杉本 泰造	1938年8月14日
田中 勝	1939年8月14日

### HAPPY ANNIVERSARY

橋本 長平・洋子 夫妻 1974年8月29日

### YMCAだより

1. ファミリー水泳 (三条本館スカイプール)  
日時: 7月・8月の毎日曜日 PM 1:30~4:30  
YMCA会員以外の方、18才未満の方は、会員同伴の場合に限ります。
2. 社交ダンス講習会 (三条本館)  
種目: サンバ・ジャイブ  
日時: 8月1・8・22・29日 PM 6:30~8:50  
費用: 6,000円
3. 語り合おう世界の友と『YMCAインターナショナルコースキャンプ』  
日時: 8月23日(火)~8月26日(金)  
対象: 大学生ならびに社会人50名 (国籍を問わず)  
行先: 滋賀県高島郡朽木村麻生 朝日ノ森自然研修所  
費用: 10,000円  
詳しくは、インターナショナルキャンプ事務局  
231-4388まで。

### 編集後記

●今期のプリテン委員会の編集日は、第一月曜日委員長宅。第三月曜日を委員長宅持廻り。特に委員長宅での編集会議は、ネット同伴でのほかほかな…食事を共にしての編集方針会議で、その賑やかな事。委員長方針のプリテン委員会の垣根を越えて、メンバー諸君に編集日にネット同伴にてお越し下さいとのアピールで、暑い夜のドライブがてらで参加が多く、寛いだ雰囲気での語りの内に温い意見が見られ、プリテン記載記事の参考に成って居ります。時にはネットからの鋭い意見も出てプリテン委員もタジタジ (一層の事一回ネットに全部編集してモラオカ……) で、ネットのワизへの傾斜が最近特に著しい。何にせよ今期プリテン第1号がメンバー諸君の御協力にて、早々と皆様の手許に届けられた事に感謝して居ります。

●編集者が聞いて来た7月第1例会総会のココダケの話。  
若手メンバーの良く勉強して来た鋭い質問。そして長時間に渡り懇切丁寧に答えた会長の真摯な姿勢。問合いをうまく運んだドライバー委員長。そして最後に締め括りの発言をした直々前会長と、どれを取っても素晴らしい総会であったとの事。感情的な発言は無能である……。等の総会についてのココダケの話がありました。「TS」



CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075)432-3191 ₪602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

9'85

Bulletin

1985.9.1 発行  
第16巻第3号 通巻172号  
CHARTERED 1971

## 聖句

私は葡萄の樹、なんぢらは枝なり。人もし我におり、我また彼におらば多くの果を結ぶべし。

(ヨハネ15章5節)

心を求めて例会に至り  
境地を得て例会を走る

会長 木村 幹彦  
副会長 高橋 孝三郎  
書記 木村 曜  
会計 安岡 忠男  
藤田 隆  
井上 茂  
愛知 長晴

## クラブ標語

“思いやる心を世界に”

国際標語 “SERVICE WITH ENTHUSIASM”—熟成もて奉仕を

日本区標語 “How Young are You?”—若がえるワイス、湧きおこる、Y'S魂

京滋部標語 “Be Dynamic!”—京滋の地に実りと拡がりを求めて—



第3回京滋部大会が去る8月3日～4日、京都パークホテルに於いて、参加者260余名を得て、華やかに開催された。

ホストは京都クラブ、第3代京滋部長本島紀之君を盛りたてる。大会成功へ向けての総力が結集しその成果と熱意が端々に見られた。京滋部内に止らず、海外ブローラークラブも参加、壇上のバナーの彩りはY'Sに於ける京滋部の存在感を表現していた。

来賓に日本区の新理事青木一芳氏(写真)もご出席、簡潔的を得たスピーチをいただく。教養と言質とは一致するとみる。いつ聞いても人柄を表わすように少し退いた線でスタンスを保ち乍ら、方向性に信念を持つ内容は聞く者に示唆を与える。トップリーダーとしての資質は言質に他人の心の鐘を打ち響きを与える必要性を教えられる。

席上、国際役員の谷川寛氏より1988年度、国際大会京都開催の決定した経過を報告されたが、国際感覚とか国際人という意味が身近かに感じられる話術と人柄に吾々の未熟なるところを無言のうちに覚えた。

〈会う人、皆、師匠なり〉 一吉川英治語録より

例会出席	B F ポイント	ニコニコ	ファンド
7月第2例会 58名	切手 33,000pt	7月第2例会 0円	ペーパー 0円
8月第1例会 34名	累計 45,000pt	8月第1例会 0円	その他 5,000円
7月在籍者数 62名	現金 0pt	累計 22,000円	累計 10,912円
7月出席率 98.38%	累計 0pt		



## IBC委員長は語る！

渡辺公夫

IBC委員長、大変な役を引き受けたと感じています。Y's MENは文字通りの国際的活動をしている。その中のIBCの役目は、ブラザーズクラブを中心とした国際への協力と、国際への理解が不可欠であります。その大切な委員会の委員長として、私の様な力の足りない者が、メンバーの協力によって数々の事業をこなして行かなければなりません。今期は15周年を迎え、多くの兄弟達が京の地を訪れる新しい出逢いもあるであろう、又なつかしい顔も見られるであろう。パレスのメンバー全員が参加参画し、国際交流の充実を計り、又国際人としての顔をもって接していただける様お願いします。私達委員会は、現在IBC&YEEPに関するマニュアル作りを進行中であります。皆様にいろいろ御意見をお聞きし、友好クラブとのより良い接し方と共に国際の中での位置付けと、パレス内部での位置付けを明確に、分りやすくしてIBCへの理解を深めていただきたいと思います。1年間よろしくお願いします。



## こみあげる言葉

喘息児親の会 桃陽会  
会長 田中淑子記

喘息児親の会の役員として、その親御さんや専門医の先生と係わる中で、この病いの治療の難しさを痛感して来た。普段は健康な子供と何ら変りないので、一旦発作が起ると呼吸困難という生命を脅かす恐怖を伴う。現代医学をもってもその原因も治療も究明されていない。そんな中で桃陽会は全国的にも珍らしい貴重な存在です。その桃陽会に京都YMCAが注目して下さり、“喘息児に楽しいキャンプ体験を！”と始めていただいたのが7年前です。発作を恐れて全ての事に消極的で生活体験の乏しくなり勝ちな園児らにとって素晴らしいプレゼントでした。

更に4年前からパレスの皆さんのが奉仕下さる様になり今日に及びました。

楽しい体験を通じ、「やれば出来るんだ」という自信を持つことが出来ればこんな嬉しいことはありません。京都YMCAの皆様京都パレスクラブの皆様、心より感謝申し上げます。

こみあげるような思いを抱きつつ……

## パレス論壇

川の流れの中の2本の杭に網を張る場合、その間隔が近ければ網は簡単に張れるが、多くの流れを受けとめる事は出来ません。反対に間隔が遠ければ網を張るのはむつかしいけれど、多くの獲物を得る事が出来ます。

これを人間関係にたとえてみれば、お互いのパーソナリティが異なれば異なる程、より遠い所に立つ2本の杭という事になります。

夫婦関係に於ても友人関係に於ても、パーソナリティの異なる者同志がお互いにその違いを認め合い、その上でいい関係を保っていく事が、お互いの人格向上に役立つと言われています。この一見困難と思える2本の杭に網を張る作業が、ワイスメンズクラブ活動の一つの目的であります。クラブ活動を続けていく上で、ともすれば年令やキャリア、物事の考え方の違いなどでの人は話が合う合わないを判断し、近い杭にばかり網を張って得るべき獲物が横を素通りしていくのに気がつかずにはいる事が多いのではないでしょうか。

遠くの杭に網を張る作業には様々なトラブルもついてまわるだろうし時間もかかります。そして何よりも網を張ろうという強い意緒を持ち続ける事が大切です。

そして、ワイスメンズクラブという網によってこの2本の杭ががっちりと繋がれた時、自己の向上というすばらしい獲物が期待出来るのではないかでしょうか。



## 喘息なんかフットばせ

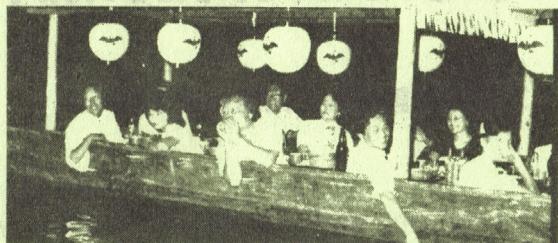
中川高宏記

8月6日佐波江キャンプ場にて喘息児キャンプが行われ、我々パレスクラブも参加協力して短い時間でしたが充実した一時を過して来ました。子供達は100名程、リーダー20名が5~6つのチームに別れそれぞれの模擬店を作り食事のメニュー作りにテンヤワンヤ。

おにぎり、焼鳥、スパゲティ、おでん、お好焼き、豚じる、そして我々は焼肉店を担当致しました。みんなで大きな円を作り、手に皿を持ってワイワイガヤガヤ楽しそうに食べ歩くのです。肉10kg、ウインナー、野菜などアッと云う間に無くなりました。食事の後はリーダーが花火を打ち上げたり、みんなでゲームをしたり、歌をうたったりして一時を過しました。みんな元気な子供ばかりでした。参加者。宮本林 清水 西中 広井 山田高 田中昌 安岡 高橋卓 立入 野崎 北村 早崎 加藤 中川 伸 田中勝メネット 北村メネット、コメット。

## 納涼例会

野崎ひろ恵記



7月24日 第二例会は嵐山にて納涼同伴例会。コメットの参加も多く〔メン58名メネット34名コメット27名ゲスト8名東京クラブのコメット6名〕総勢133名のもと、6時30分より始まりました。

この日は決晴に恵まれ、うだるような暑さとは別天地の大堰川の涼風をそぐ心地よい、中の島公園に木村会長を始めメン、メネットの浴衣姿も見られ、小旅行気分を感じさせる、大変リラックスした、楽しいふん囲気で一杯です。七艘の舟に、各委員会別に分かれ、7時過ぎ、川上へと、船頭さんの案内でござ進んで行く中、アチコチの舟から「カンパイ」の声がはずみ、お互いにすれちがう舟どうし手をふり合いながら、暮れいく大堰川の景勝を眺め、楽しく語らいお食事をするうち、すっかり日が落ちて行きました。暗い川面にかがり火がうつり鵜飼い見物です。川上から流されて来る、数々の灯籠がゆっくりと舟の間を通り過ぎる様子は実に嵐山の夜景とマッチしてロマンチックな気分にひたる事が出来ました。

コメット達に用意された花火と共に童心にかえって遊ぶメンの姿はとてもほほえましく、時間のたつのが大変早く感じられ、全員名残りおしみつつ舟をはなれ、家路につきました。

## Mini YEEP

## 東京クラブコメット訪問記

中学三年

中村恭子記

私は小学校3年生の時、YMC A少年少女水泳大会で、京都をおとずれて、今回で2度目の京都でした。京都の町は、とてもきれいでさっぱりして、それに涼しくて、東京よりずっと、住み良い所だと思いました。京都の駅で、Y'sの方とお会いし嵐山につれてっていただきました。加茂川を見た時なんてきれいで満々と水をたたえているのだろう、と思いました。東京に「川」と呼べるような川はもうありません。船に乗って、食事を始めると、たいまつがともされ「う飼い」が始まりました。話に聞いていたけれど、これほど神秘的だとは知りませんでした。「う飼い」の神秘さにしばし酔った後、花火をやって船を降りました。今まで京都は古くさいというイメージを持っていましたけれど、私の考えは、この一夜で大きく変わりました。

京都に来てよかったです。最後に御世話をなった皆様、本当にありがとうございました。

東京Y'sコメット

斎藤憲一記

7月24日、国内YEEPで、1泊2日という短期間ながら、京都に行ってきた。

到着した日は、嵐山で歓迎された後、桂川で鵜飼を見ながらの船上夕食会という、京都ならではのものでなじを受けた。

翌日、我々は京都観光に出発した。時間的な制約があり、な

## 第3回

## 京滋部会印象記

早崎 融記

第3回京滋部会が、日本区で一番早い部会として8月3・4日に、京都パークホテルで行われた。今回の部会のメインプログラムは、3日のチャリティーディナーショー。これは部会とし初めての企画で、メンバー以外の一般の方々に多数参加いたしました。ワイスを知つもらうのがねらいでした。部会前、いろいろと批判もあったように伺いますが、充分にこの狙いは達せられたように思います。舞台正面の大きなワイスマーク、ショーの途中での寄贈品目録の贈呈、又、ショーの進行。中でも、いろいろとワイスに関する事が、いや味なく盛り込まれたやり方は大変良かった。ホストの京都クラブのメンバーは、ゆっくりと楽しむ事も出来なかったでしょう、又、これまでの準備の苦労を考え合わせ、心から御苦労様でした。ショーの成功の余韻からか、その後のワイスリーアワーもほとんどのメンバーが、一年一度の再会を楽しんだように思う。次の日のYサ、CSシンポジウムでは、日本区の廣島義夫CS主任、鈴木健次Yサ主任が基調報告された。ASF負担金の使途やCS資金(年賀シート)の換金状況などを具体的に報告された。日頃私達が聞きたいと感じていた事がらを率直に話されたのに感心いたしました。もっと時間があればと残念でした。閉会式では来年の部会が近江八幡クラブのホストで、9月21・22日に近江八幡厚生年金センターで開かれるとのアピールがあり、参加メンバー260余名(ディナーショー参加を含めると650名余)に達する部会が無事終了しました。

よりも暑かったので、寺社、仏閣をまわるのはやめにして、二条城と二条陣屋を見学した。

その後、西陣の機屋を見学した。西陣には機屋が多いと聞いていたが、町の中のどこにいても機の音が聞こえてくるのにはいさか驚いた。

機の音が絶えず響いている町並を歩きながら、感じることのできた古都の雰囲気は、観光ガイドブックなどを読んだだけでは得ることのできない体験だと思っている。

最後に、我々一行、小学生1名、中学生2名、高校生3名を快く迎えてくださった京都パレスの皆様、大変ありがとうございました。(この項原文のまま)



## ハワイ大会に参加して 大野三恵子 記



『アロハ』の挨拶で始まったUSAエリアハワイ大会は、7月18日から3日間ハワイ島のコナサーフホテルに於て開催されました。アメリカ各地からの参加者は約500名、日本からの参加者は約30名でした。カメハメハ大王夫妻が舞台に鎮座されて開会式は始まりました。役員及びデリゲート席はきれいな花で飾られ、人の紹介の仕方も挨拶も暖かユーモアにあふれていました。印象に残ったのは日系3世の女性テレビキャスターのタナベさんのキースピーチの立派さと、閉会式にウクレレを持って立たれた牧師の吟遊詩人のような祈りのことばでした。珍しかったのはプレジデント主催のラウエという豚1頭を地中に埋めてのむし焼のディナーパーティでした。

ホステスクラブのネット達は堂々と準備や進行、ホステス役をこなしておられ、土佐堀クラブとブラザークラブであるヒロクラブのネット達は毎夜ホテルのスイートルームをかりきって手作りのお料理でパーティを開いて下さいました。

大会中アイヴァン、クラット、アーニー、ラーソン夫妻等私達の家でホームスティされた人達とも会えました。カップルで腕を組んで歩くアメリカのワイスの人達に、又移民100年後の現在活躍している日系ハワイの人達に、そして再会出来たなつかしいアメリカの友人達に、時の流れと歴史を感じさせられたハワイ旅行でした。

## 京都パレステニス同好会 林 孝治 記



比叡山の美しい山並みを眺め乍ら、京都パブリックテニスクラブの宝ヶ池コートで楽しく賑やかにテニスを楽しみ、親睦を計っています。メンバーは6名(メン)、5名(ネット)、4名(コメット)、と杉本君、高橋(卯)君、長谷川君(名前だけでプレーなしの名譽(?)会員)。合計18名の顔ぶれで、汗を流しスポーツをした後のすがすがしさと快適さが最高!脚腰の鍛錬は勿論のこと、健康には最良と思います。腕の方もかなり上達しましたので、近々に他クラブとの親善試合、と計画中。ユニフォームも揃えファンションの魅力も増す昨今、メンバーの同好会参加を心より希望します。58年7月よりスタートし、26回目の同好会の実績です。毎月、第1日曜日PM1~4時、宝ヶ池テニスコートが練習場です。

年会費¥3000円、プラス月会費人數割(約1500円)位です。練習は津田君の所有コートをお借りする時もあります。連絡は西川君又は林迄 ～お待ちしていまーす～

## 「おっちゃん、泳げるようになったわ！」

CS

### 京都市養護施設共同海水浴サポート

CS

広井武司記

7月22・23日、舞鶴市小橋竜宮浜において共同海水浴が行われ、当クラブより高橋副会長、早崎君、田中昌君、広井、早崎メネット、コメット、広井コメットが参加いたしました。

22日午後2時京都出発、夕刻現地着。夕食後、和敬学園の子供達を探して民宿をウロウロ、やっと浜辺でキャンプファイヤーをしている子供達と合流して一緒にキャンプファイヤーを楽しみました。翌日は早朝より魚釣り(これの参加は田中君)。

水泳エリアでの監視や水泳指導と参加メンバーも子供達と共に楽しい一日を過ごしました。今年はパレスクラブよりスイカを各施設に合計35個プレゼント、「あのスイカおいしかったワ」との子供達の声。「パレスのおっちゃん、泳げるようになったわ、みてみて!!」など子供達との心のふれあいに充実感を得ました。子供達との交流も継続したCS活動の成果でしょうか本当にスマーズに運び23、24日サポートのウエスト、メイプルのメンバーにバトンタッチして、夕刻現地をあとにしました。

月、火と忙しい日に参加していただいたメンバーに感謝!!



## —ようこそ国際会長— 高橋孝三郎 記

去る7月17日ハワイ、コナ市で開かれた米国地区大会に出席の国際会長Dr.P.SUKUMARAN氏(1986~87年度)が7月28日来日、京滋部を訪問、国際ホテルに於て部住催による歓迎セレブーションがもたれた。中島敬泰兄(TC)の司会で西崎照一次期日本区理事、本島紀之京滋部長が歓迎の挨拶、SUKUMARAN氏は国際的なワイスの現状と次期への抱負を発表すると共に協力を要請、米国エリア4,600余名と相変わらず国際ワイス発詳の地の面目を保っているもののINDIAでは200を越えるクラブとメンバー数4800余を教える実績を有し国際エリアに於て他を凌ぐ趨勢を持っている、Y's歴20年のキャリアと職業であるドクターと云うフィルターを通し培かれた奉仕にかける情熱こそINDIAから国際会長を出す栄誉を得たのだろう、氏は次期にかける願望を国際的なワイスの役割、協力、交流、とIYY国际青年の年にふさわしい言葉で結んだ。

西崎照一宅にてホームスティを受け曜日神戸クラブへ向われた。



1985~1986年

## 日本区報(第1号)の抜粋

日本区を構成する83クラブ、2100余名の頂点に立つ日本区新理事、青木一芳氏の皆さまに向けてのご挨拶に始まりHow, Young, are You? <若がえるワイズ湧きおこるY魂>の標語が高々と掲げられた、つづく日本区報第一号の要旨は次の通りです。

☆日本区としての各月の強調点を定め、各々にゲストやプログラムで充分に配慮して欲しいとの強い要望(年間の強調月間は下記の通り)

- 7月 キックオフの月(一年のEMCの計を立てる)
- 8月 平和の月(国際理解・協力を進め世界平和に資す)
- 9月 Y E E Pの月(初の留学生を迎へ、本事業の推進)
- 10月 ウエルネスの月(例会にウエルネスプログラムを)
- 11月 B Fの月(切手集めにアイデア+B F代表の交流)
- 12月 I B Cの月(クリスマスカードに手造りギフトを)
- 1月 キリスト教精神強調の月(Y魂の源を理解しよう)
- 2月 タイムオブファストの月(「豊かさ」を見直そう)
- 3月 A S Fの月(将来のY M C Aを担う若者の発掘)
- 4月 研修(L T)の月(リーダーたる者の心得を学ぶ)
- 5月 メネットの月(例会で感謝する? 例会を委せる?)
- 6月 区大会の月(How Young have You been?)

☆日本区定款の改訂について—その要旨—

- (1) 次々期理事の廃止
- (2) 事業主任の整理統合とその分の日本区事務所強化
- (3) 部の活動の活発化
- (4) 監事の職責の明確化

☆1988年、国際大会の京都開催の決定

☆アジア地域(エリア)香港大会の開催

☆1985~86年度、区特別委員をお願いした方々、京滋部関係(敬称略)

- A S F委員(任期一年) 小谷博康(京都クラブ)
- ウエルネス委員 岡本尚男(京都キャピタル)
- C S資金運営委員 西川寿一(京都パレス)
- ワイズスピリット高揚委員 大野嘉宏(京都パレス)

☆事業主任よりのメッセージ

☆部長としていちばんやりたいこと

☆次期クラブ会長研修会のアンケート集計結果

☆1984~85年度 日本区会計報告書

1984~85年度 日本区会計監査報告

日本区監事 山田利三郎

日本区監事 岩越重雄

日本区報

を是非お目

通し下さい

### 目標3000ケース!

北海道・十勝のじゃがいも

10kg 箱詰 ¥1,500

9月末より順次お届け致します

### —委員会描写—

#### 湖上の編集会議?

8月8日、雄琴マリーナを出港したのが炎暑の夕暮れる7時、ブリテン副委員長、井上均君の所有する愛艇ホラリス号で湖上の花火大会を満喫することになった。同伴を唯一の条件として他に3組が参加、14名が乗船。各自が2~3人の食糧を持ち寄り、互いの分をいただき合う、持ち寄り船上パーティーである。5ノットの船足で岸を離れると日頃、陸の上では強心!で鳴るメネット(特に名を秘す!)の数人から「キャー」の悲鳴!

波に揺れる船のロープに必死にとりすがる様相、その表情は子供のように素直で無邪気である。ブリテン委員会の今期の方針で、  
<徹底して和気あいあいでメネットと一緒にやろう!>

そのムードが紙面に投映するように……という通り、井上君ご夫婦の大きな好意とこまごました気配りにより、猛暑の一夜を素晴らしい湖上の花火見物となった。

エンジンの音が止み、錨が降りるとひたひたと打ち寄せ、耳元にささやきかける波の音、恐ろしい程に暗く黒い水面、湖面を撫でるようにわたる風に快よい自然冷房、雲の間に間に輝く小さな星屑、舞台背景が揃い、ビールで賑やかに乾杯。真黒い夜の湖面と陸の境界線の街灯りは豪華に幾重にも帯状に並べた金色のネックレス、素晴らしいキャンバスを突き抜くような大音響は船底にまでとどく。夜空に広がる金色、銀色、藤色、ピンクの何色もの大きな花火はさながら天から吊したシャンデリア、

そして瞬時に咲き誇り、瞬時に消える花火の湖面を彩る炎の大輪は美しい故に哀しさを余韻に残す。暑さの吐息の一夜を樂しい想い出にしてくれた心友に感謝し乍ら帰路についた。



♥ 各委員会からの情報を  
お待ちしております。

## 第3回京滋部評議会報告

1985年8月3日	於パークホテル	
1号議案	84年～85年事業報告及決算報告	承認
2号議案	85年～86年事業計画	承認
3号議案	85年～86年予算審議	承認
4号議案	次々期京滋部々長「87年～88年」にキピタル クラブの井上六平君に決定 次々々期京滋 部々長「88年～89年」はメイプルクラブより 選出	承認
5号議案	86年～87年京滋部会ホストクラブが滋賀三 クラブに決定	承認
6号議案	京滋部々長公式訪問日程	承認
7号議案	チャリティディナーショーの益金寄付の件 京都市 京都いのちの電話へ寄付	承認
8号議案	聖日礼拝献金の件 献金先は滋部YMCア承認	
9号議案	部研修会の件 国際大会準備委員会設置の 件	承認
	その他11月3日もしくは4日にじゃがいも 販売感謝会として十勝クラブより持参の牛 1頭丸焼パーティをリトセンにて挙行	

## 役員会報告

1号議案	その他行事メイキャップ対象の件	承認
2号議案	YMCア日本海キャンブリーダー用テント 寄贈報告の件	了承
3号議案	IBC歓迎用引幕調整の件	承認
4号議案	他クラブ周年記念例会祝電の件	承認
5号議案	サバエ閉館参加の件	承認
6号議案	ワーク参加者傷害保険報告の件	了承
7号議案	1月第1例会(新年例会)を新年合同例会 とする 変更の件	承認
8号議案	CN15周年事業として、リトリートセンター ワークとして宿泊施設(キャビン)を建設する件	承認
9号議案	15周年記念誌として、5年の歩み (プリテン縮少板)、記念誌作成の件	承認

## HAPPY BIRTHDAY

川崎 悅男	1950年9月3日
藤田 隆	1953年9月3日
西本省司	1952年9月13日
山田 博	1937年9月15日
鈴木 章	1937年9月22日
西村達也	1961年9月24日
松本安博	1949年9月26日

## YMCアだより

- デル・トレディチ写真展「核と人間」  
9月2日～14日 族：三条本館ロビー
- 国際講演会「アフリカ飢餓ブームをブームに終わらさないために」  
9月21日午後7時 於：三条本館  
講師 甲斐田万智子氏

## 9月のスケジュール

三役会	7日(土)	於：木村会長宅	PM 7:00
役員会	9日(月)	於：国際ホテル	PM 7:00
第一例会	11日(水)	於：国際ホテル	PM 7:00
第二例会	25日(水)	於：ホリデイイン	PM 7:00
9月8日 京滋部EMCシンポジウム			

## おとなりさん

京都クラブ
9月10日(火) パークホテル
ウエストクラブ
9月8日(日) 京滋部EMCシンポジウム
9月26日(木)
めいぶるクラブ
9月9日(月) 国際ホテル
9月23日(月) 家族例会
キャピタルクラブ
9月3日(火) パークホテル
9月17日(火) パークホテル

## 会員往来

★井上均君、待望の新築完成！ 比叡平の眺望で気分一新  
メネット有子さんの貢献大なり、益々の飛躍を期待！  
〒520 大津市比叡平1丁目18-23  
TEL 0775(29)0010

★塩尻芳裕君の御母堂、天国に旅発たれました。心よりご  
冥福をお祈りします。

## 編集後記

- 長かった梅雨も最後の仕上に各地で大雨を降らせた挙句、7月の半ばにようやく梅雨明けが宣言された▼そして8月に入り日頃の節制を試すような暑い夏の日照が私達に挑戦してきました▼この暑いさなかのワイスメンの奉仕活動は、若きのワイスメンにこそ出来る身体での奉仕です▼佐波江開設ワーク、日本海キャンプ、喘息児キャンプ、和敬地蔵盆等、ワイスメンズ活動の子供達との心のふれあいです▼そこにはお金で奉仕すると云うクラブには無い心の通った姿が有り、子供達の!!オッチャン来年も又来てね!!と云う一言に、胸にこみ上げて来るものを感じ、何をする事にも増して充実した熱い一日を経験したワイスメンは多い▼金銭のみに頼った奉仕活動の風潮は、ワイスメンズの活動には避けて行きたいものです。
- 京滋部会の市民と共に「由紀さおり」ディナーショーも、その収益金を京都市と京都いのちの電話への寄贈と云う目的を達し、新たなる試みの部会としてチャレンジした京都クラブの諸兄に敬意を表したい▼しかし由紀さおりと云う歌手はイメージチェンジと云うのか本当に良く喋る歌手に成了ったものです▼若い時の清純歌手と云われた頃から人生の経験を積んで、その語りから、むしろフテブテしさえ感じられる逞しい女性に変貌している▼最近はどうも男性の方が若い時からの変らぬ純粋さを持ち続けている人が多いようです。「T.S.」。



CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075)432-3191 ₩602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# 10'85

Bulletin

1985.10.1 発行  
第16巻第4号 通巻173号  
CHARTERED 1971

## 聖句

もし汝の兄弟、罪を犯さば往きてただ彼とのみ、相対して諫めよもし聽かばその兄弟を得たるなり

マタイ伝18章15節

心を求める例会に至り  
境地を得て例会を去る

## クラブ標語

“思いやる心を世界に”

国際標語 “SERVICE WITH ENTHUSIASM”—熟成もて奉仕を

日本区標語 “How Young are You?”—若がえるワイス、湧きおこる、Y'S魂

京滋部標語 “Be Dynamic!”—京滋の地に実りと拡がりを求めて—

## —アセチレンの青い炎—



毎年の恒例になった和敬学園地蔵盆へのCS活動の一日。時世は少しづつゆったりではあるが、黄金万能から心のふれ合い、文化へと、その価値感を変えつつある。時流に沿って学園への奉仕の方法も工夫と対応が必要であろう。炎暑の最中、肉親の温かさまでは及ばぬとも、せめて人の心の優しさと、人に交ることの素晴しさが、人生に於いて生きて活かされる根源であることを、子供達と戯れる中でメンバーは、無言に伝えたいと願う。無償の〈眞実の愛〉がそこに秘む、綿菓子のふんわりした円いふくらみは少年少女の心に円い心と、人の輪に素直に入りなさいと語りかけ、アセチレンの青い炎は逞しい子供達の生命力を表現しているようだ。

飽潤の時代に枯渇しているものは何か?この学園を毎年訪れる度びに垣間見る。

優しさがないと生きる資格がない、強くないと生きられないというセリフが確かにそこに有った。

会長	木村 幹彦
副会長	高橋孝三朗
書記	安岡 忠男
会計	木村 曜隆 藤田 隆茂 井上 茂 愛知 長晴

例会出席	B F ポイント	ニコニコ	ファンド
8月第2例会 54名	切手 10.000pt	8月第2例会 16,000円	ペーパー 0円
9月第1例会 50名	累計 55.000pt	9月第1例会 68,000円	その他 4,800円
8月在籍者数 62名	現金 0 pt	累計 106,000円	累計 15,712円
8月出席率 91.93%	累計 0 pt		

1985年10月日本区強調月間(ウェルネスの日)



## —メッセージー 国際性と地域性

直前国際会長  
竹内敏朗

第3代京滋部々長本島紀之君をリーダーに京滋部大会が、新しい企画と、皆さんの全面的サポートで盛大に開催された事に対し先ず敬意と併せて、そのひたむきな実行力と企画力に対し賛辞を呈するものです。御承知の通り第58回国際大会は愈々日本区のホストで来る1988年7月京都の地で、3泊4日に亘り開催される事に正式決定しました。大会開催候補地のもう一つの適地アメリカ、ミネアポリスは再度1990年の大会ホストの立候補をする事でしょう。

近年隔年毎に世界各地で盛大に開催される国際大会はワイスメンズ会員の名実共に最も大きな祭典であり、身近かに国際親善、情報そして新しい前進のための感銘と決意をする場でもあります。今回の京滋部大会にみられる様に、その地域のより多くの市民にワイスメンズクラブの良いイメージ、強い印象を多くの機会をとらえて如可に提供する事が出来るかも大きな課題であります。

遷都1200年祭にわきたつ京都は、古い伝統的なものと、新らしいものとが隔離するところでもあります。地域性と国際性はクラブライフの活性化のためにもより大切な事でもあります。

国際大会と併せて開かれる国際役員会、国際議会のお世話も  
結局は地元の皆さんにお世話をかける事になります。大変である  
と同時に、生涯の憶い出、人生勉強、国際感覚をみがく絶好  
の場として常に積極的にこの大会をとらえる心構えが先づ大切  
です。海外から遙々やってくる世界各地の兄弟、姉妹に、より  
正しく日本、そして京都を理解して頂き、たのしい憶い出の数  
々を御土産に更にワイスの大きな輪が京都大会を機にひろがる  
事を今から期待するものです。



第三回 EMC研修会報告 愛知長晴記

9月8日(日)、第3回EMC研修会が、湖国、近江八幡国民休暇村で、京都ウエストクラブが、ホストして行なわれた。今期京滋部EMC事業方針として、1988年国際大会時に京滋部会員数500名達成の素地、4クラブチャーターを目指として、各クラブに理解と協力のお願いが、本島京滋部長から、強い要望と出され、続いて、全体討論会に入り、山中EMC主査から、

●各クラブの今年度、会員増強目標達成・新入会員、意識の弱い会員に対するフォロー・新クラブ設立の可能性について・新クラブ設立に当っての地域、サポートするYMCAs等、京滋部全体及び長期的視野にたって調整の必要性に関する、説明があった。続いて、コンンテーターの意見発表が、3ワイズから発表された。昼食後、分科会に入り、1.会員増強を大槻ワイズ2.新クラブ設立を戸田ワイズ3.京滋部の長期展望と課題を中島ワイズが中心になり、活発な意見交換が行なわれ、まとめとして、今日、色々出された意見を、各クラブが、持ち帰り、十分検討し、前進されたし、と本島京滋部長が要望され、閉会となった。

参加者、120名、(内パレス11名)

# パレス論壇

「心を求めて例会に至り、境地を得て例会を去る」の言葉が今本期もブリテン巻頭に掲げられている。この簡潔にして、真理を著した小堀先生の文言に色々な思いを馳せる此頃である。

パレスクラブも今年、15年目の節を迎えた。色々な記念アクトが計画されている中で、委員会、役員会等で、それぞれの観智を集めての討議がなされ、プログラム作りが進められているが、最近や、もすると具体的な提言が頭をひっこめ第3者的評論家の批判が突出し、一寸ギクシャクしたものが感じられる。(と思うのは自分1人だろうか) パレスクラブ誕生時の体質は、創造と、実践、全メンバーの人の和によるパワーにあった。その伝統は今もメンバー1人1人に受けつがれ脈打っていると信じたい。

クラブ運営は定められた規則により組織の下に活動する事は云う迄もない。然しそれを活動さす源泉は、メンバーの意識にある。お互いが心を開き、許し、尊重する中から発露する組織への活動力は杓子定規ではなく、ゆとりさえ感じさせる。討議の場に於ても、自然と和やか前向きの意見が優先されるであろう。日頃我々の日常社会生活における試行錯誤をクラブの中へ純粹な発想でぶつけてこそ、魅力あるクラブライフがあり、そのメンバーがまぶしく見えてくる。パレス15周年の節を見つめ、今何を行すべきかを各人自問し、クラブを愛し、叱り、全員で理想のワイスを、パレスをつくろうではないか!!「心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る」パレス100年の節を夢みてゆっくり走ろうよ。

## 喘息児 からの便り

# —ぼくらの 体験—

野外料理を作ったこと  
ばくらのグリーブを作った。野外料理は、お  
たじるです。  
初めは、野菜を切るに30分ぐらいかかりま  
した。  
そんで野菜を切り終わってから、いる場所  
をさがして行ったら一つとあっていいので  
、ぼくらで作りました。  
いる所ができたから、なべきつるすぼつかな  
く、さがすのに40分ぐらいかかりました。  
できたら、何個も味見をしました。  
みんな「おい」と言いました。  
いよいよみんなで野外料理を食べる時間が  
きました。  
いただきますをしてから、たじろを先に、こ  
と大人の人に人生がありました。



## 第348回 8月第2例会記

西村達也記

残暑なお厳しく、最高気温36°Cという暑さのぎがたい中、木村会長の点鐘で、定刻に開会いたしました。ワイズソングを高らかに唱い、今日一日の疲れもいえてきて、段々ワイズの血が燃えています。そして、会長挨拶、食事も楽しく和氣あいあいといただき、委員会報告もスムーズに例会は、進行いたしました。メンバー承認事項2件で、メンバー全員が、活発な討論となりましたが、結局持ち越し……。新入会員である私は、メンバーのCLUBに対する熱意を充分なほど知らされました。

次に、大野君、柴田君のUSエリア大会に参加してFRAN KYAを感じの、のんびりおおらかなかにも、アメリカらしい感じの大会であったとの報告をうけました。

さて、本日のメインテーマ、メンバースピーチ『明日のパレスを考える』では、島崎君の入会以来の体験談をまじえながら、本音で渡り合える仲間になろう、気くばりを大切に……。広井君からは、クラブのチームワークを大切に……。采野君からは、今、燃えている国、韓国の若者の話から、個性豊かなCLUBであれ……。と、私、入会して日も浅いのですが、気合を入れられた様な気がしました。

### Mini YEEP

パレスコメント

たのしかった東京クラブ訪問記

中学2年

杉本理恵子記

8月24日、25日、26日と東京クラブへ、ホームステイに行ってきました。東京に行く2、3日前から、とても不安でした。1日目には、東山荘と言う所で、オリエーティングをやり、自分のグループの人、一人一人にニックネームをつけて、呼び合っていました。そして夜には、キャンプファイヤーが行われ、とても楽しい1日を過ごすことができました。

2日目は、香港のワイズメンズクラブから、多勢の人がみえ、いっしょにフォークダンスを踊ったり、香港のワイズソングを聞かせてもらいました。

その日は、上原会長さん宅に泊らせて頂きました。

この3日間は、上原会長さん宅でも、東山荘でも本当に良くして頂き、東京クラブの例会にも参加でき、本当に良い体験ができました。（原文のまま）



### ウェルネス強調月間によせて

「ウェルネス」って最新式の健康法だと思っている方も多いでしょう。皆さんは、悩みがあると体調が崩れなかつたり、逆に意欲的に仕事をしていると気力が充実し、体の調子も良いといった経験があるでしょう。そのように、健康の問題を医学や体育といった身体の分野のみで取らえようとしても限界があります。そこでウェルネスは、各自に与えられた生活条件の中で何を選び取ればより健康でより豊かな生活を送れるかを多様な分野から総合的に、生活様式を改革していくとする考え方です。



キックオフ例会で本島京滋部長発声による乾杯！

岡本和彦記

9月第1例会はキックオフ例会ということで、パレスクラブが15年前チャーターされた会場である国際ホテルで、京滋部長、書記、会計、EMC主査の公式訪問を迎えての例会であった。新たな出発ということで食事はシャンパンで乾杯、ホテルが変わり雰囲気も違うせいか今日の食事はなぜか美味しい感じられた。京滋部長、EMC主査の格調のある迫力に満ちた挨拶のあと、大村君退会により新たにCN15周年記念事業委員長に就任した北村君の、「皆が笑顔で15周年記念事業ができるよう協力を願う」という言葉が、非常に印象深かった。

その後、今日のメインであるスライド（パレス10年……限りなきπのひろがり）により、パレスの歴史を振り返り、新たな前進の糧とした。目にうつたるよりナレーション（井上六平君作）の一言一句を聞いてほしい。そうすれば、なぜパレスがここまで成長したかわかるであろうという西川君の解説により行われ「友愛と飛躍」の10年を振り返った。今はマイブル・キャピタルに移られたなつかしい顔がチラッチャラッと写り、大変なつかしく感じられた。「明日のパレスのために君は今何が出来るか」を問いかけて5年。その間、すばらしい数々の実績と共に2クラブ同時チャーターという偉業を成しとげたパレス。そして今日、πのひろがりは、Y'sの展開のため新たな情熱をもってキックオフしたのである。

### キャリアウーマンシリーズ（その1）

充実した日々（女として妻として）

田中まり子記

結婚して15年、仕事を続けて来て本当によかったです。精神的にも経済的にも自立したいという気持ちからの出発でした。結婚というのは、男と女がそれぞれのカテゴリーを守りながら、しかもぶつかり合い助け合いやさしさを持って、一緒に生きてゆく事だと思います。何よりも嘘をつかず自分流に生きたい、精一杯生きる事でいつも生きているという実感を心で、肌で感じていたかったのです。

今立ち止まって考えてみても仕事を続け、ワイズに入会したことによって、大勢の方々とめぐり合い、交わり、触発され、努力し、善意と恩恵にめぐまれ、社会人として、母として、妻として、娘として、何よりも女として、私の人生は、彩られ、光彩を放ち、充実した日々を送っています。送れる事に感謝しています。これからも主人を助け主人と一緒にワイズの流れに身を委ね、時には流れに逆う事も恐れず、歩んで行きたいと思っています。今まで支え、はげまし、応援して下さったスポンサー始め、全ての方々に心より感謝いたします。

## 〈特別企画〉 メネットさんの本音アンケート

人の話には、どうも本音と立て前が多い様ですね。そこで、この度新企画としてメネットさんを対象に本音を吐いてもらおうと、アンケート様式に12の質問を試みました。対象者59名中、33名(56%)から回答をいただきました。ありがとうございました。アンケートを通じて思わずこぼれる笑いと、吐息と少しの内省が起れば、この企画はOKです。大らかに楽しみながら酒の肴にして下さい。

### 質問1 御主人がワイスメンのメンバーであることに対してどう思いますか。

- |                            |    |
|----------------------------|----|
| 1. もっと積極的に参加してほしい。         | 1人 |
| 2. 熱心すぎて困るので、もう少し手を抜いてほしい。 | 2  |
| 3. このまま良い。                 | 29 |
| 4. もうやめてほしい。               | 1  |

### 質問2 あなたは御主人に対してどういう見方をしていますか。

- |                              |    |
|------------------------------|----|
| 1. 最も愛する人。                   | 21 |
| 2. 友人の様な人。                   | 11 |
| 3. 単に経済的に必要な人。               | 0  |
| 4. 何となく惰性で付き合っているので、何とも思わない。 | 1  |
| 5. その他                       | 4  |

### 質問3 あなたは御主人に愛されていると思いますか。

- |                              |    |
|------------------------------|----|
| 1. いつも愛されていると思う。             | 18 |
| 2. 愛されているとは思わない。             | 0  |
| 3. 愛されていると思う時もあるし、そうでない時もある。 | 12 |
| 4. わからない。                    |    |

### 質問4 あなたの御主人の健康状態について。

- |                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 1. 今、健康そのものなので心配はない。                | 9  |
| 2. 今は健康そうであるが、生活状態から見ると心配である。       | 19 |
| 3. 最近体の調子が悪ううなで心配している。              | 6  |
| 4. 最近体の調子が悪ううだが、言う事を聞いてくれないので放ってある。 | 0  |

### 質問5 あなたは御主人にワイスメンの会長になってほしいですか。

- |                       |    |
|-----------------------|----|
| 1. 会長になってほしい。         | 2  |
| 2. 会長になってほしくない。       | 19 |
| 3. なってほしいけれども、無理であろう。 | 1  |
| 4. 関心なし。              | 9  |

### 質問6 あなたがワイスメンのメネットとして。

- |                           |    |
|---------------------------|----|
| 1. 時間があれば、もっと積極的に参加したい。   | 2  |
| 2. 今まで通り、時々参加して交友をはかりたい。  | 27 |
| 3. 気にはなるが、何となく参加しにくい。     | 0  |
| 4. 主人がつれて行ってくれないので参加できない。 | 1  |
| 5. 全く参加する気はない。            | 3  |

### 質問7 あなたの楽しみ、又は生き甲斐と思うことは。

- |             |    |
|-------------|----|
| 1. 子供の成長。   | 15 |
| 2. 主人の仕事の発展 | 19 |
| 3. 友人と付き合い。 | 4  |
| 4. 自分の仕事    | 4  |
| 5. 自分の趣味    | 5  |
| 6. その他      | 2  |

### 質問8 あなたの今の心配事や頭の痛いこと。

- |              |    |
|--------------|----|
| 1. 子供の事      | 9  |
| 2. 主人の仕事関係   | 11 |
| 3. 主人の付き合い関係 | 1  |
| 4. 主人の趣味     | 1  |
| 5. 身内の関係     | 8  |
| 6. 家の財政      | 4  |
| 7. 自分の健康状態   | 5  |
| 8. その他       | 4  |

### 質問9 あなたは、自分のこづかいとして、月にどれ位ほしいですか。

- |                            |    |
|----------------------------|----|
| 1. 3万円位                    | 4  |
| 2. 5万円位                    | 4  |
| 3. 10万円位                   | 10 |
| 4. 欲しいけれど、現実に無理なので考えた事はない。 | 2  |
| 5. 特に欲しくない。                | 12 |

### 質問10 あなたの夢は。

- |                       |    |
|-----------------------|----|
| 1. あちこちへ旅行できる身分になりたい。 | 15 |
| 2. 大きな家に住みたい。         | 1  |
| 3. 暖かい家庭を作れば良い。       | 13 |
| 4. 自分の仕事をもって働きたい。     | 6  |
| 5. その他                | 4  |

### 質問11 生まれ変わる事ができれば、もう一度今の御主人と結婚するでしょうか。

- |          |    |
|----------|----|
| 1. する    | 16 |
| 2. しない   | 4  |
| 3. わからない | 13 |

### 質問12 自分は、御主人に対して何点位の妻だと思いますか。

### （総評）

現状でのワイスメンズクラブへの参加で十分であるとの意見がほとんどであり、このことは現在このパレスクラブが活気に満ちていると感じる者にとって、家庭や仕事とクラブ活動とのつり合いがとれている事を示すものと思われます。しかし、もっと積極的に活動してほしいと尻をたたかれている人や、ワイフストップのかかっている人もちらほらと。また、会長になつてほしいと願っているメネットも、このままの参加状態で良いと思っている様です。自分自身もこの状態での出席で満足している人が多く、反対に全く参加する気がないメネットが3名、その中で主人もやめてほしいという人もおられました。会長になつてほしいというメネットが3名いますが、今の主人と、生まれ変わっても結婚する気はないということです。この事はどの様に解釈したら良いものか……。

御主人に対しては、「最も愛する人」が多数で当然なことでしよう。その区別がむつかしくなったのか、「友人の様な人」も多くみられます。「単に経済的に必要な人」はさすがになく我々もほっとしています。「その他」4名のうち2名は記載がなく少し気になるところ。また御主人からの愛を感じている人が過半数ですが、中には疑問詞をつけたいというメネットが多くみられます。愛されているかどうかわからないというメネットからは、再び生まれかわっても今の主人と結婚するかどうかわからない、又はしないという回答が出ているのは当然のことでしょう。

ほとんどのワイスメンは働き者が多いらしく、メネットはその健康について非常に心配されています。時には夜の仕事、夜のつき合いがあるのかも知れませんが、家の柱となる者が健康を損うということは、家庭の乱れを招くことです。日常生活、特に酒、タバコ、夜ふかしには気をつけてほしいということなのでしょう。物質的には、自分のこづかいとして特にほしくはないというメネットが多く、自分になくても満足しているのか別にこづかいとして分けていない人が多いのかも知れません。具体的には1ヶ月10万円位というのが比較的多數でした。そして将来には、遠くへ旅行したいと夢みる人、暖かい家庭を作つてゆきたいと思う人がほとんどです。今は家にしばられているのが現状でしょうか。何もかも忘れて旅をしたい程、現実ばきらしいものなのでしょう。

最後に、妻としての自らの点数は、60点未満6名、60～70点8名。70点以上19名でした。自分は失格であるという人が6名で、極端な人は0点、20点というメネットもおられます。ほとんどのメネットは合格点であると自信を持たれている様です。

御協力ありがとうございました。

一ブリテン委員会一同

## 一寄稿

### 15周年に向けて思う

京滋部長  
本島紀之記

パレスクラブがメイプル、キャピタル両クラブを誕生させて以来初めての訪問であることに気がついた。不勉強していた訳ではないが常にパレスクラブが私達の身近に存在し、あらゆる機会を通じて影響を与えてくれていたに他ならない。

小堀憲助氏の名言「心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る」この言葉は今もパレスクラブのプリテンの巻頭に載せられている。それは、パレスクラブの顔であり、搖がないバックボーンとして継承されている。親睦と自己研鑽により生れるエネルギーは、パレスクラブに数々の栄光と偉大な足跡を残して来た。北西部が割される以前よりも、日本区にとっても、ワワイズダムの在り方を問い合わせ、新しい息吹を吹き込み、周囲のクラブに活力を与える原動力としての存在を遺憾なく發揮してきた。現在の京滋部の発展は、パレスクラブ無くして有り得ないことは誰もが承知している事実である。

公式訪問として、15周年キックオフ例会に出席し、あの懐いスライドを見せて頂き、多大な感銘を受けた。まさしくそれは、パレスクラブの歴史の絵巻物である。

パレスクラブは節を大切にするクラブである。その一つ一つの節に於いて常に新しい試みを提案して来た。そして、その都度、大きく成長して来た。3クラブをエクステンションしたにもかかわらず、今なお46名のメンバー数を抱し、各分野で活躍されている。来春の15周年に向けて、どんな事業を開催されるのか楽しみである。願わくば、新しいメンバーの皆さん、これからどんどん京滋部の中に入りこんで頂き、良きリーダーシップをとっていただくことを切に御願いする次第である。

### ♡CN15周年事業委員長をうけて

北村寿朗記

15周年記念事業委員長、大村君の退任に際し、今度私が突然の指名により委員長をお受けする事になりました。就任はしたもの、あまりの事の重大さに思慮しているのが現状です。

さて、パレスクラブ、チャーター以来種々のターゲットを掲げ、5周年、10周年の区切りとして、それぞれの記念事業がなされて来た事はメンバー全員の知るところです。いよいよ今年度は、“思いやる心を世界に”このクラブ標語をモットーに出発し、又1986年3月には15周年を迎える記念ある年であります。すでにキックオフ例会もあり、その席で数々のアクトが照会されました。しかしそれ等の事を具体化するには、今後力強くアピールし、クラブメンバー全員のコンセンサスを得なければなりません。未熟な自分が大任を受けてスタートしたばかりですが15周年記念事業が成功するには、メンバー1人1人のご理解とご支援、又暖かい友情を期待して止みません。

島崎 訓男君 娘が無事アメリカのホームステイから帰ってきました。  
林 孝治君 国内Y E E Pで千裕がお世話になり、誠にありがとうございました。  
高谷 泰市君 YMCA世界大会に参加できまして感謝！  
杉本 泰造君 娘の理恵子が東京クラブへホームステイさせて戴きありがとうございました。初めての経験で心配していましたが大変、楽しく帰って参りました。本人もワイスの素晴しさをかなり、理解したようです。東京クラブの皆様本当にありがとうございました。千裕ちゃん色々、お世話になりました。

### ♡和敬学園地蔵盆に参加して

矢野稜夫記

8月28日(水)酷暑の中18名のメンバーの参加。機械のセッティング、材料の買い出し、材料の混ぜ合わせ等、参加メンバーにより手際よく用意が出来て、スタート、学園の子供達も待っていましたとばかり、食券を持ってどんどん食べに来て、最初は作るのが、間に合わない様な状態でした。久しぶりに汗をかき(焼ソバに入っているかも?)、心よい奉仕活動で、我々メンバーも子供達が作った、かき氷をよばれ子供達とコミュニケーションを計りました。

渡辺公夫君とメネットが並んで焼きソバ、タコ焼を仲よく作っている姿を見つづけたのに、よく焼けた事と思います。

子供達の喜ぶ姿を見ていると、我々メンバーも心和み、嬉しい思いをし、又来年も子供達と逢う事を心に決め、約束し、帰路に付いたのですが、本当に焼ソバやタコ焼で子供達の心が満たされるか、私自身、考えさせられました。出席者・大野、木村幹、高橋孝、安岡、木村曜、愛知、渡辺公、メネット・宇崎、杉本、宮本、大下、林、長谷川、広井、加藤、山田高、矢野。

### ♡佐波江閉営ワークに汗する！

瀧澤雄一郎記

9月1日、まだ残暑厳しく晴れ上った日曜日、YMCA佐波江キャンプ場閉営ワークが実施された。子供用プールの解体と収納庫への格納が当日のパレスのワーク。皆熱心で汗みどろ。こんな気持の良い汗は久しぶり。考えてみると、こういうワークは通常例会に比べて文字通りの「親睦を通じた奉仕」が実感できる。2クラブを同時チャーターしてまだ体力が十分回復していない今のパレスにとって、親睦は一番の良薬。してみるならばYサ委、C S委が中心になって行われる予定の野外諸ワークは特に全員参加を目標に企画されるべきかと思う。勿論I B CもB Fもファンダも等しく大切。ただ、我々スポーツに親しむ機会が極めて少い者にとっては、「皆で流す良い汗」が即ち親睦に、そして奉仕につながる以上一石三鳥の効果を演出できる両委員会の主催ワークは貴重。

YMCAの真黒に陽焼けした若きキャンプスタッフの皆さん、少年少女達の為にこの一夏ほんとにご苦労様！

(参加者：メンバー20名、メネット4名、コメット4名)

## ほっかほかニュース

島崎 訓男君	娘が無事アメリカのホームステイから帰ってきました。	大村 伝君	CN15周年事業委員長辞任にあたり、メンバー各位にご迷惑をかけ申訳けありません今後共よろしく。
林 孝治君	国内Y E E Pで千裕がお世話になり、誠にありがとうございました。	大槻 隆彦君	工場を拡張いたしました。
高谷 泰市君	YMCA世界大会に参加できまして感謝！	橋本 長平君	林君に頂いたカトレアが満開になりました。 改めて林君に感謝！
杉本 泰造君	娘の理恵子が東京クラブへホームステイさせて戴きありがとうございました。初めての経験で心配していましたが大変、楽しく帰って参りました。本人もワイスの素晴しさをかなり、理解したようです。東京クラブの皆様本当にありがとうございました。千裕ちゃん色々、お世話になりました。	井上 均君	無事、新居に移り、ローンに苦しんでおります。 お近くに来られたら寄って下さい。
		木村 幹彦君	頑張って新クラブ造りを目指にまい進したいと思います。ご協力の程をお願いします。

## 9月 役員会報告

- 第一号議案 大村伝君 辞任、退会の件  
8月31日付 NC15周年記念事業委員長辞任  
9月30日付 クラブ退会 承認
- 第2号議案 C N15周年記念事業委員会  
新任委員長 北村寿郎君とする件 承認
- 第3号議案 次期日本区会計に西川寿一君に決定 了承

## 10月のスケジュール

三役会	10月 5日(土) 於:木村会長宅	PM 7:00
役員会	10月 7日(月) 国際ホテル	PM 7:00
第一例会(家族例会)	10月 6日(日) 於:リトリートセータンター	PM 9:30
第二例会	10月23日(水) ホリデーイン京都	PM 7:00
国際大会研修会	10月20日(日) 於 YMCA三条本店	PM 1:00
牛丸焼パーティー	11月 3日(日) 於 宇多野ユースホステル	AM10:00~PM 2:00

## HAPPY BIRTHDAY

北 村 寿 郎	1934年10月4日
林 孝 治	1943年10月16日
渡 辺 泰 一	1934年10月22日
井 上 均	1952年10月29日

## HAPPY ANNIVERSARY

野 崎 博 子	1957年10月3日
筒 井 信 貴 雄	1966年10月3日
長 谷 川 泰 司	1980年10月3日
杉 井 恭 敏	1974年10月5日
川 崎 悅 男	1975年10月5日
岡 本 和 彦	1983年10月8日
北 村 寿 郎	1960年10月9日
杉 本 泰 造	1966年10月9日
田 中 賢 勝	1964年10月10日
山 田 高 弘	1964年10月10日
安 土 峰 男	1966年10月10日
菊 井 正 弘	1967年10月10日
西 川 寿 一	1968年10月10日
鈴 木 章	1961年10月14日
竹 内 詩 一	1971年10月21日
西 中 日 向	1965年10月31日

## おとなりさん

- 京都クラブ  
10月 8日(火) 於:パークホテル PM 7:00
- ウエストクラブ  
(家族例会)10月 6日(月) 於:久多キャンプ AM11:00  
10月24日(木) 於:タワーホテル PM 7:00
- めいぶるクラブ  
10月14日(月) 於:国際ホテル PM 7:00  
(体育例会)10月26日(火) 於:青少年センター PM 7:00
- キャピタルクラブ  
10月 1日(火) 於:パークホテル PM 7:00  
(体育例会)10月15日(火) 於:中書島市営プール PM 6:30

## YMCAだより

### ●京都YMCA国際青年年記念講演会

テーマ 「これからの中学生に求められるもの」  
講師 1985年10月5日(土) 午後1時~4時  
場所 京都会館 会議場(左京区岡崎)  
チケット ¥500  
連絡先 京都YMCA青少年センター TEL441-2773

### ●パングラディッシュ講演と映画のつどい

「アジアの民衆と私達」 講演 前川 誠氏(報道写真家)  
「ベンガルの足音」

日時 10月12日(土) PM 6:30~8:30

場所 京都YMCA三条本館

共催 日本ユニセフ協会

### ●洛西タイマソン

日時 10月27日(日) 受付開始 AM 9:30~  
表影解散 PM 12:00ごろ

場所 (未定) 洛西ニュータウン内のどこかに、  
近日中に決定いたします。

※詳細については、長岡YMCA(075-954-9046)  
にお問い合わせ下さい。

## 編集後記

●どんな人生にもその人にしか分からない生き甲斐が有る。

▼奉仕クラブに長く在籍するのも良し、人に惜しまれて去るのも一つの道である▼しかしパレスの第5代会長として!! 義務を果せるY'smenに!をクラブ標語に、温厚な人物と相俟(まつ)て、伝さんの愛称でメンバーから親われていた、チャターメンバーの大村伝君の今回の退会には非常に寂しさを覚えるメンバーが多い▼ネット孝子さんと共に、パレスクラブに14年間に残した親睦と奉仕の軌跡が今は彷彿(ふつ)させる。▼総べてのメンバーには、何時かわクラブを去る時がある。▼情熱を抱いて入会する華々しさに比べて、退会の大勢は人知れずに去っていっている▼例え数年、数カ月の在籍でもクラブを去る時には一言のコメントが例会で欲しいもの有る。▼大村伝君は例会にて、クラブを去る自己の心情を、淡々と語ってくれた▼34才にて入会し、5年目で会長、今期15周年記念事業委員長としての任期中に退会されるのは、仕事とクラブへの相関が世俗に押し流されるのを感じる▼だがパレスクラブでは彼を、クラブの良友として、何時迄も心に留め置きたいものです。 「T.S」



CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 ₩602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS  
“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

11'85

Bulletin

1985.11.1 発行

第16巻第5号 通巻174号  
CHARTERED 1971

## 聖句

小事に忠なる者は、大事にも忠なり、小事に不忠なる者は大事にも不忠なり

ルカ伝16章10節

心を本拠例会に至り  
境地を得て例会を去る

## クラブ標語

## “思いやる心を世界に”

国際標語 “SERVICE WITH ENTHUSIASM”—熟成もて奉仕を

日本区標語 “How Young are You?”—若がえるワイズ、湧きおこる、Y'S魂

京滋部標語 “Be Dynamic!”—京滋の地に実りと拡がりを求めて—

## 自然、夢、冒険

三浦雄一郎をかこんで 国際青年年記念シンポジウム



現代の日本の青年は、平和な成熟した日本の社会に於いて、泡沫(うたかた)の夢を貰っている一面もある。青年の大勢は平穏なる生活を希んでいる。親も然り、結婚ともなれば絶対なる必要条件で有る。そこには当然ピーター・パン症候群(何時迄も子供でいたい現象)とか、定職も持たぬ若者が15万人も存在すると云う現象も顕れている。それも自分の生きる人生に課したチャレンジ精神の目的で為で存れば、自己の成長に結びつくのであるが……。今回の記念シンポジウムの講師、三浦雄一郎氏の語りには、これから的人生を歩む青年達に非常なるインパクトを与えたであろう……。世界7大陸の最高峰をスキーで滑降と、生死を賭けた挑戦を自分に課した人生の約束とし、アッヂで滑ってコロゾで来たと云う形容で、サラリと云ってしまう語りに、幾度も生と死の狭間を潜り抜けて来た鍛えぬかれた精神力を垣間見た。映画では6千M、気温-40°、最大斜度60度の氷の山を自力で登り、その頂上より30kgの荷物を背負っての死と直面の滑降を見るについて、彼の偉業の凄さが脳裏に畳み込まれる。しかし彼とても子供の頃は結核性肋膜症で、病身のスポーツ落ち零れで有ったと云う。身心を鍛えに鍛えれば夢を現実に可能に出来ると彼は教える。又これだけの偉業を達成した彼には、驕り、傲慢さの言葉の一片も無い。それは彼の夢の為には底大な費用と時間が、彼を信ずる人々の蔭の援助に依って初めて達成出来たと飽くまで謙虚である。

今回の記念講演には、今日生きる青年に、夢と希望と、自分に課せられた生き方を積極的に追求する姿勢を教えた京都YMCA国際青年記念シンポジウムの素晴らしい講演で有った。

### 三浦雄一郎 語録

「地球は俺の遊園地」「健康は腹一杯食べられる」「これで死んでもいいと云う気持で事に当れ」

会 副 会 長	木村 幹彦
長	高橋孝三朗
長	安岡 忠男
記	木村 曜隆
書	藤田 隆茂
計	井上 長晴
愛 知	長晴

例会出席	B F ポイント	ニコニコ	ファンド
9月第2例会 46名	切手 20.000pt	9月第2例会 32.400円	ペーパー 0円
10月第1例会 32名	累計 75.000pt	10月第1例会 0円	その他 1.234.288円
9月在籍者数 62名	現金 0pt	累計 138.400円	累計 1.250.000円
9月出席率 88.71%	累計 0pt		

1985年11月日本区強調月間(B F の月)



## ♡第350回 9月第2例会報告

高橋 卓也 記

日時 9月25日水曜日 午後7:00

場所 ホリディインホール

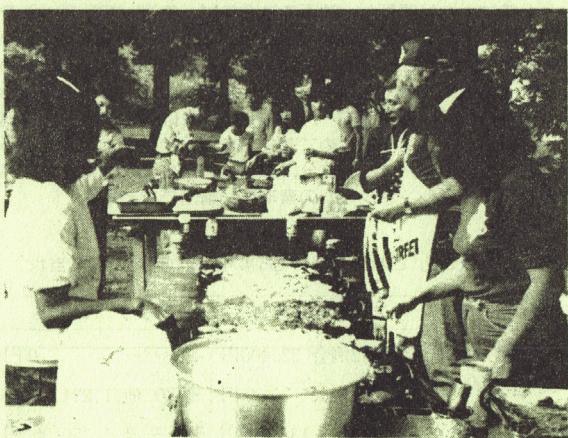
9月第2例会は、より深くYMCAを理解する為にYMCAアワーを持った。

YMCAから野外活動担当の西岡主事、体育事業担当の神先主事両名を招いて、YMCAの体育野外活動の歴史と現在の活動状況をスライドを中心に説明を受けた。

YMCAでは、体育教室として水泳、鉄棒、剣道、サッカーバスケットボール等子供達のクラスがあり、そこでリーダーは大学生のボランティア活動として行なわれており、これからリーダー達の為にリーダートレーニングがなされている、サバエ日本海キャンプには我クラブからキャビン、カヌー、テント等が贈られ、又宇治のリトセンにはバーベキュープレイスがYMCAの野外活動にいかに活用されているかをより深く理解した。去年の10月YMCA三条本館に開設されたフィットネスセンターにも我がクラブから器具を提供し、一般成人のウエルネス運動に役立てられていると。

現在の学校教育は、知識を教えこれを取得することに重点が置かれ、その結果知識はあってもそれを実生活の中に応用し、行動することが出来ない。YMCAでは人間が自分で生活し、自分で行動することが出来る様に体育、野外活動の体験を通じて教育している、現在の教育の弱点である体験の少なさ、それを生活の中でYMCAは体験の場を青少年に提供しているのだ。

本日の例会には、東京ワイズメンズクラブの松本夫婦、キャピタルクラブの井上元平君、我がクラブの林メネットのゲスト出席があった。



- 2 -

「其の350回例会報告書」

## パレス論壇

### 奉仕の本質

—クラブ運営のより一層の円滑化を慮って—

パレスクラブは、奉仕を標榜するクラブである。奉仕の実践それ自体も、社会的にみれば、大変貴重なことではあるが、クラブが、ただそれまでのものであるとすれば、クラブの存在意義を全うすることにはならない。クラブの存在意義は、奉仕の本質を知ることによって、簡単に考察することができる。

奉仕をすれば、世人から感謝されること、屡々(しばしば)である。場合によっては、感謝状迄、戴くことすらある。しかし、感謝される為に、奉仕をするのではなく。感謝される為に、奉仕をするというのであれば、それは、最早、奉仕の範疇には、属さない。奉仕というのは、その逆である。本当に感謝しなければならないのは、奉仕者自身である。奉仕者は、奉仕を機会に、多くの人々と知り合い、色々な諸問題について、認識を深め、自己の人格を高揚することができるからである。感謝しなければならない奉仕者が、そのうえに、感謝されるというのであれば、望外の喜びとしなければならない。パレスクラブが、クラブを自己研鑽の場として位置付けてきた所以である。

感謝を必然的に付隨させる奉仕を標榜する我がクラブにあつては、その運営にあたっても、又、メンバー同志の交流にあたっても、「感謝」という行動理念—行動規範の一層の確立が、何よりも急務というべきである。



## ♡リトリートセンターワーク報告(10月第1例会)

田中 勝 記

台風の影響で心配された天気もなんとか持ち直し、時折小雨のぱらつく中ワークを無事行うことができた。

午前中は果樹園の背の丈ほどある草刈りと、プレハブ小屋撤去跡の地ならし、土運びと久しぶりの力仕事に皆んな汗だくになり。メネットさん達のご用意下さったバーベキューに舌づつみ、をうった後、安岡君の指導のもとにバーベキュースタンド、椅子等のペンキ塗りで見ちがえるほどきれいに仕上がった。

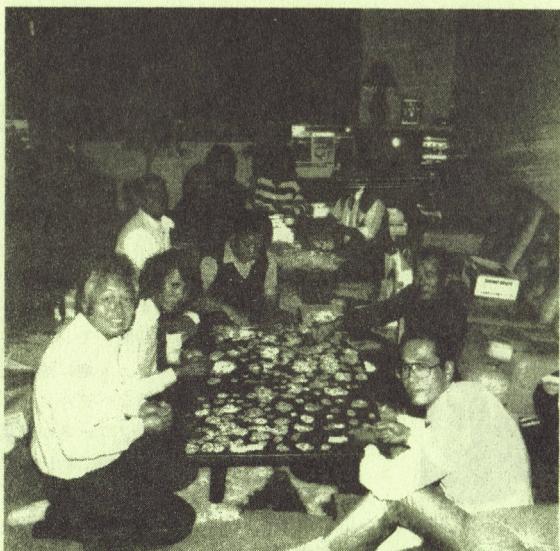
全員の協力で予定の作業はすべて時間前に完了した。

ワークを通して親睦と一体感が知らず知らずのうちに培われるリトリートセンターワークはY'Sの奉仕の原点だといつも思う。

これからもメンバーの積極的な取り組を期待する。感謝。

(参加 メン30名、メネット3名、コメット14名)

## 委員会描写 その2



一切手を囲んで ワイワイ ガヤガヤー

B F 委員会 西 本 省 司 記

今期、B F 委員長を担当し、委員会のスタート後5ヶ月がたちました。

前期委員長、谷口君から色々な、アドバイスをいただき、早期に切手を集める事に重点を置き、パレスメンバーの方々の、大変な協力を得て、今月末に半期の分として、日本区へ送る事が出来ます。しかし、まだメンバーの20名程の方々が、0ポイントです。

“早期収集に、御協力お願い致します”

永年、パレスクラブは、優秀な成績を収めています。

今期も、それに恥じないようにと、努力をしていますが、現実も、難しく、委員会メンバーの、メネットさんには、大変な協力を得ており、私も、メネットなくしては、とても、目標達成は無理だという事を深く感じ、日々、メネットさんに

感謝、感謝！

パレスメンバーの皆様には、今後、半期切手収集に、御協力お願い致します。

新企画

### 全員集合！ パレシアン フォーラム開催

「より楽しいクラブにするためには」

日 時 11月9日(土曜日)～10日(日曜日)

PM 6時30分登録開始

場 所 酵母の家 上京区上御霊前通寺町西入ル

TEL 231-8471

会 費 ₩3000



BFの集め方 (使用済切手の集め方)

北 村 寿 朗 記

先日発行されたワイスメンズワールド日本語ダイジェスト版をひろげてみると「なんでB Fやるの？またB F？あの面倒臭い切手の山と格闘か……云々」と記載されているのを読んで、思わず苦笑せざるを得ませんでした。というのも誰もが一度や二度は同様に感じたことであろうと思うからです。それでもなお「出席第一・親睦・切手の収集」とうたっているのは何故でしょうか？この事に関しては今回のテーマから外れるので又の機会に譲りたいと思う。

さて私の場合、どのようにして切手の収集をしているかというと、先ず第一に切手を見のがさないということです。何処へ行っても誰に会っても切手があればたのんでもらって帰ります。例えば公共施設や知人の喫茶店等々、人の集まる所には「切手箱」として目的を書いて置かしてもらっています。中には未使用の切手まで入っていることがあっておどろかされることさえあります。切手一枚であっても「集めておきましたよ、良いことをされているのですね」と手紙にそえてあるのを見て人とのふれあいのすばらしさと、大切さを痛感しています。

プリテン委員 杉 本 泰 造 記

相当な努力と時間を費やして集められる切手に、ワイスメンには非常に愛着を持って接しておられる方がおられました。

堺クラブの、故吉武さんは、古切手を「もの言わぬ外交官」「美しい日本の花びら」「世界中の友情のかけ橋」と、そして整理の時には、「二度のおつとめ御苦労様です」と、生きた人に物を云うように愛着を持っておられました。

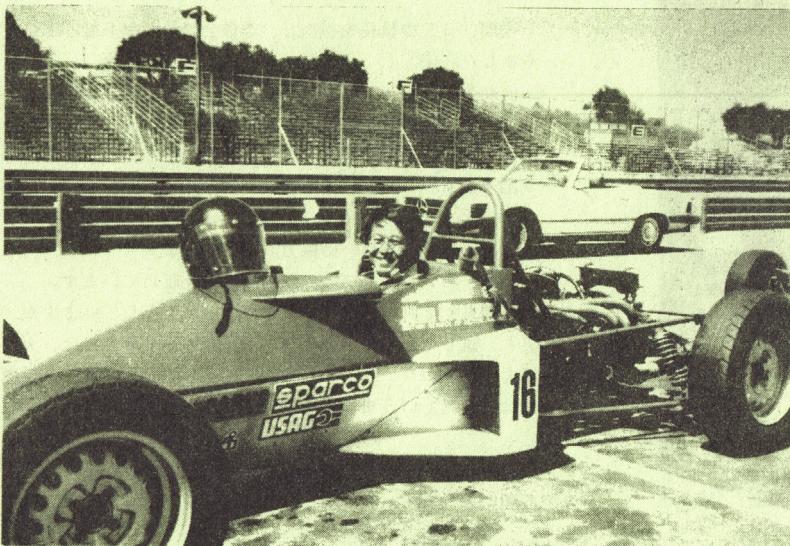
名古屋クラブの、故中田さんは、自分が死んだらお棺の中にお花はいらない、古切手を詰めて共に火葬して欲しいと云って、古切手に埋もれて昇天された。「これがB Fだ」より抜粋。

私もメンバーとしての最大責任義務として、年度年度によりポイントの変動があまり無いように提出して居ります。

私の会社の支払が地方へ郵送する場合が多く、書留封筒に記念切手を貼りそれを返却して頂いて居ります。この支払方法を三社に頼んで有ります。後はお取引先、銀行、保険等の会社に使用済切手の回収を頼んでおります。そしてそのお礼には必ずワイスのジャガイモを進呈、皆さん大変喜んで協力して頂いております。因に私の入会より皆様にご協力して頂いた切手ポイントの累計は16万ポイント程に成りました。

# —アメリカ探訪—

## ジムラッセル、レーシングスクール入門記



☆このレーシングスクールは、元レーサーのジムラッセルという人が1957年にイギリスに作った学校であり、その後アメリカに3校、カナダに1校作っています。優秀な卒業生が多く、現在レースにも活躍していますが、運転技術は他の人よりも上達しているのだから、公道では、競わずに走る様にと説いています。

ものでした。3日目にはヒールアンドトウという基礎的なペダルワークにも慣れ、正しいラインを思い通りに走れる様になって一人前のレーサーになった気分になり、私にとって非常に意義のある3日間でした。天気は、文句のない程のすき通る様な快晴続きで、顔だけがまっ黒になり疲れてホテルにもどり、また朝になれば時間通りに登校するという健康的な日々と過ごしました。この海外旅行ではじめて知った事を2つ報告します。1).夫婦で行く場合、ビジネスクラスにのると、1人の運賃は半額になるということ。但し本当の夫婦であるという証明(戸籍謄本)が必要です。2).レンタカーの予約は日本ではないこと。こちらからでは、好みの車種は決められず、また現地の方が割り引きが多いものです。ちなみに、キャディラックを1週間借りて、265ドルでした。

以上私的なレポートでしたが、何か御参考になれば……。

津田知宏記

モータースポーツに興味を持ち、くるま屋に足を運ぶ様になってからまだ1年にもなりませんが、どうしても一度はレース場での基本的な運転技術を習いたく、この夏休みを利用してアメリカのジムラッセルという有名なレーシングスクールに3日間入学してきました。サンフランシスコから南へ約2時間、モンテレーという小さな港町、リゾート地に泊ったのですが、ここには有名なペブルビーチゴルフ場を含めて、ゴルフコースが密集している所です。そこから車で約15分のところに、ラグナセカというリゾートエリアの中にあるレース場で講習を受けたのですが、毎朝8時から午後4時半まで、生徒は7人でうち女性が1人、使用した車はフォード・フォーミュラーカーで、車は各個人に1台づつ割り当てられました。もちろんスピードメーターではなく、1周毎に指定された回転数で走らなければならず、エンジン回転計をにらみながらの運転で慣れない者には少しきびしい

モータースポーツに興味を持ち、くるま屋に足を運ぶ様になってからまだ1年にもなりませんが、どうしても一度はレース場での基本的な運転技術を習いたく、この夏休みを利用してアメリカのジムラッセルという有名なレーシングスクールに3日間入学してきました。サンフランシスコから南へ約2時間、モンテレーという小さな港町、リゾート地に泊ったのですが、ここには有名なペブルビーチゴルフ場を含めて、ゴルフコースが密集している所です。そこから車で約15分のところに、ラグナセカというリゾートエリアの中にあるレース場で講習を受けたのですが、毎朝8時から午後4時半まで、生徒は7人でうち女性が1人、使用した車はフォード・フォーミュラーカーで、車は各個人に1台づつ割り当てられました。もちろんスピードメーターではなく、1周毎に指定された回転数で走らなければならず、エンジン回転計をにらみながらの運転で慣れない者には少しきびしい

## 第1回1988年国際大会研修会

井上均記

10月20日(日)京都YMC三条本館において、京滋部主催による第1回国際大会研修会が開かれた。

ちょうど10年前の1975年7月に第51回国際大会が、熱海で開かれている。今度1988年7月に第58回国際大会が、京都で開かれる事が、今年の7月にハワイでの米国地区大会で正式に決定された事は皆さんご承知の事ですが、今後、国際大会を全会員が一致団結し、大きな力を出し成功させる方向に向けて協力し合う為に研修会が開かれた。

海外からの、ワイスメンをお迎えするのも大切な仕事の1つですが、又この機会に、すばらしいワイスメンの活動をもっと広く地域社会に知らせ拡げるチャンスですし、アピールする義務もあり、そして我々も世界中の人々と接し、国際人になる最高のチャンスだと思います。最後に京都の地で行なわれた国際大会が何か1つ心に残る大会にしたいものだ。



パパ 早崎 融  
ママ 早崎 紗  
(昭和60年9月25日生)  
4人目!

## 早崎国彦君 誕生に贈る詩

真綿にくるんだような  
温かい愛に包まれて  
ひとつの生命がこの世に輝いた

真黒な瞳は  
(眞実)を見つめる素直なる心  
無言ゆえに、愛しい

人の世の優しさを全身に浴び  
広い心の人に育って欲しいと  
ここから私は思う。

**ジャガイモ3200箱完売す！**

塩尻君250ケースの大奮討！



十勝のジャガイモがやって来た

## 早崎 融記

9月23日あいにくの雨降。ファンド委員会のメイン事業のじやがいもがやって来た。下京青年の家に、荷降ろしの場所をお世話になった二年目、今年は特に感謝。一階が駐車場となっていて、ぬれずに降ろせる。31.5tonのじやがいもが目の前にある。今年のファンドは大じょうぶかと危ぶむ声もふき飛ばし、配達に、荷降ろしに必死の体力奉仕。ローラーにのって飛ぶように流れる箱づめのジャガイモ。自分一人がいい目をする訳にいかない。今年も、運べない程の注文をくれたメンバーの分は配達の予定だったが、2回に分けて自分で運んでくれたメンバーがある、9時きっかりにとりに来てくれるメンバーがある、新しいメンバーも手伝いに来る、メネットさんもお手伝い。

雨は降りつづける、とりに来るメンバーの集まりが悪い、早く来ないかと思う。一応目度のたった頃に昼食をとるが、配達の帰りの遅い車がある、事故かと心配するが渋滞だった。

3時過ぎに、全て完了。ファンド委員会にとっては喜びと心配のいり混じった充実した一日だった。

付記 その夜の乾杯の席、日頃酒に強いメンバーも少し飲んだだけで酔けをもよおし グーグー。御苦労様。

# ほっかほかニュース

## メネットコーナー

## メネットの見たリトヤンワーク

宮 杰 真知子 記

前日から心配されました台風の影響もなくグリーンチャペルに於いて、“朝の集い”が10時より開催された。木村会長の挨拶、そしてリトセン管理を7年間されている吉川さんから、少年院へお勤めの経験を活かされた、「教育と愛」についてのお話をし、お聞きし、又担当主事の仲さんからリトセンとパレスクラブの15年間のかかわり(奉仕)の説明があり、集いを終る。

次のプログラムに移っては、コメット達の虫とり、草つみ等自然に接し自由に遊び、メンは草刈り、プレハブ撤去のあと地の整地等のワーク、私達メネットは、キッチンで昼食の準備、本館の掃除等、久々にメネットが集い、ワイワイ、ガヤガヤ、にぎやかに楽しく話り合いながらのワーク。メネット参加このプログラムは、クリスマス例会等にはない、ふだん着でのお付合いが心をなごませました。そして、ワイスの目的の眞の親睦を感じた一日でした。残念な事には参加者が少かった様に思われました。

早崎	融君	本日、午後12時に第4番目の子が誕生しました。 二男二女となりました。S.60.9.25
大槻	隆彦君	先日得意先のお子さんの仲人をしました。
大野	嘉宏君	息子がアメリカ、ワシントン州に留学し、とても良い家庭にホームステイさせて頂いて感謝。
木村	幹彦君	ファンドの皆さん、ジャガイモワークご苦労様 YMCAより西岡、神崎両主事を迎え意義深い 例会をもつことが出来ました。
杉本	泰造君	東京クラブの松本さんへ…… 子供が東京では 色々お世話になり有難う御座りました。
松本	良三君	一度出たいと思っていたパレスクラブさんの例 会に出席させていただき有難うございました。
或るメンバ-		大野君の愛息、宏樹君が1年間のアメリカ留学 中ですが素晴らしい人柄のご家庭に恵まれたと の事、親として嬉しいことでしょう。鬼の目に涙 を見ました。環境が大切な時代だけに本当に かっこかったですネ！
ファンド委員		23日じがいも販売に協力いただきありがとうございました。配達の方はニコニコに協力願い ます。

## 10月役員会報告

- 第一号議案 I YY協賛YMCAミュージック、フェスティバル実行推進委員として采野弘和君・渡辺泰一君派遣の件 承認
- 第二号議案 EMC CN15周年記念事業委員会共催による「パレシアン、フォーラム」開催の件 承認  
日時 1985年11月9日(土)~10日(日)  
場所 酵母の家 上御盡前寺町西入る
- 第三号議案 クラブバナー注文の件 承認
- 第四号議案 YMCA会員講座のアピール、61年1月26日 YMCA会員講座を持ちYMCAの理解を深める。 了承
- 第五号議案 国際募金協力キャンペーンの協力要請の件 了承  
日時 1985年11月11日(日)  
場所 中央4.5.6地区  
実行委員長 宮本隼人君
- 第六号議案 I YYシンポジューム、I YYミュージックフェスティバル協力の件 了承
- 第七号議案 CN15周年記念として、表題をメンバーから募る件 了承

## 11月のスケジュール

- 三役会 11月9日(土) 於: 木村会長宅 PM 7:00  
役員会 11月11日(日) 於: 國際ホテル PM 7:00  
第一例会 11月13日(水) 於: ホリデーイン PM 7:00  
第二例会 11月27日(水) 於: ホリデーイン PM 7:00  
牛丸焼パーティー 11月3日(日) 於: 宇多野ユースホステル AM11時~PM 3時  
パレシアンフォーラム 11月9日(土)~10日(日) 於: 酵母の家 PM 7:00  
募金キャンペーン 11月10日(日) PM12時より

## HAPPY BIRTHDAY

- 寺 西 明 1937年11月2日  
塩 尻 芳 裕 1940年11月8日  
西 川 寿 一 1940年11月19日  
中 川 高 宏 1944年11月26日

## HAPPY ANNIVERSARY

- 矢 野 稔 夫 1971年11月3日  
広 井 武 司 1970年11月7日  
清 水 正 治 1975年11月10日  
塩 尻 芳 裕 1970年11月15日  
宮 本 隼 史 1974年11月15日  
早 崎 融 1978年11月25日  
松 本 安 博 1979年11月25日  
白 橋 勇 作 1963年11月30日

## おとなりさん

- 京都クラブ  
11月12日(火) 於: パークホテル PM 7:00  
11月26日(火) 於: 寺町スター PM 7:00  
ウエストクラブ  
11月14日(木) 於: タワーホテル PM 7:00  
11月23日(土) 於: タワーホテル PM 7:00  
めいぶるクラブ  
11月11日(月) 於: 京都国際ホテル PM 7:00  
11月25日(月) 於: 京都国際ホテル PM 7:00  
キャピタルクラブ  
11月5日(火) 於: パークホテル PM 7:00  
11月19日(火) 於: パークホテル PM 7:00

## YMCAだより

### ●ふれあいタイムソン

[日 時] 11月3日(日) 受付 9:00AM~12:30AM

[集合解散] 国立京都国際会館 正面玄関

[コース] 宝ヶ池周辺 (3km, 5km)

[参加費] 無料

※詳しくは、京都YMCAフィットネス

センター(255-4709)まで、お問い合わせ下さい。

### ●国際協力キャンペーン

[日 時] 11月10日(日) 12:00~4:45PM

[場 所] 市内数ヶ所で募金活動の後、円山公園野外音楽堂にて「少年のつどい」に参加

※一般からの参加者、歓迎いたします。

詳しくは、京都YMCA国際部(231-4388)にお問い合わせ下さい。

### ●世界YMCA・YWCA合同祈祷週間(11月10日~16日)

=「真理は、あなたを自由にする」=

集会日時 11月15日(金) 7:00PM~

場所 京都YMCA三条本館

## 編集後記

▼パレスクラブの平均寿命は42~3才とか……。人生を賭けて、自分の“やりたいこと”と“出来ること”的違いが、本能的にわかりかける時機もある。

▼若さに溺れやらかした無茶も、甘えも、全て過去の足跡となり、現実の答えとなっている。世の中は厳しいし、冷酷だ。そして世間は正しいし、公正な審判を下す。故に、怖い。そんなことの解る年代だ。

▼“菊切り株や、あとは自分の土で咲け”とは文豪、吉川英治が愛する娘の嫁ぐ日にそと、懐(ふところ)に忍ばせた俳句の一首、大きな慈愛の目による厳しさと優しさのこころではないか。名作に登場する武蔵やお通のこころの出発点でもある。

▼足早やに通り抜ける秋、その雲をじっと追い乍ら、人生について、愛について、そして人間として、“出来ること”的な解釈だけはと思うことが有る。

(K・S)



CLUB OFFICE

京都YMC A青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 ₩602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# 12'85

Bulletin

1985.12.1 発行  
第16巻第6号 通巻175号  
CHARTERED 1971

## 聖句

いと高き所には栄光、  
神にあれ、地には平和、  
主の悦び給ふ人にある  
ルカ伝 2章14節

## クラブ標語 “思いやる心を世界に”

国際標語 “SERVICE WITH ENTHUSIASM”—熟成もて奉仕を

日本区標語 “How Young are You?”—若がえるワイズ、湧きおこる、Y'S魂

京滋部標語 “Be Dynamic!”—京滋の地に実りと拡がりを求めて—

## — Y M C A 国際協力募金 —

思いやりをコインにこめて



秋冷の風が街路樹の落葉をはくように吹く、冬が足もとに近づいた感のする11月10日。毎年、恒例になった国際協力募金奉仕活動の一コマ。メンバーは平安神宮、動物園、円山公園、或いは、繁華街の街角へと分れて、大声で道ゆく人に呼びかける。子供達の声は秋空に突き抜けるようにとおり易く、人を引きつける。素直活達なのに今更のように驚く、大人は最初のひと声が仲々出ない、子供の心はそれだけ、提われがないのだろう。

募金箱にコインの音が沈むたびに、ひとりひとりの小さな親切、思いやりが大海に一滴の水であろうとも、心の呼びだけでも遙かの地に届けたいと願う。

豊かさの中の貧しさ…平和の中のいさかい…見…そうに見えて…が、余りにも社会に多い。表面の現象の中に真実の一点がいつも有ることを見逃してはならない。人はいつも、表面の象(かたち)にまどわされ易い弱さを持つのだから……。

—相手を理解しようと努力することが愛という—

会長	木村 幹彦
副会長	高橋孝三朗
書記	安岡 忠男
会計	木村 曜隆
	藤田 隆茂
	井上 茂
	愛知 長晴

例会出席	B F ポイント	ニコニコ	ファンド
10月第2例会 52名	切手 40.000pt	10月第2例会 37,000円	ペーパー 0円
11月第1例会 47名	累計 125.000pt	11月第1例会 35,000円	その他 1,234,288円
10月在籍者数 62名	現金 10.000pt	累計 210,400円	累計 1,250,000円
10月出席率 93.34%	累計 10.000pt		

1985年12月日本区強調月間(IBC強調の月)

## ♡第352回 10回第2例会報告

日時 10月23日(水) 午後7:00

場所 ホリデーイン

大下久弥記



寒さも日々ひとしおを沁る頃になりました。10月の第2例会印象記と云う事で、パレスワイズに入会して未だ5ヶ月、こんなおはちが廻って来るとは夢にも思って居ませんでした。扱て本日の参加者には、大変有意義な例会でした。先ずパレシアン、フォーラムについては、大野君、田中昌君の「より楽しいクラブにする為に」と云うテーマで、11月9日～10日一泊二日の酵母の家で、CN15周年事業として、我々ワイズメンにとって、より友交を深める為の場として、又右も左もわからない私にとって良い場を与えて下さったと思是非参加したいと思っております。

本日のゲストスピーカー沼津クラブ住吉先生の今世紀最大といわれ、今、世界中が、最っとも注目している病気「エイズ」についての恐怖感ある講議であり、又、楽しいスピーチであったと思います。まず、エイズに感染したら初期の症状は、皮膚に薄くハンテンらしきものが出来るという事です。この状態になった場合は、白血球が腐り始めて、あとは死を待つ日々だという事です。又、ドイツのケルンでの色々楽しいスライド、講義など……………これらのワイズの例会が、このような感じの例会であれば、より楽しいクラブにする為につながるのではないかと思います。

最後にニコニコタイムでは、北村君の15周年事業としての参加呼びかけには、クラブに対する情熱をかき立てられました。私は、新人ですけれど、これからもY'sに対し、諸先輩に追いつけ追越せの精神を以って活動したいと思います。

## ♡ふれあいタイマソン実施報告

林 孝治記

宣言タイムと走破タイムの誤差を競うユニークなレース「タイマソン」が、京都YMCAの主催担当で10月24日から3周連続で繰り広げ、その最終として11月3日、ふれあいタイマソンとして、宝ヶ池周辺で開催された。今回は京都国際青年年委員会を京都YMCAタイマソン実行委員会が担当して盛大に行われた。

日 時 1985年11月3日(日) AM 9:00～PM 1:00

コース 国際会議場 北園 宝ヶ池周辺3,000m、5,000m

主 催 京都国際青年年委員会

担 当 京都YMCA・京都府ボイスカウト連盟・京都キャンプ協会・京都府レクリエーション協会・京都障害児福祉協会

参加者 290名(個人87名 グループ38組133名 スタッフ70名)

三周連続参加者 12名

- 2 -

## パレス論壇

パレスクラブが10年の節目の時に、クラブの在り方について定義づけた言葉に「親睦の内に素晴らしい人間を創るための、愛に基づく自己研鑽の場」という真に素晴らしい言葉がある。この言葉の中の素晴らしい人間とはどういう人間をいうのであるか。知能のすぐれた人間、財をもった人間、社会的地位、権力をもった人間、様々な人間像が想定される。しかし知力、財力、権力をもった人間がはたして素晴らしい人間なのだろうか。もちろんそれぞれが大切な要素ではあるがそれが全てではない。それらを真に生かすものは品性である。つまり高い品性を備えた人間こそ素晴らしい人間像ではないだろうか。品性とは道徳的な心づかいと行ないを積み重ねていく事によって形づくられる。卓越した道徳的能力の事である。この能力はまた徳とも呼ばれ、人格の中心をなしているものである。その品性を高めるという事は、利己的な心づかいを改め、慈悲の心を培っていく事である。いいかえれば人格を根本的に改造する事である。世間ではあの人は人徳があるからあそこまで大成されたのだとよくいわれる。即ちその人柄にひかれておのずと人々が慕い集まくるのである。パレスクラブはこの品性を高め、常に自己反省をし他人を思いやり、慈悲の心を養う事に努力する人間集団である。その集団の輪がπ(パイ)の様に無限に広げる事が奉仕クラブに属する者の義務ではなかろうか。



## ♡第353回 11月第1例会報告

日時 11月13日(水) 午後7:00

場所 ホリデーイン

西中日向記

秋も深まり、11月中旬でもう雪の便りも聞かれる季節のなか第一例会は、岡本和彦君の司会で、ゲストスピーカーに京都府赤十字血液センター所長細井武光先生を迎えて、ゲスト6名と共に楽しい例会が始まった。

細井先生は血液型の研究をしておられ、血液センターの所長になられた。日本は第2次世界大戦後、血液が必要となり、戦後は98%が売血であった。売血による血液は健康状態が悪く肝炎等の病気になり輸血をした人達は死に至った。

健康な血液を集める事は大変な仕事で39年から49年の10年間で売血から献血に変える事に成功した。

現在も日本では血液量がたりないので米国より輸入している。輸入血液では、エイズの心配があることだ。また血液手帳を廃止することに血液団体から非難があり、そのために57年～58年には献血量が70%におちた。

日本は医療費が外国に比べ安く、また輸血による大手術も出来るので寿命のびて来ている。日本で必要な血液の量は輸入にたよるのではなく日本でまかなえる様な国にならなければ痛感した。

またCS事業で毎年行っている献血をパレスのメンバー全員が参加し協力していきたいものだ。

大変意義のある話を聞かせていただき、第1例会も楽しい雰囲気のなかで終了した。

# 第1回 パレシアンフォーラム

昭和60年11月9・10日  
於：酵母の家



## パレシアンフォーラムのスケッチ

山田 博司 記

EMCとCN15周年記念事業委員共催による、「パレシアンフォーラム」が酵母の家で、11月9日～10日の一泊で、メンバー50名の参加により開催されました。夕方7時からの食事は酵母をたっぷり使った麦めしで、楽しく健康食を頂きました。

8時から「より楽しいクラブにする為に」のテーマで、司会北村君、議長三輪君、副議長大野君、書記瀧澤君のスタッフ。会議法は、ブレンストーミング方式。前回例会で各メンバーに依頼したアンケート調査の解答を、大きく五つに分類され、掲示。大野君の発表により、各メンバーから多くの発言が出されました。1時間のストーミングの後、5組の分科会に別れ、各テーマを、40分間討論、各分科会のリーダーにより分科会報告が発表された。活発で自由な発言が得られ、充実したフォーラムでした。11時から場所を替えて懇親会が持たれ、ビールを飲みながらの、ワイワイガヤガヤ楽しく、日付が変るのも忘れて語り合いました。



古くて新しいまち・福岡へ

## 第41回日本区大会

### 分科会報告

#### (1) 新入会員の待遇と人間関係

- グループが、しっかりとしないと新人が入って来ても、馴じまない。
- スポンサー、古いメンバーが声を掛けて行事に誘い掛ける親切な指導が大切、メネットさん同志でも必要である。
- EMCの受け入れ方が問題になる、すぐに委員会配属しても良いのではないか。

15年経って、新入メンバーに対して、マンネリ化した所が出て来た、メンバー全員が新入メンバーに対し早く育てて行く気持ちに成り、フォローする必要がある。

#### (2) 例会の有り方と、出席率の向上

- 同じ所に同じ人が片寄っている。
- 親睦主体の例会に成ると、本来の目的が外れる可能性有り。客観性の有るスピーチ、方向性の有るスピーチと広く知識を得るスピーカーが例会に必要。

例会で何かを掘めたと云う満足感を得る事が大切、出席者に声を掛けて、強いて出席を促す必要は無い。甘やかす事は不要ない。厳しい面と、優しい面が必要である。

#### (3) リーダーシップと委員会の在り方

- リーダーは全員を参加させ、意見を引き出す様な気配りを必要とする。
- アットホームな委員会を作ろう。
- 委員会へメネット参加を。

#### (4) クラブの方向づけと事業の在り方

- パレス10周年ビジョンに関する答申案の結果が生かされていない。
- 20年に向ってのビジョン作りを。

●YMCAをサポートしての事業を重視する。

●年度の3ヶ月前に全員で次期の事業案の作成。

●パレスでの育英事業を継続的に行いたい。

●誰でも会長、委員長の出来る雰囲気のクラブ作りをしたい。

#### (5) エクステンションについて

- 今時期に何故エクステンションを、やらねばならぬか…。
- 40名位のメンバー数が良い規模だから、エクステンションはやるべきだ！

●パレスクラブには今、エクステンションをする力は無い！

●会長が発言した、エクステンションだから、やるべきだ！

●物には順序が有る、目標を1988年におくなら、そこまでの段階を踏んで行くべし。





## 京滋部主催 牛の丸焼きパーティー

松本安博記

11月3日。快晴。まさに「天高く馬肥ゆる秋」その空のもと京都北西の宇多野ユースホステルで牛の丸焼きパーティーが行なわれた。じゃがイモ販売に対する十勝ワイズメンズクラブからの御礼ということである。有難いことだと思う。前月陸送ではるばる北海道から牛一頭が運ばれ、十勝Y'sのメンバー、京滋部そして京都5クラブのファン委員らの手によって準備が進められ、夜を徹して行なわれたそうである。当日宇多野ユースホステルには、多数のメンバー、ネット、コメットが集まり、勢大にパーティは始まった。大きな牛の丸焼きバーベキュー。京滋部長の挨拶よりも気は、そちらの方へ行く。食気が先に立つ、イカシイカンと思いつつ腹は正直。京滋部長もそういう殺氣を察してか、早々に丸焼き牛が、皆に分けられた。ウマイ。雄大な味である。昨夜から悪戦苦闘して下さったメンバーの方々に感謝。そして十勝ワイズメンズクラブの方々本当に有難うございました。来年また頑張ってじゃがイモ売ります！

## ASF協力募金雀麻雀大会

杉本泰造記

今期のASF協力募金の一つの事業として、久々の雀麻雀大会が、ASF、Yサ委員会の主催にて、三輪君経営の「ウッド」に於いて「11月16日(土)卓を開いた。メンバーの親睦と、その益金をASF協力募金する呼び掛けに、雀麻雀の名手も下手も又、ゲストの女性3名を迎えて、総勢18名、騒々しく行われた。

特に雀麻雀はあまり知らず、無理に参加して頂き、多大の協力募金に奉仕して頂いた、某メンバーにはこの紙面を借りて、感謝の意を述べたい。そして当日の益金式萬四千圓がASF協力募金にされた事を報告致します。成績は下記の通りです。

優勝→三輪君(当り前です)。2位→高橋卓也君(下手の部類の意外な入賞)。3位→杉本(実力通り)。4位→宮本君(面目を保つ)。ブービー→山田博君。メーカー→寺西君(2名に多大の感謝)

- 協力メンバー、柴田・野崎
- 競技参加、宮本・永井・林・山田博・寺西・北村・長谷川・津田・中川・島崎・三輪・高橋卓・小畠・杉本。北村ネット
- ゲスト、女性(野路・内田)。



## 同好会だより



### パレス・キャピタル、テニス対抗戦

杉井恭敏記

去る11月17日津田君のテニスコートで第1回パレス・キャピタル交流試合が行われました。当日の朝は雨模様で開催が危やぶまれましたが試合が始まる頃には薄陽が差しはじめ両クラブから集まった男女18名の組合せが行われコートでは熱戦が又場外では舌戦が黄色い歓声に包まれてなごやかに行なされました。

我がクラブから林君、杉本君、高橋君のネットが出席してコートに花?を添えてくださりハッスルプレー、珍プレーに秋の1日を楽しむことができました。最後に津田君に感謝して又の機会を楽しみに!キャピタルの皆様有難とう。

競技参加、西川・林・杉本・杉井。

ゲスト、谷。

応援、長谷川・高橋卓・高橋哉子・希沙。

## ゴルフ 名門コース巡り

田中昌博記

1回目は、宝塚ゴルフ倶楽部で4名参加、今回は、8名の参加で行われました。

10月24日、大阪府池田カンツリー倶楽部で日頃鍛えた腕を披露しました。

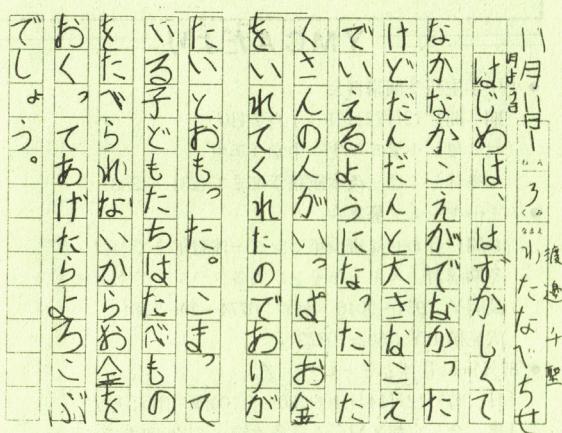
当日6時30分、名神南インターに集合、現地に向けて出発しましたが、運悪く途中事故の渋滞と出るインターチェンジを間違えるなど散々な目に合いコースに致着したのがスタート時間の9時丁度、練習する間なく、皆スコアーメイクに苦しまました。

素晴らしいコースと美人キャディーさんに堪能し、チョコレートを出し合った夜の焼肉パーティーと大変楽しい1日を過ごすことができました。

来年3月か4月に、ゴルフ同好会を再発足させ、コンペを開催したいと思っております。ネット同伴にて多数の参加をおまちしております。



# 国際協力募金キャンペーン



## (ほつかほかニュース)

- 加藤 隆史兄 楽しい例会に難う御座りました。
- 奥村 博保兄 パレスに来て、名神八日市CC所属の杉本さんとクラブの研修会でお会いできました。幸せです！
- 西中 日向君 ワイズ入会5年にてYMCA正会員になりました。これからもがんばって行きたいと思います。
- 早崎 融君 次男・国彦の誕生に際しお祝をいただきありがとうございます。
- 野崎ひろ恵君 パッピーラニバーサリーのお祝いありがとうございます。
- 三輪 康久君 9月度、仕事の都合（出張）で欠席してしまった。
- 井上 均君 忘れていた誕生日をお祝いいただきありがとうございます。感謝！！
- 柴田 公造君 宮本君が九州出張の時にわざわざ熊本に学生生活で独りでいる息子を訪ねて、ご馳走になり様子を確かめていただきました。友愛に心より感謝します。
- 細井武光先生 講演に対する御礼を全額クラブに寄付されました。
- 吉本 幸男君 山田さん北村さんパレスには足を向けてねられません。
- 木村 幹彦君 パレシャンフォーラムの盛り上がりが明日のパレスに結びつく事を確信してCN15周年記念事業、EMC委員会の御苦労に感謝。

## 募金キャンペーン

一道行く人々にー 大槻 泰子 記

10日正午、各集合場所に、YMCAのリーダーと会員の子供達、父兄、そして我クラブのメンバーとメネット、コメットが集合。リーダーより「アジア、アフリカには今も充分な食べ物もなく、栄養失調の為に、病気に苦しんでいる子供達が沢山いる。今、君達に出来る事は、お母さんの作った食物を感謝して食べる事。物を粗末にしない」等、今日の募金キャンペーンについての意義と説明を聞く。その後、各地点へと……。

12時半、私達は四条大宮地点に於て活動開始。YMCAのサンバイザーをかぶり、募金箱としおり、パンフレット等を手に、道行く人々に「アジア、アフリカの難民救援募金に協力お願いします」と訴えました。最初恥かしくて小さかった子供達の声も、慣れるに従って、どんより雲った秋空に大きく響きました。人々の反応も様々で、向うの方から財布を用意しながら近付いて、入れて下さる方もある、避けて通る人、一旦通り過ぎてから入れて下さる方等々。そしてその後3時より、三条本館に於て、各地点で活動していた子供達が、三々五々重くなった募金箱を持ち寄り、集いました。

この全ての善意が難民救援の一助となる事を念じつつ、感じる所の多かった、この活動に参加出来た事を感謝しています。参加の皆様、本当に御苦労様でした。

## キャリアウーマンシリーズ(その2)

一さえられてー 高谷 幸江 記

“おはようございます。”“おはようございます。”と二、三人の患者さんと挨拶を交しながら、10時前に自転車で、診療所にすべり込みます。助手の女の子1人、アルバイトさん1人の小さな古い診療室です。“先生、この入れ歯、かめしまへん”とおじいさんが、大きな声で云われます。“入れ歯、始めてやから、ぽつぽつ削らナ、しようがないナ”と待合室の患者さんを気にしながら私。困る羊が一杯。出来ない事ばかり。でも、すぐ、けろりと忘れて、NHKのラジオが鳴りっぱなしの中、大きな声で、患者さんと、井戸端会議をしています。

“ママが、キャリア・ウーマン？”と娘が笑います。結婚して28年目、仕事もその位になります。色々な方々に支えられて、やっと続けてくる事が出来ました。今になってよく考えてみると、一番支えてくれたのは、主人であったと思います。そして、多くの、ワイズの方々とお知り合いになり、集いの輪の中に、加えていただき、心より感謝しております。

高谷 泰一君 国際協力募金キャンペーン御協力感謝。

渡辺 泰一君 10月の例会仕事のためにホームクラブに出席ができず申訳けありません。メーキャップはきちんとすませました。以上おわびまで。

計報！

田中勝君の御尊父は  
去る11月2日に昇天されました。  
心よりご冥福をお祈り申し上げます。

## 11月役員会報告

第1号議案 IYY協賛YMCAミュージック、フェスティバルチケット販売協力の件 承認  
会場 京都会館第一ホール  
日時 60年12月1日  
第一部 13時20分  
第二部 18時30分

第2号議案 CN15周年記念事業として京都YMCAに寄贈リトリートセンターへ。鳥小屋及び野外便所寄贈。上半期決算時予算修正を行う。承認

第3号議案 CN15周年記念事業として、ウエスト、ハイスクール、コーラス、グループ来日に関する受入費用約30万円予算計上、上半期決算時予算修正を行う。C.S.I.B.C.YEEP両委員会が協力する。承認

第4号議案 拡大委員会設置の件に対し、CN15周年記念事務委員会にて検討する。了承

第5号議案 CN15周年記念例会実行委員会の件。  
CN15周年記念事業委員会を以って充当する。担任員の増員はCN15周年記念事業委員長に一任する。増員メンバー、嶋崎訓君・清水正治・大下久弥・安土峰君・西村達也。承認

第6号議案 アジア学院奨学資金の件。  
クラブ費から3万円援助資金として支出 承認

第7号議案 例会時の食事を一部減食し、クラブとして負担する。ウェルネスチェック1名800円 承認

第8号議案 CN15周年記念事業として、インド難民青少年への奨学金援助を単年度事業として、1人3年間、75000円援助金を支出する。了承及承認  
例会出席  
10月 第2例会 52名  
11月 第1例会 47名  
10月 在籍者数 62名  
10月 出席率 93.34%

## HAPPY ANNIVERSARY

大槻 隆彦 1972年12月3日

### おとなりさん

京都クラブ  
12月15日(日) クリスマス例会  
ウエストクラブ  
12月12日(木) 於 京都タワーホテル PM 7:00  
12月22日(日) クリスマス例会  
めいぶるクラブ  
12月9日(月) 於 国際ホテル PM 7:00  
12月22日(日) クリスマス例会  
キャピタルクラブ  
12月3日(火) 於 パークホテル PM 7:00  
12月15日(日) クリスマス例会

### YMCAだより

#### ●小中学生科冬期講習会

[期間] 12月22日(日)~1月7日(火)

[対象] 小学5年生~中学3年生

\*詳しくは三条本館語学部まで(231-4388)

#### ●スキーキャンプ募集中

お問い合わせは青少年センター体育部まで(441-2773)

冬期講習、スキーキャンプ共各プランチでも計画あり

長岡Y: 954-9046 南Y: 0774-20-1281

伏見桃山Y: 602-0223

#### ●'85X'mas礼拝とキャロリング

[日時] 12月14日(土) 6:20~9:00PM 雨天決行

[集合] 京都YMCA三条本館へ 6:20PMまでに

[コース] 市内3ヶ所(阪急百貨店・高島屋・藤井大丸)で合唱の後、河原町三条カトリック教会で礼拝。

### YMCA正会員になられました

杉本泰造君 西中日向君

### 編集後記

菊花薫る日。パレシアン、フォーラムが持たれた。

▼例会とは違った趣を醸し出す、一泊二食付三千円の酵母の家は、今の時節、お金の値打が非常に感じられる▼久しく食してなかった麦ごはんも懐かしく、腹もちせずに、正しく健康食である▼フォーラムでのメンバーに対するアンケートに、『楽しい例会にするには、』の解答に、せめて缶ビールぐらい出して欲しい(要するにお酒の出る例会)の解答が多かったのは、考えさせられる▼せめてワゴンの例会には、アルコール無しでも楽しく語り会える雰囲気と気配りの解答が欲しかった▼今期に於けるエクステンションも議題に上った▼メンバーの多数は今エクステンションをする期では無いと云う▼しかし今期に生まれたエクステンションへの足掛りは貴重である▼来期にはメンバーの誰かに依って、新しい胎動が必ずパレスには生まれて来る感触を得た▼それは又パレスクラブの持つ宿命として▼ブレンン、ストーミング方式(出された意見に対して、反対の意見を述べない)により、クラブの方向付、そして事業に非常に有意義な、意見が有り、今回のフォーラムは一応の成果を終えた▼今後、フォーラムの成果を、如何にクラブライフに実行されて行くか、メンバー全員心して対処せねばならない▼次の機会には、オボシッド、シンキング(対立する考え方)の、フォーラムもクラブを活性化するのではないかと思われる。

「TS」

## HAPPY BIRTHDAY

津田知宏 1947年12月1日  
木村曜 1946年12月4日  
菊井正弘 1944年12月7日  
加藤幸雄 1948年12月12日  
高橋卓也 1940年12月17日



CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

1 '86

Bulletin

1986.1.1 発行  
第18巻第7号 通巻176号  
CHARTERED 1971

## 聖句

もし汝の兄弟、罪を犯さば往きてただ彼とのみ、相対して諫めよ、もし聽かばその兄弟を得たるなり

マタイ伝18章15節

## クラブ標語

## “思いやる心を世界に”

国際標語 “SERVICE WITH ENTHUSIASM”—熟成もて奉仕を

日本区標語 “How Young are You?”—若がえるワイズ、湧きおこる、Y'S魂

京滋部標語 “Be Dynamic!”—京滋の地に実りと拡がりを求めて—

## いい顔を創る世代 —燃え立つ時を作ろう—



1986年、昭和61年、寅年カレンダーの帯封は解かれ、人の心を洗い清めるような、新しい太陽が昇った。寅（虎）は生来、王者の風格を備えた姿が基本イメージであり、勢力や権力の象徴となる。易学では寅年の分析を行動力と旺盛な向上心、清廉で公正、正義感が強く弱者を哀れむ心を持つという。その反面独占欲が強く、自尊心が強い為に尊大に構え勝ちという。今年も日々のさまざまな事が人生ドラマのフィルムの一コマになる事は間違いない。王朝時代の才女、清少納言も書いているように、「あらたまざるは人の心なり」という。常に反省を怠らず、自己革新を試み明日に挑む柔軟な精神の象（かたち）が人間を成長に導く鍵だろう。時は君を待ってはくれない。人生に目的が有ればどんな困難にも耐えられるとドイツの哲学者ニーチェは言った。

視界ゼロの生き方はしていないだろうか！非情に迫る人生の終点まで自分の持ち時間を「何に賭けるか」で価値ある生き方ができるか否かが決まる。仕事に夢中になると奇蹟が起り、行動が変わると人間の面構え、相が変ってくることを知り始めた世代もある。

今年も一日一日を頭を使ってトライし、充実した生き方の根気よい積み重ねにより、自分自身の〈いい顔〉を創りたいと願う年の幕明けである。

心を本領例会に至り  
境地を得て例会を去る

会 副 会 長	木村 幹彦
高橋 孝三朗	
安岡 忠男	
木村 曜	
藤田 隆	
井上 茂	
愛知 長晴	

例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド
11月第2例会 49名	切手 24,300pt	11月第2例会 33,000円	ペーパー 0円
12月第1例会 44名	累計 99,300pt	12月第1例会 16,300円	その他 1,234,288円
11月在籍者数 62名	現金 10,000pt	累計 187,700円	累計 1,250,000円
11月出席率 95.08%	累計 10,000pt		

キリスト教精神強調の月



## 新年のあいさつ

会長木村幹彦記

もう40年も平和がつづき中流意識が定着するなかで長期安定と云う、無味乾燥な時代にあきたらず変化と刺激を求めた犯罪が増え、機械万能の時代は、人間性の喪失を招来しております。いじめ、交通事故、殺人、詐欺的商法等すべて相手のことを考ない自己本位の、そして罪の意識をもたない行為は、又自己の主張のみが正しいといった考え方、他人の主張には、その内容の如何を問わず反論、反発する協調性の欠如は、周囲の人々に不快感を与えるだけでなく、自分自身も自己嫌悪に追いかんでいることに気付かなければなりません。このような社会風潮は奉仕クラブに所属する者の使命として市民の啓蒙に務め、一人一人が『思いやる心を』もって心豊かな家庭と社会づくりに努力しなければなりません。物豊かにして心乏きを憂う時代です。私達も常に奉仕の在り方に留意し平和で明るい社会づくりに力を結集しようではありませんか。

今年はチャーターナイト15周年を3月に迎えますが、この機会にもう一度原点と15年の実績とを振りかえり20年、30年へ向っての首途としようではありませんか。

年頭に当り皆様の益々の御多幸と世界の平和を祈念し新年の御挨拶といたします。



## 11月第2例会

日時 11月27日(水) 午後7:00  
場所 ホリデーイン

津田知宏記

さて今回はウェルネス強調月間ということで、ウェルネス実動委員の岡本尚男氏を招き、ウェルネスチェックをした後、岡本氏自身の体験談を交えウェルネスについての講演がありました。アンケートについては自分で判定しにくい項目もあり、また読んで、はじめて気付くような事もあり、自分を振り返りながらチェックを済ましコンピューターによる総合判断を抑ぐことに……。

岡本氏は、Y.M.C.A入会前には長期病床にあって健康には自信がなかったが、入会後運動を始め、汗をかくようになってから体がしまって来て、fitnessが得られ、精神的にも充実した健康的な生活が得られるようになったという事です。私たちもよくわかっているのですが、それを続けることがいかに難かしいことか……。このウェルネス運動の広め方にも非常に苦労されたそうです。またナレーション入りのスライドでは、自分に置き換えて見ている人も多かったことと思います。

ウェルネスとはトータルな健康（肉体的、精神的、社会的、知的、情緒的、職業的）を得るための平安な心の状態を保つこと、その積極的な努力の行きのことであり、また良い生活環境を生み出し、近くの者にそれを及ぼしてゆくことであると理解しました。

最後に、ヤジと爆笑のトスファンドでしめくくり。

## パレス論壇

現在の社会では、毎日の様に新聞紙上を賑わせている子供のいじめがある。集団におけるいじめは古今東西、昔からあったものだが、昨今のいじめは、陰湿なものになってきている。これは子供達だけの問題でなく、我々奉仕クラブも一つの集団であると云う観点より見れば、色々な所で良く似た現象があるのではないかと思う。その問題を考える時、聖書の中の「迷える子羊」の話を思い出す。つまり、百匹の羊の群から、一匹の子羊がはぐれてしまう、羊飼いは、残った九十九匹の羊には、目もくれず、たった一匹の「まよえる子羊」をさがしまわる。

「迷える子羊」の話は、集団のリーダーのあり方を、示唆する所が非常に多いと思われる。素晴らしいリーダーを持った集団でも、その中には、常に「迷える子羊」すなわち、集団にとっては、落ちこぼれ的な、人間が存在する。しかし、その存在が集団にとっては不可欠であるのではないか、その事を、紀元前の時代、キリストは、見ぬいていたのではないか、又その結果、迷える子羊を、さがし出した喜びをも、見つけ出していたと思う。しかしながら、迷える子羊が、スムーズに見つけ出せた時は良いが、そればかりを追っていると、本来の集団の中から、次々と迷える子羊が出て来て、本来、正常な集団が、集団の体をなさず、まとまりのない、個々の我ばかりの目立ったものになってしまう。

君は今、羊飼いか、子羊か??

## 12月第1例会

安土峰男記

師走に入り慌しさの中にも、すぎ行く年への淋しさを感じられる中での12月第一例会が11日、木村会長の点鐘により開会されました。いつも開会式の点鐘のリンとした響きを聞くと、ワイスメンとしての強い自覚が湧き上り、身が引き締る思いがします。

新入会員、坂本勉君の入会式があり、メンバーに暖く迎え入れられました。6ヶ月前の自分を振り返り、新しい仲間と共に尚一層の自己研鑽を積まねばとの思いを新たにしました。

楽しい会食に続き、各委員会の活動報告及び連絡事項の承認。そして杉本君、西川君、大野君によるホームステイの受入体験、意義、今後のあり方等々についての貴重なスピーチをして頂きました。いろいろな国の方に接して人格的に大変影響を受けた事、国際人としての意識と視野が広がった事等、京都に住み京都人としか接触のない私には目から、うろこが落ちる思いでした。会例会も私には学ぶところがたくさんありました。

ありがとうございました。





## 半期を振り返って

副会長

高橋 孝三朗 記

今期3月15周年を迎えるパレスクラブは会長標語「思いやる心を世界に」を掲げ船出した。順風萬帆とはお世辞にも云えない航海であった。既にプリテンにて報告された半期の事業は消化したもの、幾つかの問題を残した。一つには時代の背景もあるが役員とメンバー1人1人のリーダーシップを問われたことだと思う。4月号プリテンに「あなたのリーダーシップは發揮されていますか」高谷総主事の記事であるが全メンバーが心したいものである。良きリーダーシップを開拓すること、それを作り出すものを真剣に考えるべき時ではないだろうか。

パレスには蓄積された情熱とパワーを持っている、過去に於て「会員の量より質だ」とコンザベーションの発想を転換し2クラブを誕生せしめた事を思い返す時良質のエネルギーを全員の協力と理解を以って理想に向け邁進したいものである。

後半の事業に対しては①参加意識の向上を計る ②義務を果す 最後に例えようが日本の失礼だが入浴をするとしよう、熱くとも冷たくても困る。適温でないと人は這入らない。汚れを落し明日えの健康と活力、そして爽やかさを求め、湯水を使う、クラブとは云うなれば浴槽の湯だと思う、三役(三助)が適温を創り出さねば文句を云はれても仕方がない。のぼせも、冷えも身体に悪い。しっかりしようぜ三助!!

## 委員会描写

モットー たのしくやろう!!

### C S 委員会

今期C S委員会は大野委員長のもと6名のメンバーで活動しております。今一度「C S」を基本から考え直そうとの、委員長の方針のもとで、各委員共真剣に勉強している真面目なC S委員会です。和敬学園サポート・献血・年賀シート集め、ソフトボール大会等…C Sのかかわるプログラムは多くありますが、これらはC S委員会のメンバーのみがかかるものではなく、すべてクラブの行事であり、メンバー全員がこれらのアクトに集会してほしいものです。61年3月にはアメリカの高校生のコンサートをIBCと協力して実施します。そして、その収益を難民救済募金の一部にと、今そのプログラムを委員会で検討しています。アジア、アフリカの難民問題に対して、メンバーとそのファミリーでの取組み、又ホームステーを体験することによる国際への関心。すべて参加して、初めて得るものです。メンバー全員の団結した協力を期待しています。



## YMCAミュージックフェスティバル

実行委員長 西川寿一記

国際青年年を記念して、第2回YMCAミュージックフェスティバルが12月1日(日)京都会館第1ホールに於て開催された。音楽を愛好する青年達に発表の場を与えるとともに、京都を再び若者の音楽のメッカにしようという熱い期待をもって、第1回目が昨年、京都YMCAの80周年を記念して行われた。国際青年年にあたる今年は、京都市、京都YMCAとも、若者達が文化、芸術活動に主体的に参加できる様な行事、事業を検討していく、とともに音楽開催のプランを持っていた事から、共同イベントとして開催された。当日は第1部としてテープ審査とステージ審査に勝ち残った7つのアマチュアバンドのコンテスト決勝大会とマリコダンスシアターのステージ、第2部は八神純子のコンサートがあり、入場者は1000人に近く、会場内は音量のすさまじさと若者の熱氣とでむんむんとして、大変盛り上がった音楽祭であった。尚誌面を借りまして、この音楽祭に関して大変ご協力をいただいた5クラブのメンバーの皆さんに対して心から感謝申し上げます。

### 京滋部献血

C S委員会 加藤幸雄記

平素より、C S委員会に御協力を感謝致します。過日(12月1日)多くの人々で賑う、京都会館前に於いて、寒いなかにも、かかわらず、YMCA、ワイズメンの呼び掛けで各クラブ約30名、そして一般市民を加え120名と云う多数の御協力を得る事が出来ました。人々を救う、ほんの一部のお手伝いが出来た事を、幸に思います。

### IBC委員会

川崎悦男記

今期も6ヶ月が過ぎ、我々IBC委員も毎月委員会を持ち、ブランザークラブとの交信等を続け又今期の目標の一つであったマニアルの作成準備など委員会内では論議を続けています。

又今期はCN15周年記念事業として3月の記念例会にブランザークラブのメンバーを迎える事など後半にIBCとしての仕事が多く残っていますがその中でも3月24日にアメリカより、ウエスト、ハイスクールのコーラスグループを迎える為にメンバーの家庭にホームステイを、お願いして、より多くのメンバーとその家族の方々に海外との交流に役立てていただきたいと思っておりますが、我々IBCが率先して行なっていく為にIBC全メンバーで英会話を、週一回習うようになりました。

場所はホリディーイン京都の英会話教室でクラスも上級中級初級と別れていますが、我々のレベルで(?)会話のできるプライベートレッスンになり、先生は若い女性(美人)でないと、いやだと言うメンバーばかりで、その道のベテランである大下君に教えていただき、MISSアーニーという英國美人を見つけてくれまして、毎週レッスンに励んでいます。(ほとんどが冗談の英会話です。)



## “インドへの友愛の手を！”

橋本長平記

“インドへ友愛の手を！”という企画は、英名“Sponsorship Program for Indian Children”の邦訳であり、今から十数年前に、ノートルダム女子大学のシスター・ジーン・シュミットさんにより提唱され、スタートとしたプログラムである。

その趣旨とするところは、インドに数多い極貧層の人達の地域の将来を考え、一番に必要とされる子ども達への教育を通じ彼らを自立させることにある。依存心を持たせない為、自立を助けることを、第一義に据え、自立が達成されれば、援助は、直ちに打ち切られることになっている。又、このプログラムの特徴は、特定の一人の子どもに対し、スポンサーがつくことによって、子どもとスポンサーとの心の交流をはかれる様になっている点であると思われる。子どもと手紙を交わしたり、写真を交わしたりすることは、子どもにとって、希望と勇気を抱かせる契機となり、一方、スポンサーにとって、子どもの成長を眼前にする楽しみができるばかりか、更に、問題意識を高める機会ともなることができる。一度、メンバー諸兄も、このプログラムに参加してみませんか？

末尾ながら、此の度、当クラブCS委員会が、CS事業の一環として、このプログラムに参加されることを決定されたと仄聞し、その見識の高さに、敬意と感謝の念をおくりたい。

## 一流の人に学ぶ（プロゴルファー杉原輝男プロ）

杉本泰造記

スポーツの世界で一流の人と称されるのは、技術、人格、内に密めた闘争心を兼ね備え、その世界で卓越した人を云う。今プロゴルフ界で、総べての点に於いて第一人者と称するに、誰もが一番に賛同するのが杉原輝男プロである。例年私の所属する名神八日市CC研修会では杉原輝男プロを招聘し、技術、マナーを学んでいます。今年12月15日にラウンドする機会に恵まれました。劫火の中に有ると云われるプロゴルフ界に、48才の年令にて今尚、一流トッププロとして活躍、今年も若手プロを抑えての賞金ランクも5位。そして通算優勝回数も48勝と、プロゴルフ界最多を誇る。それは日常の節制（酒煙草を嗜まず、朝は必ず6時起床）の積重である。そして富と名誉を手中にした今尚、道を極める求道者の姿が有る。プレー中のレッスンも人柄を表す。実に親切丁寧。打った後のディボットは必ず自分で直し、グリーンに上れば傷後を直し、ロープが倒れていれば基に戻し、煙草の吸殻をそっと拾う。私は杉原プロの技術もさることながら、ゴルフに対する真摯な姿勢と黙して教えるゴルフマナーを学んだ。そしてプレー後の会食では打ち解けて、談論風発、ゴルフ談議に花を咲せ、何回も杉原プロからお酒のお酌をして頂き、杉原プロファンとしての熱情が益々嵩じた一日でした。又私事乍ら、当日の席上にて私のハンディが9に昇格発表され、念願のシングルプレイヤーに成り、プロからも、励みとお祝の言葉を頂戴致しました。

## 古くて新しいまち・福岡へ 第41回日本区大会

## ASF・アジア学院奨学資金

永井孝記

目的：奨学金給付基金の設定

目標：3,000万円

使途：基金の果実（利子）を奨学金として貸与。支給する。

期間：1983年4月1日～1986年3月31日

特典：指定寄付金に対する減免税措置

法人：寄付金額が損金算入されます。

個人：1万円を超える分が所得控除となります。

実績：232件 ¥15,957,791円

30ヶ国459人これが現在までのアジア学院卒業生。この人達が、リーダーとなりアジア・アフリカ・太平洋諸島の農村開発・食料増産に寄与し自らの力で充分な食べ物を生産し自主自立の精神によって国造り、村造りの中心となっているのです。アジア・アフリカに目を向けようと言われつづけているのに、最近の人口増、食料不足は悲惨さを加速し危機感を強めています。飢餓の時の一時的な援助だけでなく、人々の自主自立の道を探り農村リーダーを養成することが急務であり我々パレスクラブのメンバーは、その自立を補助することが出来ます。目標残額1,400万円の内パレスクラブからは約10万円協力しました。でも個人としては、まだこれから募金の協力が出来ます。アジア・アフリカの人達が自立するその一助として、メンバーの皆様の手が差し伸べられますことを…後3ヶ月間（1986年3月31日まで）世界平和を祈り、又アジア・アフリカに希望の光が差し込む1986年有りますことを祈りつつ…。

## クリスマス礼拝とキャロリング

清水正治記

今年も残る日が僅か、師走の風が肌を射す。冬の空には、黒い空に探す程の星がきらめく。キリストの誕生を祝う人の心が集い、クリスマス礼拝とキャロリングが12月14日に催された。

街をゆく人の表情は年忘れの宴会帰りのご姫嬢の人、人と交わることの愉しさの中で過ぎた日の心をいやしている様に思える人、走る様に急ぎ足で歩く人、さまざまな人を横目で見乍ら四条河原町でのペントライトを持っての市民への心のうたえはその人達の歩みを止めていた。最終地点での三条カトリック教会での礼拝の後に冷え切った体を温める時、キリストの偉大さと人間の愛が、何かを覚えた。



# メンバー奮闘記

(京都新聞掲載より)

京 都 客 厅 間 (夕刊)

昭和60年(1985年)11月21日 木曜日

おんな・経宮

野崎智之 染色社長  
野崎 博子さん



四庫全書

とら・トラ・丙寅・TIGER・虎・丙

パレスの寅歳生れ ■川崎悦男君36才 ■杉本泰造君48才

## ◆虎に因むことわざ・格言

- ◇虎狼は防ぎ易く鼠は防ぎ難し
- 大事に注目して小事をあなどるたとえ
- ◇虎狼より人の口畏ろし
- 人のうわさの恐るべきたとえ
- ◇虎の子渡しをするよう
- 会計のやりくりをすることのたとえ
- ◇虎は飢えても死したる肉は食わず
- 廉潔の士はいかに困窮しても、不義の財禄をうけないとえ

◇虎は千里を行って千里返る

その勢の猛烈なさまの表現  
◇虎の尾を踏み龍の鬚をなでる  
恐ろしく危険なことのたとえ  
◇虎を防いで狼に逢う  
一難去つて又一難

## ほっかほかニュース

- |        |   |
|--------|---|
| 岡本 尚男君 | ウエルネスのおかげで久し振りにパレスを訪問できました。パレスの皆様の健康を祈ります。                        |
| 木村 幹彦君 | ウエルネスご協力に感謝!  |
| 野崎ひろ恵君 | 11月21日の京都新聞のティータイム、女経営に写真入りでとり上げていただきましたを感謝して。                    |
| 林 孝治君  | 岡本Y'sに感謝して。   |
| 白橋 勇作君 | ファンド委員会よりトスファンドに協力下さいましてありがとうございます。                               |
| 渡辺 公夫君 | I B C 委員会全員で英会話特訓中。3月までに少しでもわかるようにしたいです。                          |
| 山田 博明君 | マージャン大会でB・Bに入りました。  |
| 早崎 融君  | 11月25日が記念日であるとはすっかり忘れていました。子供の世話ばかりでまだ樂ができるないです。これからも仲良くしたいと思います。 |
| 広井 武司君 | 15回目です。   |
| 松本 安博君 | やっと6年目に入りました。   |
| 田中 勝君  | 亡父葬儀に際し、御丁寧な弔意をたまわりありがとうございました。                                   |

- 大下 久弥君 新入会員の坂本君を、暖かくお迎えいただきますして有難うございます。私共々努力いたします。

瀧澤雄一郎君 EMC委員長として、坂本君が入会されたことに感謝して。

大野 嘉宏君 創業100年以上の企業に対する、京都府知事から、“京の老舗”表彰を受けました。

高谷 泰市君 本日12/11付京都新聞に、ちょっと顔を出しました。

西中 日向君 12/18~12/23迄、YMC Aスキーリーダートレーニングに行きます。クリスマス例会に参加出来ないのが残念です。

渡辺 公雄君 本日のIBC例会、盛会有難うございました。

大槻 隆彦君 每年、我々だけの結婚記念日、13年目。

**キヤッチニュース！**

杉本 泰造君 名神八日市C・Cのシングル(H 9)に成られました。目標達成に至る努力に拍手！

島崎 訓男君 メネットが“たこ焼”を開業、盛況とかオメデトウ。

## 新入会員 プロフィール



氏名 坂本 勉君  
生年月日 昭和23年11月18日(37才)  
自宅 京都市北区北山原谷  
乾町22-16

TEL 463-2140番  
勤務先 (株)洛北義販(代表取締役)  
職種 義販製造販売業  
TEL 462-0195番

紹介者 大下久弥君 滉澤雄一郎君

## 役員会報告

- 1号議案 12月第一例会に於いてASF募金をする件 承認
- 2号議案 新入会員坂本勉君入会の件 承認  
12月第一例会にて入会式を行う
- 3号議案 2月第二例会をEMCアワーとする件 承認
- 4号議案 1月22日第二例会をEMCアワーのアピールタイムとして、20分間取る件 承認
- 5号議案 1月20日前後ボーリング大会開催の件 承認  
BF・ASF委員会、三役で検討

## 1月のスケジュール

- 三役会 1月4日(土) 於:木村会長宅 PM7:00
- 役員会 1月6日(月) 於:国際ホテル PM7:00
- 第一例会 1月12日(日) 於:パークホテル PM5:00
- 第二例会 1月22日(水) 於:ホリディーイン PM7:00
- 1月12日は3クラブ新年合同例会

## おとなりさん

### 京都クラブ

1月14日(火) 第1例会 パークホテル

### ウエストクラブ

1月12日(日) 3クラブ新年合同例会 パークホテルPM5時  
1月23日(木) 第2例会 タワーホテル

### ぬいぶるクラブ

1月12日(日) 3クラブ新年合同例会 パークホテルPM5時  
1月27日(月) 第2例会 京都国際ホテル

### キャピタルクラブ

1月12日(日) 新年例会 弘扇龍  
1月21日(火) 第2例会 パークホテル

## HAPPY BIRTHDAY

筒井信貴雄	1934年1月8日
井上茂	1940年1月8日
滌澤雄一郎	1945年1月8日
長谷川泰司	1941年1月10日
白橋勇作	1934年1月15日
高橋孝三郎	1933年1月24日
小畠耕造	1934年1月24日
愛知長晴	1951年1月24日
大槻隆彦	1945年1月26日
野崎博子	1934年1月31日

## HAPPY ANNIVERSARY

安岡忠男	1968年1月11日
寺西明	1961年1月18日
西本省司	1976年1月18日
木村幹彦	1964年1月21日
仲祥介	1971年1月24日
渡辺泰一	1970年1月25日
加藤幸雄	1973年1月28日

## YMCAだより

### ●新春書き初め大会

日時 1月4日(土) AM10:00~PM12:00

場所 京都YMCA青少年センター

費用 大人500円、小人300円

持物 毛筆1本、(日頃使ってらっしゃるのがあればお持ち下さい。1・2年生の参加者の方には、こちらで筆を用意します。)

### ●第2回実用毛筆講習会

=「冠婚葬祭に最も文字」を練習しましょう=

日程 1月10日(金)~2月28日(金)の毎金曜日(全8回)

時間 AM10:00~PM12:00

場所 京都YMCA青少年センター

費用 9000円

### ●相談室セミナー 「いじめについて」

日程 1月30日(木) 2月6日(木)・13日(木)(全3回)

時間 AM10:00~PM12:00

場所 京都YMCA青少年センター

費用 1500円

※いづれも、詳細については青少年センター(441-2773)までお問い合わせ下さい。

## 編集後記

1986年の新春を迎え、心よりメンバー各位のご健勝を祈ります。

▼過ぎ去った一年を振り返って、古い手帳を紐解くのは楽しい  
▼仕事仕事に終った一年▼ワизワズで終った一年と、各メンバーには様々な一年で有ったと思われる▼しかしスキの無い、心のゆとりの無い一年の生活は、生きて行く心の支えを失うようです▼その点ワизメンは、月2回の例会、委員会と、志を同じくする友と語り会える事は、なによりの心のゆとりである  
▼例会でワイズソング、YMCAの歌を唱い、スピーチを聞く事は、生きて行く為には一見ムダと思われるが、実に人生で最も大切なものです▼ゆとりのムダを持つことこそ、人生をより楽しく生きる為に必要と思われる▼時間にも、お金にも制約がある▼しかし何かを削って、パレスの例会に、何をおいても出席するのは、素晴らしいゆとりではないか…▼最近、空席の目立つ例会を憂う心情より。

▼丙寅に相応しい事業が、これから始まる▼それぞれの部門のメンバーはご苦労様です▼しかし事をするには、お互の摩擦が当然起つて来る▼善意の人間同志の議論には、必ず信頼出来る答が出る▼決して投げ出さず、楽しく事業を遂行して来きたいものです。「T・S」



CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 ₩602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS  
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2 '86

Bulletin

1986.2.1 発行  
第19巻第8号 通巻177号  
CHARTERED 1971

## 聖句

わが兄弟よ、なんじら  
様々の試練に遭ふとき、  
ひたすらこれを喜こび  
とせよ、それは汝らの  
信仰のためには忍耐と  
生ずるを知ればなり  
ヤコブの書1章2節

心を求め例会に至り  
境地を得て例会を去る

## クラブ標語

“思いやる心を世界に”

国際標語 “SERVICE WITH ENTHUSIASM”—熟成もて奉仕を

日本区標語 “How Young are You?”—若がえるワイス、湧きおこる、Y'S魂

京滋部標語 “Be Dynamic!”—京滋の地に実りと拡がりを求めて—

## 笑顔同封の集い



1986年の新しい幕が開いた。新企画として、パレス、ウェスト、メイプルの3クラブ合同新年例会が開催された。(詳細は別頁)。ウイスキーのモルト的立場になったパレスから誕生し、今では勝るとも劣らない活動を展開するウェスト、メイプルのメンバーも一同に集い、和やかに祝席を飾った。足の爪先の冷えを忘れるような一刻であり、北風の鋭い冬の日にも拘らず、笑顔同封の春である。各々のクラブの状況は違い、次第にカラーの違いは発色しても、事業が人生を教えてくれる事は同じである。そして、吾家のお茶がいちばんうまいと思う心も、或る面で価値を持つ。フィナーレは210余名の大きな輪になっての大合唱。昔懐しい「お正月」の歌で終り。それぞれ「さよなら」を告げる時、「さよならの美学」が脳裏をかすめた。再会を期待しくい「さよなら」があるから、利休の「一期一会」がうまれたんだね。……

会長	木村 幹彦
副会長	高橋孝三朗
書記	安岡 忠男
会計	木村 曜隆 藤田 隆茂 愛知 長晴

例会出席	B F ポイント	ニコニコ	ファンド
12月第2例会 56名	切手 15.000pt	9月第2例会 32.400円	ペーパー 0円
1月第1例会 54名	累計 114.300pt	10月第1例会 0円	その他 20.000円
12月在籍者数 61名	現金 0 pt	累計 138.400円	累計 1.270.000円
12月出席率 93.44%	累計 10.000pt		

1986年2月タイムオブファーストの月(「豊かさ」を見直そう)



## —冬の空に歓びの声が響く—

### クリスマス例会

藤田 隆記

とき 12月22日(日) 17:30より

ところ ホリデーイン京都 (ホリデーホール)

岡本君の司会で始まったクリスマス例会は、コメット達のキャンドルサービス、全員の讃美歌、仲主事によるクリスマスマッセージ、木村会長挨拶、田中次期会長の乾盃の後、なごやかに会食へと進みました。

生バンドの演奏と女性歌手リイゴンスペシャルの尾崎千恵子さんの歌声で、雰囲気も大いに盛り上がり、話もしもはずみます。そして、いよいよサンタの入場。まるで雪のように無数に舞うシャボン玉の中から現われたゴン(権)サンタは、コメット達と一緒に会場をひと回り。プレゼントをもらったコメット達はうれしそうでした。

ドアープライズに一喜一憂した後は、恒例のIBCアワー。韓国斎物浦クラブ訪問の代表は、中川君がクジに当たり、続いて、クラブの紅一点メンバー野崎君が台中エバーグリーンクラブへの代表に当たった時には、一際大きな拍手が送られました。

最後は全員でグローリハレルヤを合唱して楽しかった例会の幕を閉じました。

出席者	メン	54名
	メネット	33名
	コメット	54名
	ゲスト	16名

### クリスマス例会

広井 敦子 記

今年も例年通り小さい子供ばかりのキャンドルサービスから始まった。白い布を頭からかぶって慎重にろうそくの火を見ながら歩いていく子供達が可愛く私の目に映った。そして「きよしこの夜」「もろびとぞりて」etcを歌い、仲主事のお話を聞いてお祈りをしてから楽しいパーティが始まった。最初の内は誰もが食べる方に集中していたようだが、ある程度食べる物が出つくした頃には、小さい子供は走り回って、サンタさんを待っていた。やがてサンタクロースが出て来た時にシャボン玉が吹き出したのは、とても奇麗だと思った。只、B・G・Mの選び方ですが、もっと明るくリズミカルな曲の方が良いと私は思った。“ドアープライズ”ですが前列のテーブルの人がよくあつたのが羨しかったのです。ちなみに私はプレーヤーとワープロが欲しかったのですが1つも当りませんでした。残念!

THE END

## パレス論壇

### 同心戦力一心の弦のふれ合い—

物流の時代から人流の時代へと峠を越え、心の文化を通して、新世界の創造を唱える人が多くなりつつある昨今となった。実年という新語が生まれ、パレスメンバーもそれに向かう顔々でもある。まさに人間勉学中真只中で、自己との葛藤の只中でもあろう。Y'Sという共通の土俵を得て、同心戦力となるべき京都での国際大会も真近かに迫って来る。うわべの友情に足踏みせず、広い心で人間愛に基づいた心の弦のふれ合いを求めて接したいものである。人の心は流れる雲に似て、或いは指をすり抜ける煙草の煙のように、移ろい易く、捉え難い。対人関係は、詰るところ感情の納得が要(かなめ)であろう。サングラスを通して見ると、あなたの心がブルーに見える…とは近代詩人の一節である。相手に不信感を前もって用意しつつ聞く立場でなく、善意を信じて赦し、〈白色の受け皿〉を持たないと誤解と不信を招き、栄養にならず、人心の微妙な弦はふれ合わない。そればかりか、余計な人の和の混乱を招き友情の糸はもろく切れる。相手に深い関心を持つ：とは人間愛の深さであり、そのことで双方が学びを得る。実年に向かう程、誰もが求め、欲する心象ではないだろうか、〈心友〉とはそういう間柄であろう。眞の深い愛は真剣のような厳しさと奥底に温かさ、優しさを両面に持つものだろう。

鐘が鳴るか手錠が鳴るか  
共に響いて愛が鳴る



### クリスマス例会印象記 山田京子 記

賀茂の山々に冬の気配も濃く、鴨川にゆりかもめが美しく舞う22日の日曜日ホリデーホールにて、ゲスト、メン、メネット、コメットの多数の参加のもとに恒例のクリスマス例会が楽しくもお厳かに催されました。コメットさん達の可愛らしいキャンドルサービスで始まり全員が讃美歌の「清しきこの夜」を歌う、仲主事による聖書朗読と祈禱がありクリスマスマッセージで、特に心をうたれたのは今年は長い長い太陽系の旅をおえてハレーベン星が76年ぶりに帰えてくる年でもあり、この出現をイエス様の誕生の時に大空を、大きなほうき星があらわれて人々に幸福をもたらしたと云う、大きく宇宙に、心が広がる気持ちになり夢のあるお話しに大人も子供も楽しく、聞かせていただきました。次いで「諸人こぞりて」を歌い、木村会長の御挨拶、ゲスト紹介、乾盃とつづき、いよいよ会は盛り上り、歓談会食が進むうち、楽しい夢をいっぱい乗せた、福えびすの様なニコニコサンタさんが、大勢のコメットさん達を、ひきつれての登場となり、プレゼントが配られました。そしていよいよ待望のドアープライズと進み、抽選番号が読み上げられるたびに、あちこちのテーブルから歓声があがったり、ため息がもれたりと和氣合い合い、パレスクラブの和を感じました。そしてIBCアワーに移り、この楽しい幸せな時を全世界の皆んなが持てるように、グローリハレルヤの大合唱となり感謝のうちに楽しいクリスマスのお祝いの会を終りました。

猿も木から落ちる！

アレレ…



## 初笑い！新年合同例会

谷 口 武 士 記

三クラブ合同新年例会は、1月12日(日)、パークホテルにて開かれました。木村会長の開会点鏡で始まり、ワイズソング合唱、木村会長の挨拶、西崎照一次期日本区理事の祝辞、三クラブ会長の手による木の香も高い一斗樽の鏡開きのお酒を、竹の盃に盛り、新年の喜びと今年のワイズの団結を誓って、めいぶる飛田会長の音頭の乾盃を上げました。正月らしく、めいぶる中島メネット他のお琴演奏、三クラブ副会長による、御存知白浪五人男の即席寸劇は、ウエストクラブの絶大な協力で大爆笑になりました。宴もたけなわ。又三クラブ会長による獅子舞、コメットへのお年玉プレゼント、ドアプライズと進みウエスト川戸会長の閉会の挨拶に続いて、全員輪になり、年の始めの歌で新年への躍動を、お互いに誓い閉会。

▼久し振りに開かれた同窓会の気で、言いたいことを言い合い、笑い飲み、尚且つ和やかな気持で人のつながりの大切さを感じる意義深い宴で有りました。飛田会長の言葉通り来年は、是非五クラブの合同新年例会が開かれることを夢みて散会。

## メネットの観る新年合同例会

木 村 きよ美 記

樽酒に3クラブ会長の気合いが入り、酒のしぶきが飛び散って、華やかに新春合同例会のムードはメンバーの快い握手と共に盛り上りました。メンの厚化粧しほろ酔い気分で、白浪五人衆の素人歌舞伎は抱腹絶倒！くろこ役のメンバーは苦労のしつばなし。人を愉しませ、サービスすることに、裏方としてのご苦労が感じられ、全スタッフに万雷の拍手が贈されました。人が集うと、日頃厳しい話ばかりの日々に、春一番のような笑いと歓びの風が会場の中を吹きぬけたと思いました。日頃にお目にかかる顔にもふれ合え、この様な合同例会の催しが今後も続き、個性的なメンバーが融け合う男性の社会的一面を感じ、からりとした男性の友情に女性のメネット同志の今後の姿勢を教える思いでした。一北風に向って鮮やかに真赤に咲く椿の花も緑の葉が有ってこそ一年もいい年でありますように。



## 委員会描写



ファンド委員会

白 橋 勇 作 記

おもろい委員会、私達ファンド委員会も、前の委員会より引次ぎ、あっと言う間に七ヶ月に入りいました。たよりない委員長も良いメンバーに恵まれて大変おもろい委員会活動を過してまいりました。振り返って見れば、雨のじゃがいもやかぼちゃの販売につぎ米・そば・うどん、そしてメンバーの協力でのトスファンド、本当に楽しい六ヶ月でした。

そのおもろい委員会の新春の顔！しっかり者の立入メンバー・美人の野崎メンバー・ダンディな渡辺泰一メンバー・寛大な塙尻メンバー・粘り強い谷口メンバー・男前の菊井メンバー・若さあふれる京滋部主査の早崎メンバー・当パレス三役の愛知メンバー・そして私。仲良し委員会の明るいさわやかな顔をしている新年会の写真です。比の顔で、もう半期頑張っていきたいと思っております。各メンバーも一度ならず2度3度とファンド委員会に立ちよって下さる様に後半期も力を合せて頑張って行きますので、良しくお願ひ致します。

ドライバー委員会描写

植 澤 務 都 雄 記

今期ドライバー委員会は、大槻委員長とともに8名が頑張っています。クリスマス例会、3クラブ合同新年例会と年末年始の大イベントも終り、後期へのスタートとして全員一丸となって「より楽しい例会」「より充実した例会」をとクラブライフを作る為に縁の下の力持ちで有能な裏方さんであろうと日々努力しています。委員会ではあれもしたい、これもしたいと活発な意見が飛びかい大槻委員長もさあ、交通整理に大変!!その中の目標は、趣味で終らない様に、クラブライフの中で違和感が生じない様に、又全体の意見を認識しようと、実にさまざまな問題についてお互いの疑問を率直にぶつけ合いながら夜がふけるのも忘れてしまい、いつもメネットさんにはご苦労ばかりかけていますが、ほんとうに楽しいひとときで次の委員会がくるのを全メンバーが心をときめかして待っています。……



## 役員会報告

1号議案	会計中間決算報告の件	承認
2号議案	次期役員承認の件	承認
3号議案	山田博司次々期会長承認の件	承認
4号議案	三輪康久君退会の件(12月末)	承認
5号議案	5クラブ、ステップアップ、シンポジュームの件、2月8日(土)メイキャップ対象、2月9日(日)振替例会とする。了承及承認	了承及承認
6号議案	1月26日(日)YMC A会員講座メイキャップ対象とする件	承認
7号議案	タイムオブファースト日を2月オ1例会とする件	了承

## 2月のスケジュール

三役会 2月1日(土) 於:木村会長宅 PM7:00  
役員会 2月3日(月) 於:国際ホテル PM7:00  
第一例会 2月9日(日) 於:新島会館 AM10:00  
第二例会 2月26日(水) 於:ホリディーイン PM7:00

## おとなりさん

### 京都クラブ

2月9日(日) 研修例会 於新島会館 AM10:00~PM3:00  
2月25日(火) 第2例会 於パークホテル PM5:30~  
京都ウエスト  
2月9日(日) 研修例会 於新島会館 AM10:00~PM3:00  
2月23日(日) 第2例会 於タワーホテル PM5:30~  
(メネットナイト)

### 京都めいぶる

2月9日(日) 研修例会 於新島会館 AM10:00~PM3:00  
2月24日(月) 第2例会 於京都国際ホテル PM7:00~  
京都キャピタル  
2月8・9日 研修例会 於新島会館 AM10:00~PM3:00  
2月18日(火) 第2例会 於パークホテル PM7:00~

## HAPPY BIRTHDAY

高谷泰市 1933年2月1日  
広井武司 1945年2月1日  
柴田公造 1940年2月7日  
岡本和彦 1946年2月14日  
植澤務都雄 1949年2月16日  
立入勝美 1932年2月27日  
富森敏高 1942年2月27日

## HAPPY ANNIVERSARY

林孝治 1969年2月3日  
中川高宏 1969年2月10日  
采野弘和 1960年2月12日  
谷口武士 1965年2月14日  
柴田公造 1965年2月21日  
愛知長晴 1976年2月22日  
藤田隆 1979年2月25日

## YMC Aだより

### 天文写真講習会(ハレー彗星etc)

日時 2月1日(土) 6:00~8:00PM

場所 京都YMC A三条本館 地下ホール

講師 江上 賢三氏(京都青少年科学センター学術顧問)

### YMCA各クラス募集日程

2/1(土)~ 成人英会話科'86春組受付開始 <231-4388>

2/2・16・23(日)語学小・中学生科'86入試 < >

2/5・6 春休み短期水泳講習会(会員・一般別) <255-4709>

2/26(木) 前期スイミングスクール一般募集 <255-4709>

2/27(木) 体育・野外活動クラス(幼・少年)新規募集<441-2773>

◎「春スキ」小・中・高生募集中! < >

\*時間・場所など詳細については、<>内のNoにお問い合わせ下さい。

(英会話科には、サンプルレッスンや  
クラス編成テストもあります。)

## ほっかほかニュース



橋本 長平君  
恒例素人歌舞伎に  
出演する。  
南座の舞台で熱演!

花競俄曲突 薙餅

(お詫び) 前月号の新入会員プロフィールの紹介文中で職業文字で義肢が義眼になっていました。深くお詫び申し上げます。(坂本君カンニンコ!)

### 編集後記

「寝るは極楽金いらす、起きて働く阿呆もいる」。こんな質状を寄こす、のんびりした友もいるし、やはり起きて働いて、大いに金儲けをするのが男の本懐とする友もいる▼しかし金儲けと云う言葉には種々の格言、迷言があり愉快にしている▼例えは、「金と灰皿は溜れば溜る程汚くなる」と、金の持つ汚い面を云う格言もある▼京都では江戸時代に石田梅岩と云う学者が、石問心学と云う学問を起し、その学問の内で金の儲け方溜め方の基本を教えている▼それは「入を計って、出を制する」、要するに質素儉約、浪費を諫め、溜めた金を生きた金にして使えと訓じている▼京都の財界人にはこの学問を教典としている人は多い▼そこに訓じられている金儲け、金の溜め方の手段には非常に厳しい紀律が有り、それは脈々として現代に生きている▼それは米国の富豪へのアンケートにも共通している事で、社会に貢献出来る事業を為して富を得、質素儉約の生活をし、溜ったお金は滋善団体へ寄附をすると云うのが、米国の富豪の姿で有ると云う▼事業と金儲けは、本来別としているが、いい事業をして、綺麗に大いに儲けて、滋善団体にどんどん寄附の出来る男になりたいものです。

▼三クラブ合同新年例会は、新しい試みとして新春の例会を盛り上げた▼新しいクラブ造りへと、パレスから翔いたメンバーが新春に集い、同じテーブルで、メネット共々和気藹々に語り合う姿は見る者に取ってもほほえましい▼この様な例会を試みてくれたワゴンの諸兄に感謝の意を述べたい▼そして例会場の正面看板が1961年1月12日三クラブ合同新年例会と記されていたのは、何を意味するのか…?、ユーモーと取って愉快で有ったと記したい。「T. S」



CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

3 '86

Bulletin

1986.3.1 発行  
第20巻第9号 通巻178号  
CHARTERED 1971

## 聖句

目を覚し 堅く信仰に立ち、雄々しく、かつ剛かれ、一切のこと、愛をもて行へ  
コリント前書  
16章13節

心を求め例会に至り  
境地を得て例会を去る

## クラブ標語 “思いやる心を世界に”

国際標語 “SERVICE WITH ENTHUSIASM”—熟成もて奉仕を

日本区標語 “How Young are You?”—若がえるワイス、湧きおこる、Y'S魂

京滋部標語 “Be Dynamic!”—京滋の地に実りと拡がりを求めて—

## プランクトンになる勿れ！ —京滋部EMC研修会開催！—



寒梅が咲き匂い、北風にさそわれて粉雪が舞う2月8～9日の2日間、京都キャピタルクラブの熱心なホストにより、同志社新島会館に於いて、京滋部EMC研修会が300名の参加を得て開催された。

『奉仕クラブの基本的問題について』と題し、講師に敬愛する中央大学法学部教授、小堀憲助先生を迎えた。師は心臓の病いを敢えて押し、私共のために、延べ2日間に亘って熱弁をふるって下さり、教えを得た感動はメンバーの心を打った。鋭い視点と緻密な論理の展開を底深くその言質を理解し、自分のメガネを通して素直に学び、明日のエネルギー源を創るべきだろう。大局的な見地での良質な職業人としての奉仕者、を説きつつ、脈々と流れる人間愛は聞きもらせない。人が自らの思考哲学を得る迄には纏みかけては海を漂う。プランクトンとはギリシャ語であり、魚と違い、水の流れ、動きに身を委ねて漂い水母(くらげ)もその一種という。案外、自分の考え方はプランクトン的ではないだろうか！。丁度、新潟では豪雪、札幌は雪祭り、フィリピンは大統領選挙の大波で世相は様々、帰路の街角に立ち止る時、目に入ったポスターの文字に自分らしい道を歩きなさい。……

会長	木村 幹彦
副会長	高橋孝三朗
書記	木村 曜隆
会計	藤田 隆茂 愛知 長晴

例会出席	B F ポイント	ニコニコ	ファンド
1月第2例会 43名	切手 24.700pt	1月第2例会 34.540円	ペーパー 0円
2月第1例会 53名	累計 139.000pt	2月第1例会 0円	その他 230.000円
1月在籍者数 60名	現金 13.000pt		
1月出席率 98.33%	累計 23.000pt	累計 254.640円	累計 1,500,000円

1986年3月ASFの月(将来のYMCAを担う若者の発掘)

## 第358回 1月第2例会報告 1月22日(水)

津田知宏記

今回の例会は半期総会ということで、半期の会計報告があり大きな問題点もなく比較的平穀無事に通過ということになりました。次に、次々期会長及び次期役員、委員の承認、そして、EMC委員からのアピールとして、2月第2例会にはメンバー各自が1人ゲストを連れて来るようにとのことでしたが、よく考えてみると、小堀先生の話ではないけれどもワイズメンに相応しい友人は仲々みあたらず、というのが現状でしょうか。

また今回は、Time of fastということで、CS委員からスライドによる説明を受け、この日の食費は日本区に集められ、パナマ、ガーナ、セネガル、バングラデイシュ等の貧しい国々にYMCAを通じて献金されるということです。正式名は、“Skip a Meal for time of fast”ということで、この日はメンバーには知らせず、空腹の状態で出席し、飢餓に面している人達の事を考えながらの例会と思っていましたが、それでもない様であり、まあ仕方のないことかも知れません。力一杯仕事した後の空腹では、気力も良い考えも出ないのかも……。



## 第359回 2月第1例会報告 2月8日、9日

岡本和彦記

2月第1例会は、ステップアップ・シンポジウムということで、京都の5クラブ合同例会として新築なった同志社新島会館で行われた。ホストクラブの京都キャピタルクラブの設営のもと、中央大学法学部教授、小堀憲助先生をお迎えして5クラブ総勢200余名という参加者をもって行われた。

10:00開会点鐘のあとホストクラブ勝山会長の挨拶につづいてシンポジウム開催にあたってということで井上六平実行委員長より、本日のシンポジウムの意義そして小堀先生の紹介があった。ここで井上君は過去の先生と京都パレスクラブのメンバーとの出会い、そしてそれによって奉仕の心、奉仕の実践の基本理論を学び京都にY'Sの燈をつけ、Y'Sの精神を高めることができたと、当時を振り返えられた。

約2時間にわたる小堀先生の講演は、前々から名前は存じてはいたが初めて先生の話を聞く私にとって、その奉仕の理論、奉仕の実践はなるほど説得力のあるものであり、良質の社会人の原点、そして経営者としての原点を改めて考えさせられた。

その後昼食をしながら各分科会に分れ、それぞれ自分にとってのワイズ、ワイズの中での自分を考えるというフリーディスカッションが行われ活発なる意見が出た。

再び小堀先生の総まとめがあり「ワイズメンとしてのステップアップを目指せ」ということで5時間余にわたるシンポジウムが終った。私にとっては初めてほんとうのワイズの精神に触れた1日であった。

## パレス論壇

### リンカーンに学ぶ

アメリカ合衆国の第16代大統領リンカーンは、彼の生涯に於ける偉業と共に不朽の名を残した。ワシントンのフォード劇場で暴漢に射殺されて56才の大生涯を閉じる迄に正義と開拓者魂を貫き、私達の少年の頃に読みふけた偉人伝の人でもある。昨今の年代になり、その仕事の重大なことに改めて感動を覚える。彼はケンタッキー州で貧農の子として生まれ乍らも才氣煥發。政治の道に身を投じ激動の運命を辿るが、生涯に一度、議院選に落選の憂き目に合い挫折を味わう。その焦躁の日々に村の郵便局長となり、それ迄は郵便局へ自分の手紙を受け取りに行った村民の人々に、配達サービスを考え出し、自分の足でひとりづつ配って歩いた。その奉仕の心が自然な形で一人一人の民衆とのコミュニケーションと親睦となり、同時に彼の人間性と大きさを理解してもらう結果となった。やがて次の選挙で前回の敗北を鮮かに吹き飛ばす勝利の因になったと言う。彼は確かな倫理感と豊かな体験と強い信念の裏打ちにより名演説を後世に残した。「人民の人民による人民の為の政治」の名言は僅か2分間の演説の中の一節である。「パレスメンバーのパレスメンバーによるパレスの為のクラブ作り」を何としても成し遂げたいものである。



### 京滋部EMC研修会に学ぶ

田中勝記

小堀先生はにこにこと顔一ぱい笑みを湛えて会場に入ってされた。非常に忙しい中、何とかスケジュールを調整していただき、又お身体の調子が悪いのにもかかわらずお越しいただけたのは本当に幸運としかいいようがない。

初日は奉仕クラブとしての基本的なあり方、2日目はクラブ員としての基本的な姿勢を示されたと思う。

奉仕クラブとは……、良質の職業人とは……、親睦とは……、一業種二会員制とは……、クラブ員の等質の異質による自己改善とは……、本当のワイズメンになる資格とは……、等々次々と小堀節にのせて理路整然と明解にその意味をご教授下さる。

過去何度も先生の話を聞いておきながら、ともすれば日頃のクラブの色々な出来事にとらわれ本質を見失なっている点が多くある事に気付く。

我パレスクラブも質の高い理想のクラブを目指し、本来あるべき奉仕クラブの姿と現状とのギャップをうめる為に、もっともっと努力せねばならない。

先生のご健康をお祈りし、又何から何までお世話いただいたキャピタルクラブの皆様に感謝申し上げます。

## TIME OF FAST 1月

C S 委員会

長谷川 泰 司 記

1月22日第2例会は、毎年2月、恒例に、成っているタイム・オブ・ファストの例会を、今年は、抜討ちに行なわれた。1回の食事をぬいて、アジアやアフリカで、飢餓で苦しんでいる人々と、同じ気持として空腹を味わい、私達の生活がいかに幸せであるかと、言う事を、感謝したいと思います。尚日本区より、お借りしたスライドを、メンバー諸兄に見てもらって、御理解頂けたと思います。タイム・オブ・ファストの資金は日本区に送られ、Y M C A 同盟を通じて、難民の方々に使われています。空腹での例会でありましたが、メンバー諸兄の御協力を頂きありがとうございました。C S 委員として感謝致します。

### 〈C S 資金〉年賀ハガキベスト20

一粒の心の種を集めたようなC S 資金のための年賀ハガキが今年もメンバーの努力の結晶となった。上位20位を掲載しましたが、来年こそこの中に入らなかった人は奮斗して下さい。Y' S の最たる奉仕の姿勢を表現するものとして……

お年玉切手シート

1 北 村君	1506枚	10 清 水君	25枚
2 橋 本君	682枚	10 鳴 崎君	25枚
3 柴 田君	450枚	13 宮 本君	21枚
4 田中昌君	47枚	14 高 谷君	20枚
5 田中勝君	40枚	15 大 野君	18枚
6 長谷川君	39枚	16 杉 井君	15枚
7 坂 本君	36枚	16 杉 本君	15枚
8 西 川君	34枚	16 岡 本君	15枚
9 藤 田君	33枚	19 采 野君	14枚
10 林 君	25枚	20 大 楓君	11枚

カリフォルニアの青春 ウエスト ハイ シンガーズ



### アフリカ難民救済 チャリティ ピッフェ パーティ!

「国際理事ジョセフアンダーソン依頼で彼の住むベイカーズフィールド市のウエストハイスクールのコーラスグループの京都でのホームステイのお世話をすることに成了った、当C S 委員会がこの機会を捉えてアフリカ難民ピッフェパーティを開きます」メネット、コメット、ゲスト、中高生大歓迎! うつ御期待▼この収益金は世界Y M C A 同盟を通じてアフリカ難民の為に使われます▼3月26日(木)6:30ホリディイン京都 ¥3,000

### 古くて新しいまち・福岡へ

●日時／1986年6月14日(土)～15日(日)

第41回日本区大会 ●場所／福岡郵便貯金会館大ホール

●宿泊／ホテルニューオータニ博多他

### A・S・F募金と3月の強調月間

永 井 孝 記

本年度上半期、日本区への送金は、皆様の御理解の下に、49,061円となりました。

御協力、誠に有り難うございました。今年度の日本区目標献金額は、1,000,000円です。その100万円プラス定額提出金203万円、合計303万円にて下期の目標を立てて、います。

- ①国際本部送金
- ②国際交流、研修補助
- ③奨学生、奨学金
- ④地域リーダー育成
- ⑤ユース、コンボケーション派遣費
- ⑥A・S・F事業委員会運営費

上記の内③は一度パレスからも推薦することが、出来ればと、思います。④のY M C A のリーダートレーニングは、夏冬の、キャンプのリーダー参加費・派遣費として使われます。

⑤については、86年国際大会直前に開かれる、ユースコンボケーションに5名位のリーダーを派遣して体験を積むことです。これについては後日詳細な連絡が有ると思います。

以上。上記事業の遂行を86年3月A S F 強調月間を中心に、してY M C A のリーダー達のため出来るだけ多くの資金を集めることができます様に、下半期の献金の御協力も、よろしくお願ひいたします。



### ストレスがふっ飛ぶ! ファミリー・ボウリング大会 2月16日(日)

津 田 知 宏 記

雪の積るすがすがしい日曜日の朝、京都スターレーンにてボウリング大会が開かれた。多数のコメットを含めて総勢38名。久し振りのボウリング場は、再ブームが訪れているのか、非常に混雑状態で、我々の学生時代を思い出します。となりのゲームを見て刺激されさらにフィーバーする者、何回ガーターに入れても楽しそうに投げるコメット達、眠い目をこすりながら投げている人も何人か、拍手と歓声の中で熱中した日曜日の朝でした。優勝は「226」のハイゲームを出した木村曜君、日頃のうつぶんを吹き飛ばすが如くノーミスゲームを達成!! 参加費の一部はB F とA S F 協力募金に当てられました。

### ほっかほかニュース

野崎ひろ恵君 1月19日京都女子駅伝にメイ(猪ノ口真知子)がアンカーで出場、健闘しました。

早崎 融君 昨年暮より入院していた次男が無事退院しました。メンバーの皆様に大変心配していただきました。ありがとうございました。

山田 博司君 次々期会長をよろしく  
杉本 泰造君 クリスマス例会にて一等賞の自転車が当たりました。有難うございました。チケットは西村君から買った分です。西村君、君は福の神だ!!…

※クリスマス例会他その他ニコニコは沢山有りました。

## 役員会報告

1号議案 CN15周年記念例会登録料の件	承認
メン 7000円 メネット 5000円	
ゲスト メン 7000円 メネット 5000円	
2号議案 京滋部I BC主査選任の件	承認
木村幹彦現会長選任	
3号議案 新入会員 今井 亮君入会承認の件	承認
4号議案 富森敏高君退会の件(1月末日付)	承認
5号議案 竹内詢一君退会の件(12月末日付)	承認
6号議案 広井武司君頭に新クラブを作る件	承認

## 3月のスケジュール

三役会 3月3日(月) 於：木村会長宅 PM7:00  
 役員会 3月6日(木) 於：国際ホテル PM7:00  
 第一例会 3月16日(日) (CN15周年記念)於：パークホテル AM10:30  
 第二例会 3月26日(水) 於：ホリディーイン PM7:00

## おとなりさん

京都クラブ	3月11日(火) 於パークホテル PM7:00～ 3月25日(火)
京都ウエストクラブ	3月13日(木) 於タワーホテル PM7:00～ 3月27日(木) 於タワーホテル PM7:00～
京都めいぶるクラブ	3月10日(月) 於京都国際ホテル PM7:00～ 3月24日(月) 於京都国際ホテル PM7:00～
京都キャピタルクラブ	3月4日(火) 於パークホテル PM7:00 3月18日(火) 於パークホテル PM7:00

## HAPPY BIRTHDAY

谷 口 武 士	1937年3月10日
采 野 弘 和	1934年3月11日
西 中 日 向	1940年3月13日
嶋 崎 訓 男	1939年3月15日

## HAPPY ANNIVERSARY

木 村 耀	1974年3月6日
高 橋 卓 也	1974年3月15日
渡 辺 公 夫	1976年3月16日
井 上 均	1976年3月22日

### 北村昌夫君沼津クラブに入会

吾がクラブの北村寿朗君のご子息は同志社大学卒業後、野村證券に勤務されていますが、今回、沼津クラブに入会されました。Y'Sの同胞として、親子で東と西での活躍です。若さが勝るか体験が勝るか、何れにしても親譲りのアクティブなメンバーの誕生!

## YMCAだより

### 『文化教室 春季展示会』

日時 3月10日(月)～15日(土)

場所 京都YMCA三条本館

※ 各教室自慢の力作を、ぜひご覧下さい。

### 講習会予定

#### ◎アートフラワー

- 3/4, 11, 18, 25日(全4回)
- 1:30～3:30PM
- ¥5,000- (材料費含む)

#### ◎ヨーロピアン刺繡

- 3/3, 10
- 10:30AM～12:30PM
- ¥2,000- (材料費含む)

#### ◎ステンドグラス

- 2/25, 3/4
- ①1:30～4:30PM ②6:00～9:00PM
- 教材費 ¥9,000-のみ要

☆いずれも、京

都YMCA三条

別館にて行います。

お問い合わせは(075)231-4388まで。

### ◎鉄棒・とび箱が好きになる教室

—春休み、にがてなものをやっつけよう—

期間 3月25日(火)～30日(日)

対象 ①小学2・3年 1:00～2:00PM 30名  
②小学4～6年 2:30～3:30PM 30名

費用 ¥7,000-

申込 3月5日 10:00AM～ 会員のみ  
3月6日 10:00AM～ 一般

☆詳しくは、(075)441-2773(青少年センター)まで

お問い合わせ下さい。

## 編集後記

「若さとは、人生のある時期の事でなく、心の有り方で、人は歳月を重ねたから老いるのではない。理想を失う時に老いるのである」サミスエル ウルマン「青春の賦」より

▼パレスでは今期 木村会長、田中勝次期会長、山田博司次々期会長と選出された▼在籍年月、経験、人格、良質の人と、どれを取っても申し分ないメンバーと、誰しもが認めている▼年功序列で経験深いメンバーを会長に選ぶ事は、クラブ運営には一番無難で有るが、会長の年令は高く成る▼だが巻頭の語録に有るように、心の有り方で、年令はあまり関係なく人生を歩む事が出来る▼しかし経験があまり無くとも、良質の人と、誰しもが認めるメンバーで有れば、若い人にでも会長として、総べての事にあまり負担の懸らぬ、クラブ造りが出来ぬものかと思われる▼企業でも、クラブでも若い人の活躍がなければ、発展もせず、衰退するのではないか…。

▼パレスを代表する熱血漢の林直前会長と温和な広井君をリーダーとする、パレスの若手メンバー9名に拠る新クラブの胎動が、やはり萌芽して来た(編集後記12月号にて予測)▼平均年令は36才、パレスの創世期のメンバーの年令に近い▼林君と広井君の強烈なリーダーシップで、若手のみに拠る新クラブ造りには、何かを期待させるクラブ誕生として、活力有る9名のメンバーに、大いなる拍手を送りたい▼しかし、これからパレスを担う、若手の一部のメンバーがクラブを去って行く事は、掌中の珠を失う感もある▼パレスには、若い人の活躍の場が無かったのか…▼若手メンバーに新クラブ造りへと急がすものは何か…▼新クラブの「Fresh and Active」を期待して、みつめていたい。「T,S」



CLUB OFFICE  
京都YMC青年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

4 '86

Bulletin

1986.4.1 発行  
第21巻第10号 通巻179号

CHARTERED 1971

## 聖句

なんぢら何ぞ、心騒ぐ  
か、何ゆえ心に疑惑お  
くるか我が手、わが足  
をみよ、これ我なり、  
ルカ伝24章38節

## クラブ標語

## “思いやる心を世界に”

国際標語 “SERVICE WITH ENTHUSIASM”—熟成もて奉仕を

日本区標語 “How Young are You?”—若がえるワイズ、湧きおこる、Y'S魂

京滋部標語 “Be Dynamic!”—京滋の地に実りと拡がりを求めて—

## —竹に上下の節あり—

— CN15周年記念例会 —



桜前線をチラホラ耳にして去る3月16日(日)、京都パークホテルに於いて、京都パレスクラブCN15周年記念例会が日本区青木理事をはじめ、遠くは外国からも含め240名という参加を得て、華やかな宴となった。京都御所を象徴にパレスと命名され1971年3月14日に千年の都の中心に産ぶ声をあげて以来絶ゆることなく元気な道を前進的に歩んで今日に及ぶ。生活評論家の多い現代に実践し乍ら論理を構築していく試行錯誤の歴史でもある。パレスの今日を見る時、まさに指導力開発クラブとも言うべき自己研鑽をめつづけるクラブカラーに特色を見る。人にも施し、吾も飲む…とは千利休の世界であるがメンバー交流を通じてお互いに施し飲み合った心の交流が確かにあればこそパレスを愛する心が芽生えたと言えよう。節々を通過する時、過去、現在、未来の持つ価値と意義を見つめたいものである。将来の名門クラブとして大成する為にも今後はメンバーの体質に「多かれ、されど、難多なる勿れ！」を基盤にする要があろう。

会長	木村 幹彦
副会長	高橋孝三朗
	安岡 忠男
書記	木村 曜隆
会計	藤田 隆茂 井上 茂 愛知 長晴

例会出席	BFポイント			ニコニコ	ファンド
2月第2例会	52名	切手	11.000pt	2月第2例会	21.000円
3月第1例会	54名	累計	15.000pt	3月第1例会	0円
2月在籍者数	59名	現金	0 pt	その他	263.000円
2月出席率	96.61%	累計	23.000pt	累計	275.640円
				累計	1763.000円

1986年4月日本区強調月間 研修(LT)の月

## 15周年にいたいたことは



### 汲めども尽きぬパレスの熱泉

— 創立15周年を祝って — ウエスト

森田 恵三記  
(パレス7代会長)

去る3月16日記念例会での晴れがましい壇上にあって、しばし私の脳裏には15年前国際ホテルで開かれたチャーターナイト式典の壇上で、面映ゆく、やや緊張気味に副会長として閉会挨拶を述べている自分の様が、彷彿として甦っていました。

ワイスのワの字も理解できぬままに、チャーターメンバーの縁をうけることとなって、はや15年、恐る恐るの感をもって爪先から入り込んだワイス風呂の湯加減も、すっかり身に馴染み、薬泉の効能よろしく、私の心身をこの上なく清浄に、そして健康にしてくれたと云えるのです。

昭和53年、第7代会長として心ひとつに、をクラブターゲットに掲げ、第33回日本区大会のホストを終えた翌年11月、惜別の念に耐えて京都ウエストへ9人のキイメンとともに移籍の後も、「ワイスの良さは、まさしく風呂の味。爪先から入り始めて、膝まで、腹まで、胸までと漬ってみても、しっかりわからぬ風呂の湯加減も、肩先までどっぷり漬ってみれば、はじめてその良さが感得できる。ワイス風呂には中途半端な漬り方をしないで、一時期どっぷりと漬ってみてほしい」と、何処へ行っても「お風呂どっぷり論」を説いて廻る昨今の私なのです。

クラブ誕生以来15年、ウエスト、めいぶる、キャピタルを生み出し、更に15周年を記念して新クラブ設立計画を発表したパレスは、汲めども尽きぬ熱湯を噴出しつづける熱泉であり、ワイス風呂の湯加減を、熱すぎぬようぬるすぎぬよう最適温に保つことによって、ワイスダム発展に飽くことなき情熱を傾ける数多くの優秀メンバーを育成放出させる力強いエネルギーであると思います。

キイメンバーの一員であることの誇りと感謝をもって、パレス永遠の熱泉を願って、創立15周年をお祝いいたします。



## パレス論壇

『それもそやで。そやけどな!!』

八十歳近くなる母親の口ぐせである。我が家に嫁いで60年、祖父母から孫に至るまで4代の世話をし、家業と家庭を守りぬいてきた仕事や、生活の知恵を端的に現わした言葉である。たとえば我が家における冠婚葬祭や世間のお付き合い等で話をすると出てくる言葉が、結構ですな!と前置きして『それもそやで。そやけどな!!』と慣習を改善しようとすると言うのである。そして百年近く続いた家業や仕事や世間、親戚等のお付き合いをコントロールしたがるのである。

パレスクラブも15年目を迎歴史のあるクラブへと変貌し重厚さを求めるなければならないと思う。会員のY'S経験という面から見れば複雑になってきた。Y'S60数年の歴史の中でより良い運営方法が築かれて来た事はたしかである。パレスクラブに於いても15年間試行錯誤があったとしても歴史を築いてきた事も事実である。時には経験をもった会員が『それもそやけどな!!』と発言するかもしれないしているかもしれない。しかし15年間发展させてきた英知もあると思う。今きらわれている言葉の「昔はな……」とは本質的に違う。是は是、非は非として良き事は継承し、悪き事は改善してより良いクラブとして发展を願うものである。



### パレス15周年

京都メイブル  
小谷 彰記  
(パレス8代会長)

### 記念例会に参席して

海外のブランザークラブを始め、国内各地からの多くのワイスメンの参加者を得て、盛会裡に終わった15周年記念例会であったが、この15年の足跡はまさに、スポットライトを浴びる壇上のチャーターメンバーのみに、象徴されるが如しの記念例会であった。

パレスからメイブルに移籍した今でもパレスクラブのチャーターメンバーとして壇上におき、スポットライトを浴び、マイクの持てた配慮に感謝をしながらも、共に、ワイスダム発展に寄与してきた10周年以降のクラブ会長を讃える言葉の聞こえなかった事に一抹の不安を感じた。

クラブが10年を越え依り发展しようとする時、色々と困難があった事は事実であり、それを一つ一つ、時の会長が解決し、ある時は乗り越え今日のパレスの姿があるのでなかろうか。一つの言葉が勇気付けとなり、明日のワイスダム発展につながるであろう。15周年とは、15年前ではなく、15年の経過であつて然るべきと思うのは、私一人だけではなかろう。

計らずも壇上に上がりながら、フト、憂いを感じていた次第であった。

15周年のオメデタイ席に参加しながら、こんなオジーン臭い発想が生まれる事に、15年の年月をホトボトかんじる。



# 15周年記念例会



**パレスクラブ**

(京都キャピタルクラブ)

**15周年を迎えて**

岡本尚男記

(パレス6代会長)

15年前の正月に、何が動機であったのか今だにはっきりしないけれど、とにかく今年からはどんなことがあっても外に出ようと決心していた。たとえばお誘いがあったら、絶対にことわらずに誘いに乗ろうと思っていた。丁度、商売を始めて12年を迎えようとしていた。その歳の松の中に大野君からパレスクラブ設立へ参加しないかと誘われた。勧誘された第一号であった。

以来、私は迷うことなくワイスの世界に没頭してしまった。この間に私は多くの方々との出会いの中で、ある時は主役の座を与えられ、ある時は縁の下にまわったり、それなりの出番の中でいつも「いいおもい」をさせていただいた。いつも、私のまわりにはいいワイスメン達が取り巻いてくれていた。

経済的にも大変な時に会長をさせられたり、——もっともいつも大変な時ばかりではあるが——常に人ととのおつき合いの大切さを勉強させられる機会に直面させられた。まぶしいばかりの自由で快活なワイスメン、自信たっぷりに事業を推めているワイスメン達の中で私は必死の思いで、自分の引き込み思案で気の小さな性格と陰気な気性を直そうと努力していた。事業も発展させようと動きまわり、考え続けて15年がたってしまった。「ダサイ」ファッショナから少しは抜け出し、人前での話も冷汗をかきながらも出来るようになり、ワイスメン達の世界以外にも自分の場所が沢山与えられ、毎日一生懸命にかたづけなければならない程、事業は私を追いかけてくれる。ウエルネス的な生き方のなんたるかも、少しは理解出来たようである。

何はともあれ私達夫婦がともに同じ世界で生かされているのが、まさに今迄の総決算のようである。パレスクラブが与えてくれたものは、私達にとって血となり肉となった。



**はばたく同志たち**

華やかな15周年記念例会の席で新クラブ結成の志を爽やかな表情で披露し、パレスクラブの発芽の息吹きとも思えるメンバーの面々、国際大会を迎える頃には自信溢れる顔に成長してくれるものと大いに期待！



**C N 15周年記念式典を終えて**

15周年実行委員長 北村寿朗記

「桃花笑春風」京の春、3月16日我が京都パレスクラブはおかげをもちまして15周年記念例会を迎える事が出来ました。海外からは台中エバーグリーン、仁川済物浦、両クラブをはじめ、東は東京、西は九州福岡から、各方面より多数のご出席をいただき、ご祝辞や激励の山積み、本当に心から感謝致しております。ただ15周年を迎えたと一口に申しましても、チャーターメンバーをはじめ歴代会長のご努力、パレスの全メンバーの結集された歳月の積み重ねに外なりません。

今回、私微力ながら15周年記念事業委員長を受けパレスの力の結集を直接はだ感じ又この責任と重大さを更に再認識させられたのが実感です。15周年の記念誌のタイトル「心を求めて」がすべてを語っている通り、心の歩みその後の五年、こだまる心、燃ゆる心で明日に翔く、これがパレスクラブの歴史と活動であり、この15周年を機に初心にもどり各メンバーが一致団結して、20周年、30周年をめざしてYMC Aと共に大きく飛躍するパレスの姿だと信じて止みません。更には来たる3月26日第2例会にC S委員会企画のもとに15周年記念アクトの一つとしてアフリカ難民救済のチャリティーコンサートが開催されます、丁度今年は「国際平和年」です。

クラブ標語は「思いやる心を世界に」です。皆んなの力で、世界の平和を祈ろうではありませんか。最後に無事15周年記念例会を終える事が出来ました。感謝！感謝！

## 次々期会長をうけるにあたり

山田博司記



私はパレスクラブの会長が務まるのだろうか、日々不安の中思い悩んでおります。しかしパレスクラブのメンバーの方々により承認され選ばれた以上はメンバーとしての義務だと思い不安の中にも皆様の心に感謝して17代目の会長を引受けさせてもらいました。今日まで私自身クラブに対して勉強不足の所が多く、熱心なメンバーの方々に頼りすぎていたのではないかと考えております。先日パレスクラブCN15周年例会に多数のYズメン、ネットの参加を見て歴代会長を始めとするパレスクラブのメンバー1人1人の努力の成果だと感じました。それぞれの行事の積重ねがメンバーの連帯を強くして行くと思うクラブにおけるリーダーシップとは民主的なリーダーシップが良いのではと私は考えます。従ってクラブが継続して発展するためには各メンバーの個々の意見を集め公平な立場でまとめ、運営せねばならないと考え、平常心を持つ様に心がけ一団となりより良きクラブ作りに励みたいと思います。



## 第二例会

高谷泰市

二・二六事件50周年の日、前日はフィリピンにおいて二・二五事件といってよいような流血の惨事はまぬがれたもの新しい革命的な政権交代劇があり何か心落着かぬ気持で例会に集まりました。この日は、EMCの担当で、会員一人が一人のゲストを誘ってくることになり、16名のゲストが参加されました。スピーカーとしておなじみのKBS山崎弘士アナウンサー、山中京滋部EMC主査、ネット2名も出席して頂きました。

大槻君の司会ではじまり、木村会長より15周年記念事業の成功をとの挨拶があり、食事の後、滝沢EMC委員長に司会はバトンタッチされ、坂本勉君よりスピーカー山崎弘士アナウンサーの紹介があり、例の流調なおしゃべりで、あつという間に一時間近くの時間がたってしまいました。アナウンサー一家業の苦労話からはじまって、特に若い人の音楽に中年や実年のものも興味をもてば、若い人との会話が成立すること、それがひいては企業の活力となること、家庭のコミュニケーションをたすけること等話され感銘を与えられました。続いて西川寿一君、山中主査からのEMCアワーがあり、春間近かを感じさせる夜、胸ふくらむ思いで家路につきました。

## 京都ウエストメネット会設立認証伝達式

—竹の里にきらめく44のネット星— 柴田正子記

春の訪れを待ち憧れる三寒四温の日々、去る2月23日(日)に、京都タワーホテルに於いて5時半より、京都ウエストクラブメネット会が発足し、その祝宴が開催されました。出席者180名の会場に初々しい、どこか清々しい竹の青さを感じる新生メネット会の誕生でした。第一部は設立認証状の伝達式らしく、厳粛なセレモニーで、第二部は著名な大塚全教先生の素晴らしいご講演により感動深く時間を忘れました。人間の極地に至るようなご苦労の一言一言が改めて私共の心を洗っていただくようございました。師はご講演の中で、水と太陽と空気に素直に感謝できるような透明な心を持ちなさい……何かひとつでも自分が人様に役立つことを心掛けなさい……今生きている自分は人に導かれているのであり、人との出逢いを大切になさい……お言葉の端々に私共に自問自答を求められているようございました。

ウエストメネットクラブも、生むことの苦しみと、悦びを得て、いよいよ育てる悦びが待っているようです。竹の里にきらめく44のネット星が冬空でも人の心の和みのために輝くように心よりお祈りします。デモ…メンの星よりも少し控え目に可愛らしく輝いてね！(当日出席者名 大槻康子、杉本笑子、安岡政江、西中美子、木村多加子、林田記子、高橋真喜子、西川和子、山田和子、田中叔子、宮本真知子、采野たか子、大野三恵子、田中まり子、広井雅子、高橋妙子、柴田正子、計17名)



## C S 委員

山田高弘記

去る三月一日(土)にYMCA青少年センターに於いて京滋部CS事業主催による献血が行なわれました。例年は二月中に行なわれていましたが、今年は少し遅くなっていたからか予備校等附近の学校関係も休みに入っていた為、献血者数が予想を少し下まわったのが残念でした。五クラブ合同の行事だったので、普段の例会では、会えない他クラブのメンバーにも会えて、合同の催しならではの意義を感じました。当日は、前夜からの大雪で一面の銀世界！穏やかな陽射しに解けて流れる銀の雪同様、皆んなの貴重な血液が現在病気と闘っておられる多くの人々の光の雪となって様々に活かされて行く事と思います。

献血協力者数報告

S 61.3.1(土) AM9:30~PM3:00

採血77名

五クラブ内訳

パレス	24	メイプル	14
キャピタル	15	京都	5
ウエスト	16	不適合	5

以上82名

## 委員会描写

### EMC委員会

早崎 融記

今期EMC委員会は、毎月第3水曜日に京都YMCA三条本館をお借りして定例委員会を行っています。瀧澤委員長と高谷君、西川君そして私の四名でスタートしました。現在、ニューメンバーの坂本君も、三ヶ月所属してもらっています。現在までに退会者が四名ありました。皆さんパレスがいやで退会された訳ではなくやむを得ない事情の為で、残念ながら人数的には減少しています。数名の入会希望者がおられますので残りの期間に出来るだけ多くの方にワイズの運動に参加していただきたいと思っています。今期は、入会前にミニオリエンテーションを実施しています。きびしい事も申し上げいますがパレスについてワイズについて良く理解していただき入会してもらう事は非常に良い事だと考えています。委員会はその性格上硬い話も多いのですが、その熱意はどの委員会にも負けないものがあると信じています。ぜひ皆さんもEMC委員会に顔を出して下さい。



### 東京クラブ例会訪問記

杉本 泰造記

冬の日の稀に見る暖かな2月11日(火)、今年の3月で55周年を迎える東京クラブの例会に出席する機会に恵まれた。東京への出張の日と例会日が重く、尚東京に在住する末弟を例会へ連れ立った。神田美土代町の一等地に在る東京YMCA本館が例会場で有り、クラシックな建物の内に勧み込まれた歴史の重みを感じる。例会場では早速に田中真さんご夫婦(前期の日本区理事)にお逢いし、熱い握手の歓迎を受ける。当日はタイムオブファーストの例会で、全く水も出ない断食の一時である。メンバーの半数はクリスチャンの為、例会は讃美歌合唱から始まり、メネットとのハーモニイで清爽な調べが流れる。そして英語でのワイズソングにはワイズの国際性を感じる。当日は又次々期会長選出の日で有り、会長候補2名が発表され、例会にてメンバー全員の投票にて双方どちらかに決めると云う選出方法であるが、投票に有り勝ちな刺々しさは微塵も無く、お祭り騒ぎで愉快な時である。例会にはメネットの出席が常に20名も有り、メネット独自の葉書大のプリテンを毎月発行、そしてクラブ事業もメネットの協力が大きく「飢えるアフリカに愛の手を」のスローガンで始まった米の一握り運動、喫茶代タクシードを払つたつもりのつもり献金と地味では有るが奉仕活動が地に付いている感がする。これも又歴史の為せる業か…。例会後は一転、東京ヒルトンホテルに招かれ、アルコールも入りワイズ談義を談論風発、誠に充実した楽しい一日で有った。東京クラブの皆様大変有難う御座りました。

### YMCAサービス委員会

中川 高宏記

今期Yサ委員会は、宮本委員長宅にて、前半を行なって来ました。奥様には大変お世話になり、委員全員に成り厚く御礼申し上げます。さて当委員会は宮本氏、橋本氏、高橋氏、采野氏、田中勝氏と中川、また、ASF委員として永井氏の計7名にて委員会をやってまいりました。

前半Yサ委員会として多くの事業が有り、また多くの問題点も有り全員で検討をしてまいりました。クラブライフの有りかた、委員会とは何か?etc。いつもけんけんごうごう活発な意見がいっぱい時間の過るのもわからぬほどでした。

前半を無事活動を終え、のこり半期を楽しく過したいと考えております。



### ほっかほかニュース

#### 2月第2例会

大槻隆彦君

阪田君を紹介出来て

木村 曜君

2月16日、ボーリング大会にてマグレで優勝、かつ大マグレでハイゲームをとり、賞品をカップ共3点頂きました。  
ありがとうございました。

坂本 勉君

本日、KBSアナウンサーの山崎氏に御多忙にもかかわらず御出席頂きました事、又今井亮さんが御出席下さいましたことに感謝致しまして…又、EMCアワーの楽しい一時を過させて頂きました事に対しまして

瀧澤雄一郎君

2月第2例会EMCアワーへの皆様の御協力に感謝致します。

長谷川泰司君

橋本君、弁護士10年事務所開設7年、益々の御活躍をお祈りします

立入勝美君

明日27日で54歳になります。心豊かな余裕のある人生を過したいと念じています。よろしくお願いします。

(誕生日)

高谷泰市君

植澤務都雄君

今年で37歳です。且今青春真只中です。

谷口武士君

2月14日で21歳になりました。

## 役員会報告

- 1号議案 CN15周年記念例会の件  
①CN15周年記念品ミニバナー、封筒作成済  
②チャーチメンバー12名に感謝記念タテ寄贈  
③服装、ダークスース 以上了承
- 2号議案 新入会員川口淳子君入会承認の件 承認
- 3号議案 今井亮君、川口淳子君両名を、CN15周年記念例会(3月16日)にて入会式を行う件。 承認
- 4号議案 新クラブ設立準備委員長に宮本隼史君とする件 承認
- 5号議案 少年リーダー卒業記念アルバム費50,000円寄贈する件 承認
- 6号議案 坂本勉君、3回ミニオリエンテーション終了。 委員会配属を、EMC委員会とする件 承認

## 新入会員紹介



氏名 今井 亮君  
生年月日 昭和17年11月26日(43才)  
自宅 京都市左京区高野上竹屋町10-19  
(TEL)711-6071  
勤務先 京都第一赤十字病院(整形外科副部長)  
職業 医師  
紹介者 坂本 勉君 澤瀬雄一郎君



氏名 川口淳子君  
生年月日 昭和20年9月13日(40才)  
自宅 京都市右京区梅津大繩場町6  
嵐山ロイヤルハイツ7-405  
(TEL)881-6487  
勤務先 プティック アミイ(代表)  
紹介者 木村幹彦君 澤瀬雄一郎君

## 4月のスケジュール

- 三役会 4月2日(水) 於:木村会長宅 PM.7:00  
役員会 4月7日(月) 於:国際ホテル PM.7:00  
第一例会 4月9日(水) 於:ホリディーイン PM.7:00  
第二例会 4月23日(水) 於:ホリディーイン PM.7:00  
4月6日(日) ソフトボール大会 北嵯峨高校

HAPPY  
BIRTHDAY

渡辺公夫 1954年4月18日

HAPPY  
ANNIVERSARY

立入勝美 1958年4月29日

## おとなりさん

- 京都クラブ  
4月8日(火) 於パークホテル PM.7:00~  
京都ウエストクラブ  
4月10日(木) 於タワーホテル PM.7:00~  
4月24日(木) 於タワーホテル PM.7:00~  
京都めいぶるクラブ  
4月6日(日) 於北嵯峨高校(ソフトボール大会)  
4月28日(日) 於京都国際ホテル PM.7:00~  
京都キャピタルホテル  
4月1日(火) 於パークホテル PM.7:00~  
4月20日(日) 於宇治・興聖寺 AM10:00~  
体験例会

## 古くて新しいまち・福岡へ

- 日時/1986年6月14日(土)~15日(日)  
第41回日本区大会 ●場所/福岡郵便貯金会館大ホール  
●宿泊/ホテルニューオータニ博多他

## YMCAだより

### ●公開英語講演会

これが「話せる英語」のコツだ!

講師 田崎 清忠氏(横浜国立大学教授)

日時 4月5日(土) 6:30~8:30PM.

会場 京都YMCA三条本館

参加費 無料(定員70名)

申込方法 お電話でお申込下さい。

(三条、231-4388)(センター、432-3191)

## 編集後記

「心」を記念標語として、15周年記念例会を迎える事が出来た。71年のチャー時27名でのスタート以来パレスクラブは多少の盛衰の時期は有ったが活力有るクラブとして邁進して来た。それは各自がクラブを愛し、親睦と奉仕を会員の共通の目的として他ならぬ▼しかし今年で55周年を迎え、その間11のクラブをチャーし、尚且つ記念事業として東京インターナショナルファミリーY'Sメンズクラブ(通称ティフィーズ)と云う、例会は総て英語を使用と国際都市東京ならではの新しい試みの新クラブ設立をする東京クラブの前では我々は、まるで子供である。この機に我々は驕る事無く20周年への新しいビジョン造りが心要と思われる▼15周年の式典で新クラブの発表が為され、各方面から期待されるクラブとして代表の広井君の若々しい熱情溢れる決意が述べられた。しかし式典に若さ溢れる新クラブの名称が同時に発表されれば、もっと感動的な新クラブ発表と成っていたであろうと思われる、準備不足の面もあろうが、蓋し若さ溢れる新クラブの名称を期待する▼15周年には台中のメンバーと随行して来た一般の人そして済物浦のメンバーが式典に出席された。しかし二次会三次会にワイズメンで無い海外の人を席を同じくして歓待する事は、ワイズの垣根を越えて為すべき有るか否か、今後答われる問題と思われ又我々の他山の石としたい▼そして台中、済物浦の交流も以前よりお互の国での歓迎会のみに成っている、交流以来11年目を迎えるが新しい息吹が出て来て欲しいものである。しかし今回済物浦のメンバーが、ホームステイ先にて、コメットが手作りのケーキを作つて自分の帰りを待つて居てくれていたと感激して語っていたのは印象深く、新しい息吹を感じた。「T.S.」

プリテン委員長/柴田公造 副委員長/井上 均 委員/杉本泰造・津田知宏・清水正治



CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 ₩602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

5 '86

Bulletin

1986.5.1 発行  
第16巻第11号 通巻180号

CHARTERED 1971

## 聖句

常に喜こべ、絶えず祈れ、すべてのことを感謝せよ、これキリスト、イエスによりて神の汝らに求めたまふ所なり、テサロニケ前君、

第5章16節～18節

## クラブ標語

“思いやる心を世界に”

国際標語 “SERVICE WITH ENTHUSIASM”—熟成もて奉仕を

日本区標語 “How Young are You?”—若がえるワיז、湧きおこる、Y'S魂

京滋部標語 “Be Dynamic!”—京滋の地に実りと拡がりを求めて—

# We Are The World

アフリカ難民救済 チャリティービュッフェパーティ



世界中のどこかに不幸な人がいる限り、私達は決して眞の偉せとは言えない……。

パレスクラブの15周年記念事業の一環として、去る3月27日待ちかねたような春の宵のひととき、ホリディ・ホールに於いてカリフォルニアの青春、ウエスト・ハイ・シンガーズを迎えてアフリカ難民救済のためのチャリティ・パーティーが開催された。世界YMC A同盟難民復興事業部を通して贈ろうとする企画で、底抜けに明るく、爽やかなウエストハイスクール男女16名の若いコーラスの歌声は聞くものの心の渴きに鐘を打った。

ひとしづくの温かさが一ぱいのミルクとなり、飢えに苦しむ人々の喉もとを通ればこれに勝るものはない。メンバーの心をこめたホームステイにより、若いコーラスグループの一行も人生の楽しい想い出を作り、国を超えた人の心のぬくもりと出逢いの素晴しさを持ち帰ったという。

フィナーレは参加者240余名による全員の大合唱により、We Are The Worldの歌声が大ホールを溢れ、幸せとは、与えられるものではなく見つけるものだということを改めて知つた。

帰路につく夜の風はもう温かみを帯びた春の微風であった。

会長 木村 幹彦  
副会長 高橋孝三朗  
書記 安岡 忠男  
会計 木村 曜隆  
藤田 隆茂  
愛知 長晴

例会出席	B F ポイント	ニコニコ	ファンド
3月第2例会 52名	切手累計 235.000pt	3月第2例会 0円	ペーパー 0円
4月第1例会 49名	現金 0pt	4月第1例会 26.000円	その他 137.000円
3月在籍者数 61名	累計 23.000pt	累計 301.640円	累計 1.900.000円
3月出席率 98.30%			

1985年5月日本区強調月間ネットの月

## 青空に白球が飛ぶ！ 五クラブ親善ソフトボール大会



大下久弥記

市内5クラブ合同親善ソフトボール大会が4月6日、北嵯峨高校グランドで開かれました。天気も快晴で、春風もさわやかに養護施設の子供達や、Y.M.C.A.のリーダー達と楽しい一日を過ぎました。試合方式は午前は予備リーグ戦、午後は決勝トーナメント戦で各チームが競いあい、大差の試合も有り、1点を競い合う緊迫した試合も有り、珍プレー、好プレーが随所に有り我々プレイヤー、ネット、コメットの応援も凄ましく、ヒットを打てば大喝采、エラーをすればドンマイコール等…。

我々パレスチームは、一回戦和慶学園と対戦し、8対2の大差で圧勝、木村曜君、広井君のバッテリーで相手チームを2点で押さえたのが勝因。二回戦はリーダーチームと対戦し8対2で勝ち、N.O.砲(西村君、大下)のアベックホームラン等、打力のパレスの力をさまざまと見せた試合。平安徳義会との対戦は10対4で完敗。最後の試合は京都クラブと対戦、初回円陣を組み全員でファイトの一聲から喝を入れ対戦、7対3で圧勝。試合結果は平安徳義会が優勝。パレスクラブは3位でした。試合に参加された方、応援の方々そして役員の方々大変お疲れさんでした。来年もソフトボール大会を楽しみにしています。

## 第363回 4月第1例会報記

とき 4月9日(水)  
ところ ホリディーイン京都

小畠耕造記



教官を永い間なさっておられ、教官時代の体験をもとに、非行少年の教育のあり方を話していただきました。教育とはなんにか…それは生徒が変わらなければ教育ではない。生徒が変わった時教育ができた時である。と話され、最近社会問題となっている子供達の「非行・いじめ」等を考えてみて、あらためて教育の大切さを感じました。先生はこの4月1日に脳こうそくで倒れられ病を押して講演に来ていただきました。先生の御健康を心よりお祈りして例会を終了致しました。

## パレス論壇

◆常識があるとか、常識がないとかよく云はれるが、それでは常識とは何を尺度に何を基盤にあるとか、ないとかを考える必要がある。

◆『常』つね、かわらず、とこしなへ、ひさし、ふだん

『誠』つね、しる、みとむ、わかる、しるす、おぼゆ

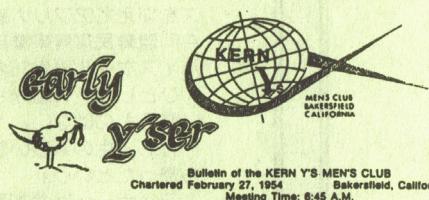
『常識』普通の物事につき、それぞれ適當なる知識あり、思想あり、感情あり、以って常道にかない、世事に周到なるをいふ、以上のように辞典にはある。

◆世の中の仕組が複雑になっている現代何が常識か判断に困る、戦後あらゆる面で精神的価値観より物質的価値観が先行し、従来の常識は現代の非常識となり、日本の常識は世界の非常識と云はれる時代、従来常識とは、その国の歴史、その地の風習、その家の家風と云うようなものを尺度基盤にしてきたが、現代は自分が生い立った環境、身につけた知識を尺度基盤としての考へ方が、世間に、周囲に通用したときの言動が常識であると云うように変ってきてている。国家よりも、地域社会よりも、家庭よりも、個人中心の考へ方が基盤になっている。それだけに個人の責任は大きい、常に権利より、義務を先行させることが常識への近道と考へるが如何。

## 新苗脂陣決まる！

(1986～1987)

会長	田中 勝	YMCAサービス	木村 曜
直前会長	木村 幹彦	ASF委員長	
次期会長	山田 博司	C.S.委員長	橋本 長平
副会長	高橋 卓也	EMC委員長	杉本 泰造
副会長	田中 昌博	IBC&YEEP委員長	采野 弘和
書記	津田 知宏	B.F.委員長	永井 孝
書記	柴田 公造	ブリテン 委員長	西中 日向
会計	岡本 和彦	ドライバー委員長	鳴崎 訓男
会計	野崎 ひろ恵	ファン委員長	長谷川泰司
担当主事	仲 祥介	特別委員会	
		広報委員長	橋本 長平
		設立準備委員長	宮本 隼史



Bulletin of the KERN Y'S MEN'S CLUB  
Chartered February 27, 1958  
Bakersfield, California  
Meeting Time: 8:45 A.M.  
Every Thursday at the YMCA  
900 - 22nd Street



The West High School Singers from Bakersfield will visit Wakayama next month as part of a Japan tour. They will also perform in Kyoto where they will be given home stays by the Kyoto Palace Y's Men's Club. The West High Singers will also perform at the Civic on April 2nd.

# 出逢いは歌ごえにのって！

## ホームスティ体験記

高橋妙子記

春分の日を二日過ぎた彼岸の二十三日未明より関東地方に降り始めた春吹雪はひどい交通マヒを起こしウエストハイスクールの学生達が京都に着いたのは予定より二時間遅れて二十四日の午後六時三十分だった。少し緊張した面持ちで彼等はそれぞれのホストファミリーの元へ引きとられていった。メンバーの殆どがホームスティ初体験だというにきびの残っている顔にお化粧こそしているが不安の隠しきれない表情が少し不ぶんに思えたが時間が経つにつれ子供達ともコミュニケーション出来次第にリラックスしてくれた。我が家にやって来たのはトレーシーディーンという十六歳の小柄な女の子でした。日本に来る前にチャップスティックの練習をして来たといつておはしの使い方にチャレンジしていたがスキヤキやごはんを口に運ぶのが大変な様でした。明くる日は林家のティモンド杉本家のリサ達と中華料理に連れていったクラゲをヌードルと思い食べていたら突然ジェリーフィッシュと知り大変驚いていた様ですが日本に来たら何事もLet's try!

そして二十六日のコンサートで彼等は精一杯熱唱して私達に応えてくれた終ってから目に一杯涙をため抱きつきに来てくれた時には母親の心で喜びを共にする事が出来ました。

「サヨナラ」覚えたての言葉で別れを告げ列車に乗っていった彼等を無事送り出したパレスのメンバーの顔に安どの気持が現れていた。予備知識で想像していたアメリカの高校生と私達が接したハイシンガーのメンバーとは全く違う素朴で純粋なイメージが各人の認識を新にしたのではないでしょうか。この有意義な経験をもっともっと積み重ね子供達がコスモポリタンとして生長してくれる事を心より願い皆様へのご報告とさせて頂きます。

## ウエストハイシンガー 京都旅行記(辞書を片手に)

渡邊公夫記

3月24日に京都に着いた一行は、旅の疲れをホームスティ宅でいやし一泊後メンバーに連れられて二条城北側に集合、初めてのホームスティに戸惑っていた子供達も素晴らしい天気とホームスティ先の心暖たまるもてなしに満足してか陽気そのもの。まずは、二条城を見学した後バスで三十三間堂へ車中でも陽気さは変わらずいつのまにかコーラスが始まった。素晴らしいその歌声に聞き入っていると混んだ道路も苦にならず到着しても中途でやめられないといった具合だった。三十三間堂の後は東寺見学そこでもコーラスが始まった。如来も耳をすましている様だった。

さて歌を唄ってお腹も減っていざマクドナルドへ。まあそこのですさはじい事一人で幾つものハンバーガーを食べる子、又自分の注文したものを見失して他のもの迄食べる子、はたまたJTBの北村氏のかじったものを食べてしまう子その迫力に参りました。さてお腹も脹れて午後は竜安寺に行き後平安神宮へ、そこでも大変、修学旅行の女子高生に何人かがつかまり写真写真である映画スター並(オレの方がいいのに...)何て思いつつ時間を気にしながらとにかくバスに乗せ最後の場所京都ハンドクラフトセンターへ。BFやGFへの土産か又肉親への土産かとにかく沢山買いました。集合時間にはほぼ集まり帰路に着き朝の集合場所の二条城北側へ。そこでホームスティ宅のメンバーに無事引渡しました。子供達皆が喜んでくれたかな?

辞書を片手に京都一日観光まずは、お疲れさん。

## ウエストハイシンガーコーラスグループ

## 青春の歌ごえ、ウエストハイシンガーコーラス

渡辺泰一記



三月二十六日、パレス第2例会は十五周年記念例会の続きとして、アフリカ難民救援チャリティー例会を遠くアメリカ カリフォルニア ベイカーズフィールド市ウエストハイスクールのウエストハイシンガーズコーラスグループを迎えて、ホリディホールにおいて多数のメンバーが参加して行われました。私は例によって音響係りとして当日二時よりSetにかかり4時よりリハーサルが始まりました若いメンバー男女十六名が、先生の指揮のもとに懸命なコーラスの繰返し。少しでもハーモニーテンポが違うと又やり直し。全く本番と同じリハーサルが約二時間続き全員汗だく。その間私はそれを見ながら彼、彼女達が我々ワイズメンの企画したチャリティーパーティの為にリハーサルでもこんなに熱心に取組んでいる。そこには何の利害も私利も私懶も入っていない。只々我々ワイズメンが少しでも(過日小堀先生のおっしゃったキリ)でもいいからアフリカの人々に役立てばと思う。気持が通じているんだな。きっと今日のチャリティ例会は大成功だという思いが涌き上ってきました。案の定皆様方ご覧になった様に約3時間に及ぶ例会は、見事に終了し最後に合唱したウイアーザ、ワールドはメンバー皆様の中に一生残る想い出となって刻み込まれた事と確信して私の下手な作文は終らせていただきます。パレス万才!

## We Are The World を終えて

CS委員長

大野嘉宏記



アフリカ難民救済の為のコンサートWe Are the Worldはウエストハイシンガーズにとって生涯忘れる事の出来ない感動であったと思います。そして皆様のご協力に依り20万円をYMCAを通じて献金出来ました。観光案内、ホームスティは大変だったと思いますが、茶目っ氣タップリなアメリカの高校生と三日間過してみて、何か家族の中に余韻を残していくてくれたと思います。ワイズメンの皆様、メネット、コメットの皆様ご協力有難う御座居ました。

## 役員会報告

### 1号議案 設立準備委員会の件

- ① 委員選任は、委員長一任とする  
委員会構成メンバー  
委員長 宮本隼史  
委員 高橋孝三郎、田中勝、田中昌博、  
高橋卓也、杉本泰造君 以上6名
- ② 経費予算は今期より80,000円計上とする
- ③ 4月第一例会にて、会長より委員会メンバー発表、宮本委員長より公募締切を4月末日等のアピール、広井武司による新クラブ主旨説明タイムをとる  
以上承認

### 2号議案 CN15周年記念例会報告

- ① 出席者、祝金、祝電等に対し感謝状文発送済
- ② 特別P.Tメンバーは、4月第一例会にて解散する旨を報告する。  
以上了承

### 3号議案 ウエスト・ハイスクール・チャリティコンサートに於いて益金206,000円YMCA同盟へ献金委託、感謝状文が届く 了承

### 4号議案 CN15周年記念事業YMCAリトリート、センター、水洗トイレ及び小鳥小屋寄贈分が、3月20日完成 了承

### 5号議案 A S F資金15,920円日本区へ送金 了承

### 6号議案 加藤幸雄君退会の件(3月末日) 矢野稜夫君退会の件(3月末日) 承認

### 7号議案 オリエンテーションを開催する件 ○日時 1986年4月19日(土) PM.7:00~8:30

○場所 於 ホリディーイン京都

○3のテーマ

○全会員及び入会候補者対象

○メイキャップ対象

以上承認

## 5月のスケジュール

三役会 5月6日(火) 於:木村会長宅 PM.7:00

役員会 5月8日(木) 於:国際ホテル PM.7:00

第一例会 5月14日(水) 於:ホリディーイン PM.7:00

第二例会 5月28日(水) 於:ホリディーイン PM.7:00

## おとなりさん

### 京都クラブ

5月13日(火) 於:パークホテル PM.7:00~

5月27日(火) 於:寺町スター PM.7:00~

### 京都ウエストクラブ

5月8日(木) 於:タワーホテル PM.7:00~

5月18日(日) 長岡天満宮クリーン乙訓

### 京都めいぶるクラブ

5月12日(月) 於:京都国際ホテル PM.7:00~

5月25日(日) ファミリー例会

### 京都キャピタルクラブ

5月6日(火) 於:パークホテル PM.7:00~

5月18日(日) 於:リトリートセンター

## 古くて新しいまち・福岡へ

●日時/1986年6月14日(土)~15日(日)

第41回日本区大会 ●場所/福岡郵便貯金会館大ホール  
●宿泊/ホテルニューオータニ博多他

## HAPPY BIRTHDAY

大野嘉宏	1939年5月23日
永井孝	1944年5月24日
宮本隼史	1939年5月19日
山田高弘	1939年5月6日

## HAPPY ANNIVERSARY

井上茂	1965年5月2日
植澤務都雄	1976年5月31日
大野嘉宏	1963年5月19日
小畠耕造	1965年5月14日
嶋崎訓男	1966年5月21日
高橋孝三郎	1960年5月3日
高谷泰市	1958年5月26日
瀧澤雄一郎	1974年5月23日
津田知宏	1972年5月10日
永井孝	1968年5月14日
山田博司	1962年5月17日

## YMCAだより

### ■文化教室入門講座開講(4~8日間)

- ・硬筆&細筆
- ・アートフラワー
- ・ヨーロピアン刺繡
- ・手編み
- ・ステンドグラス
- ・写真
- ・社交ダンス

### ■会員例会のご案内

5月17日PM.7:00~PM.9:00 於 三条本館

講師 斎藤総衛日本YMCA同盟総主事

### ■夏期キャンプ・水泳教室のパンフレットが5月中旬に完成します。

## 編集後記

カリコルニアの青春、ウエストハイシンガーズの来日に人々の胸の高鳴を覚えたメンバーが多い。期待していた通りの素晴らしい子供達とコーラスで有った。そして支障無く子供達を京都から送って、ホット一息している数日後、シクラメンの鉢植と共に下記の文が持参された。

▼日頃京都パレスIBC委員会の事業にご協力有難う御座ります。拙でウエストハイシンガーズの子供達の訪日で皆様に大変お世話になりました。又韓国の急な1泊から2泊への変更、慣習の違い、言葉の違いをメンバー、メネット、コメットの協力に依り乗り越えられたと思います。言葉が通じ無くてもお互に理解しようとする「心」が「思いやり」が通じ、別れの時の抱擁し合うメネット、コメットの姿も見かけました。これもワイズだからこそ味える喜びです。始めてホームステイを受けて頂いたメネットさんは不安で一杯だったと思います。良い影響を与えてもらう事は何時か自から良い影響を人に与えられる人間となる事だと思います。IBC委員長、渡辺公夫、委員会一同。

▼この文章を読み、研鑽された稀有の素晴らしいメンバーの成長を垣間見た。終りは新たなる始まりを意味する。一つの事業を為し終えた後もこうして丁寧なる文が持参される事は、明日への事業に繋がる▼奉仕クラブのコンセプト(理念)を真剣に身に付けていれば、自からの事業に於いても成功するであろう事は明白である。自分の人生に暗幕を下したような人には到底出来ぬ気配りである▼若きIBC委員会の諸君がこれからも卓越した成長を遂げるのはパレスでは周知の事で有る「T.S.」

委員/杉本泰造・津田知宏・清水正治



CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 ₩602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

6 '86

Bulletin

1986.6.1 発行  
第16巻第12号 通巻181号

CHARTERED 1971

## 聖句

何事をも思ひ煩ふな、  
ただ事ごとに祈をなし、  
願をなし感謝して汝らの求を神に告げよ。

## クラブ標語

## “思いやる心を世界に”

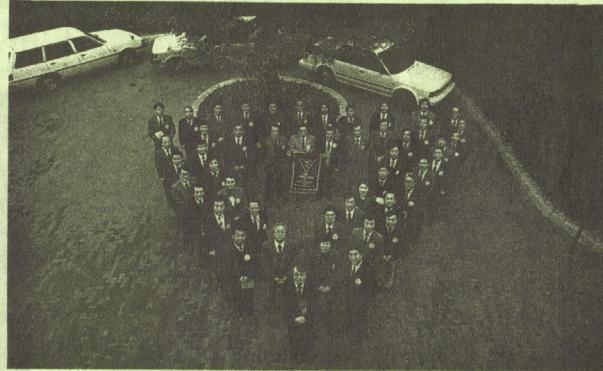
国際標語 “SERVICE WITH ENTHUSIASM”—熟成もて奉仕を

日本区標語 “How Young are You?”—若がえるワイズ、湧きおこる、Y'S魂

京滋部標語 “Be Dynamic!”—京滋の地に実りと拡がりを求めて—

## エリート集団を目指せ！

心を求め例会に至り  
境地を得て例会を走る



15周年記念写真(新島会館前)

天に三日の晴天なし。地に三尺の平地なし。とはよく言ったもの、パレスクラブの15周年目もそろそろ終わりに近づいた。さまざまなできごとがあった。そのひとつひとつが“学びと戒め”であったようにおもえる。

子供の時に持っていた、素直な感受性を枯渇させることなく、いくつになっても、心の鮮度が大切であり、空気が乾燥するよりも、もっと怖いのは心が乾燥することだと知った。

新人類と言われる世代が街を闊歩する昨今、良質の社会人としての情緒と感性を大切にしたいものだ。

揚子江でもその源は盃一杯の水という。少しの心掛け、思いやり、優しさが、人間性の魅力として脚光を浴びる時代の訪れである。更に、これ迄のエリートと称される人間像は、問題解決能力が問われていたが、今後のエリートは問題発見能力に卓越した人であり、眞の実力者の資質となろう。

自己研鑽のターゲットも、少しづつ次元を高く求めたいものである。

会長	木村 幹彦
副会長	高橋孝三朗
書記	安岡 忠男
会計	木村 曜隆 藤田 隆茂 井上 茂 愛知 長晴

例会出席	B F ポイント	ニコニコ	ファンド
4月第2例会 48名	切手 0 pt	4月第2例会 10,000円	ペーパー 0 円
5月第1例会 53名	累計 235.000pt	5月第1例会 27,000円	その他 200,000円
4月在籍者数 59名	現金 0 pt	累計 338,640円	累計 2,100,000円
4月出席率 94.92%	累計 23,000pt		

1986年6月日本区強調月間 区大会の月



## EMCオリエンテーションに参加して

今井 亮記

4月19日午後7時より、ホリデイイン京都に於いてEMCオリエンテーションが開催されました。当日の講師は広井武司氏、高橋卓也氏、大野嘉宏氏でした。新メンバーの一人として、ワイスメンズクラブの歴史と現状をより深く理解することができました。今後の活動に大いに役立つことと思います。トルストイは、「人間は何のために生きるのか」の著書の中で「人間はなぜ生きるのか(what, why)」「人間はいかに生くべきか(how)」という質問を投げかけています。私自身はその明確な解答を未だ得ていませんが根底に流れているものは「愛」です。そして、その問い合わせに対して各々が常に考えなければならない事のように思われます。本日の講師の方に、又、諸先輩の話を聞いておりますと、それぞれが自分なりの解答を持っておられる事に気づきました。こうしたメンバーがひとつの目的に集まり、積極的に活動できる事は非常に喜ばしいことに思われます。そこにワイスメン活動の意義があると痛感しました。私も微力乍ら努力します。



## 4月第2例会報告

田中昌博記

日時 4月23日(水) 7時

場所 ホリデイイン京都

桜の花も散り新緑のシーズン到来の当日、ニュージーランドよりの留学生アンソニー君をゲストに向え例会は始まった。

出席者が40余名と一抹の寂しさはあったが彼の「ニュージーランドから見た日本」と題したスピーチに耳をかたむけた。

教育、レジャー、物価等日本と比較しながらニュージーランドの紹介を上手な日本語でされ、現在の留学生生活に満足されていると締め括られた。彼の希望である英国の大学院入学を祈りたい。

ゲストスピーチが少々短かった為、突然のメンバースピーチとなり、司会の植澤君の指名により、安岡、寺西、山田(高)、長谷川、永井、北村、津田、高橋卓の8名が夫々個性のあるスピーチを持ち時間いっぱい?されました。

当日次期の委員会配属も田中勝次期会長より発表され、大変盛り上った例会となり、定刻9時に木村会長の閉会の点鐘となつた。

## パレス論壇

### 約束と責任

クラブ運営について最低必要な約束ごとを明確にしたもののが会則である。その会則を守れずしてクラブ運営ができるのであろうか?奉仕クラブとスポーツクラブとを同時限で考える事に異論があるとは思うが、あえてダブルとして考えてみたい。

まず第一に出席が大事である事にはかわりがない。例会に出席しない、練習に参加しない事はクラブにおけるチームワークを乱す第一の原因であると思われる。

第二点は時間を守る事である。試合時間に遅れる事は即、試合放棄を意味するのである。パレスでは権利を投げてする事である。正しかるべきクラブ理論を今こそ追求すべき時期ではないだろうか?美しい言葉によいしれた理論よりも、理論的整合を徹底的に追求していくべきである。苦しい時期ではあるが、だが苦しければ苦しい時ほど、策を弄してはならない時なのである。メンバー1人1人がもう一度初心にもどり例会に出席して頂き、権利を行使すべきである。そしてパレシアンとしての義務感を持って頂きたい。私はくりかえし自分自身にもその点を言い聞かせたい。それは団体生活で学んだ教訓であったからだ。率直さ誠実さ忠実さこそ全ての真理だと確信したい。京都パレスより新クラブに出てる1人としての心からお願いしたい事は、例会出席だけは守りとうして欲しい。出席なくしてかたる愚かさも知って欲しい。



## 第365回 5月第1例会

西中日向記

5月14日第1例会は、会長点鐘で始まり、大槻君紹介の坂田君の入会式が行なわれた。ゲストは京都ウエストクラブからバンブーチャリティーの参加呼びかけのため米谷ワイズ他3名の友が出席された。また新クラブの名称が「京都プリンスワイズメンズクラブ」ときまり、11人の若きメンバーが紹介された。

皆が力を合せて良いクラブづくりにはげんでもらいたい。

楽しい食事の後、まちにまたのメンバースピーチである。井上均君の趣味であるヨットの話で湖と海での楽しみの違い、松本君は奉仕についていろいろ考えた末、お金や物質的なものではなく、心による行動であるというスピーチであった。大下君は不動産業者として今後土地価格のことと、韓国のホームステー体験談でした。安土君は修業10年間のスピーチ、杉本君は室町の生さまについてのスピーチが心に残った。例会もメンバースピーチによってもり上り、楽しいなごやかな雰囲気で第1例会も終った。



## 関西合同ネット会

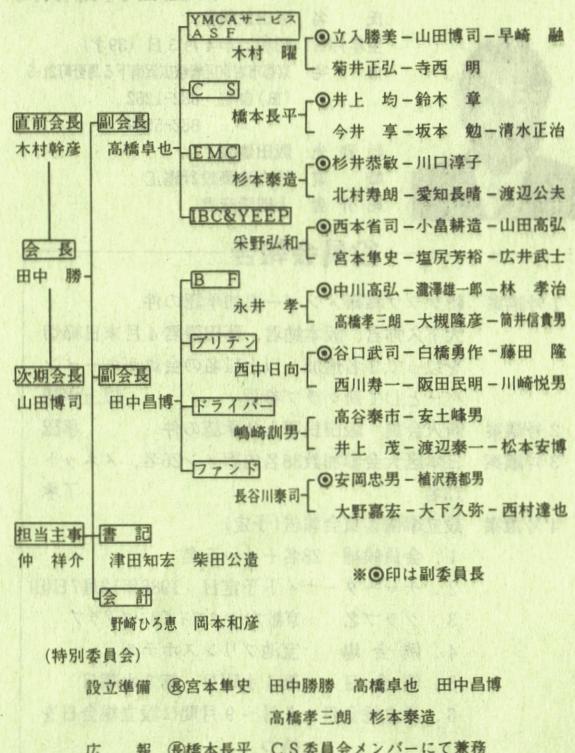
木村 多加子

歴史の里大和路の新緑を満喫しながら、靈山寺において、去る5月20日、奈良クラブのホストで関西合同ネット会がもたれました。バラ園の観賞やお寺の拝観と、「みことばは我が足のもしご」と題して三吉明先生がお話しされ、当日は117名の参加者があり有意義な、そして楽しい一日を過させていただきました。私達のクラブにはネット会の組織がありませんので、年に一度のこの催しは毎年楽しみに参加させていただいている一人です。今年も奈良クラブの皆様のお蔭で本当に素晴らしい会になりました。又来年を楽しみにして、これからも益々親睦を深めて参りたいと思います。今回ご参加いただいたネットさんは、大野さん、寺西さん、林さん、杉本さん、広井さん、山田京子さん、田中まり子さんと私の8名でした。

## B F・個人ポイント表

1位 北村	67,130pt	30位 白橋	2,115pt
2位 仲	45,100pt	31位 藤田	2,103pt
3位 杉本	21,312pt	32位 加藤	2,080pt
4位 塩堺	15,061pt	33位 杉井	2,000pt
5位 三輪	14,740pt	34位 大槻	1,968pt
6位 橋本	9,345pt	35位 安土	1,900pt
7位 野崎	8,800pt	36位 津田	1,896pt
8位 高橋(卓)	8,509pt	37位 愛知	1,846pt
9位 木村(鈴)	7,555pt	38位 坂本	1,800pt
10位 采野	7,062pt	39位 大野	1,800pt
11位 島崎	6,786pt	40位 西中	1,750pt
12位 井上(均)	5,691pt	41位 大下	1,738pt
13位 小畠	5,674pt	42位 渡辺(美)	1,690pt
14位 広井	5,470pt	43位 寺西	1,522pt
15位 安岡	5,200pt	44位 清水	1,475pt
16位 林	4,787pt	45位 菊井	1,475pt
17位 長谷川	4,750pt	46位 矢野	1,150pt
18位 高橋(鈴)	4,425pt	47位 澤瀬	1,090pt
19位 西川	3,967pt	48位 永井	1,072pt
20位 高谷	3,900pt	49位 川崎	1,040pt
21位 田中(鈴)	3,850pt	50位 西村	975pt
22位 柴田	3,682pt	51位 渡辺(公)	916pt
23位 早崎	3,460pt	52位 井上(鈴)	880pt
24位 田中(昌)	2,700pt	53位 岡本	725pt
25位 立入	2,680pt	54位 松本	641pt
26位 谷口	2,600pt	55位 山田(博)	535pt
27位 宮本	2,565pt	56位 鈴木	480pt
28位 中川	2,400pt	57位 植沢	440pt
29位 木村(鈴)	2,240pt	58位 山田(高)	185pt

## 次期委員会配属 (1986~1987) 会員登録



## 韓国訪問記

中川 高宏 記

5月9日~11日の3日間、仁川済物浦クラブに訪問しました。参加は木村会長、渡辺IBC委員長、大下君と私夫婦の5名の顔ぶれ。尹会長、朴先生ほか多勢の出迎えをうけ夜は2クラブ合同例会に出席、その後ネットの手料理で歓待をうけ楽しい一刻を過させていただいた。韓国の例会はネットも全員出席とのことでした。木村会長と大下君はホームステイ、私と渡辺君はホテルに帰る。翌日の朝食は理事長宅で全員で韓國料理のご馳走(カライト)をいただく。続いて韓国中部地区大会を出席の為に仁川を発つ。大会ではパレスクラブの紹介もあり、当日の出席者メンバー1000名、ネット、コメット500名の多くの顔々に感銘!翌日は11日は韓国民俗村の見学に行きました。日本の明治村を連想する。古い家屋や民俗衣装を見て、家族連れや若いカップルの日曜日の憩いは日本と同じ様子でした。最後に済物浦クラブの皆さんに心から感謝し、同行メンバーに楽しい旅をさせていただいた事に感謝します。ありがとうございました。

## 新入会員紹介



氏名 阪田民明君  
生年月日 昭和22年4月3日(39才)  
自宅 京都市右京区嵯峨広沢南下る馬野町21-5  
(℡)自宅 882-1262  
882-5529  
勤務先 阪田建設  
職業 社寺建築設計施工  
紹介者 大槻隆彦君

## 役員会報告

- 1号議案 新クラブ移籍メンバー追加承認の件  
大下久弥君、阪本勉君、藤田隆君4月末日締切を以って3名追加、以上11名の会員がキーメンバーとして新クラブ参画 以上承認  
2号議案 新入会員 阪田民明入会承認の件 承認  
3号議案 日本区大会参加数38名内訳メン26名、メネット12名 承認  
4号議案 設立準備委員会報告(予定)  
1. 会員候補 28名+4~5名  
2. チャーターナイト予定日 1986年12月7日(日)  
3. クラブ名 京都プリンスワイズメンズクラブ  
4. 例会場 宝池プリンスホテル  
5. 例会日 第1水曜日 第3水曜日  
6. 設立総会日 7月~9月間に設立総会日を持つ  
第1水曜日は次期役員会とバッティングする為  
第1火曜日、第3水曜日に委員会、仮例会を持つ 以上承認

HAPPY  
BIRTHDAY

木村幹彦 1934年6月18日

## 6月のスケジュール

- 三役会 6月7日(土) 於:木村会長宅 PM 7:00  
役員会 6月9日(月) 於:国際ホテル PM 7:00  
第一例会 6月11日(水) 於:ホリディーイン PM 7:00  
第二例会 6月25日(水) 於:ホリディーインホール PM 6:00  
引継例会  
第41回日本区大会  
6月14~15日 於:福岡郵便貯金会館

## おとなりさん

### 京都クラブ

6月10日(火) 於パーカークホテル 引継例会

### 京都ウエストクラブ

6月12日(木) 於タワーホテル PM 7:00~

6月22日(日) 於タワーホテル 引継例会

### 京都めいぶるクラブ

6月9日(月) 於京都国際ホテル PM 7:00~

6月21日(土) 於京都国際ホテル 引継例会

### 京都キャピタルクラブ

6月3日(火) 於パーカークホテル PM 7:00~

6月17日(火) 於パーカークホテル 引継例会

## YMCAだより

☆子供達にステキな夏を!!

### サマーキャンプ

- ・佐波江キャンプ
- ・甲賀キャンプ
- ・日本海キャンプ
- ・高原キャンプ
- ・海洋キャンプ他

申込一覧申込み

受付日—6月12日(会員)

13日(会員&一般)

主管—青少年センター(441-2773)

### ちびっこウエルネス

- ・硬筆&書道
- ・ステンドグラス
- ・絵画・写真
- ・魚つり
- ・アクアスクール
- ・マリンスクールA・B
- ・水泳講習会

受付日—6月16日(会員)

17日(会員&一般)

主管—三条本館文化部(231-4388)

### 夏期講習会

・成人英会話夏期集中コース(日程未定)

※サンプルレッスンが6・7月にあります

・小・中学生夏期講習会(日程未定)

◎いづれも6月初旬より受付予定

主管—三条本館語学部(231-4388)

☆この他にも、様々なプログラムを用意しております。詳細については、各部にお問い合わせ下さい。

## 編集後記

日本区大会も近づく頃に成ると、その期の事業は終了しているが次期の活動と引継とでクラブは結構賑やかな頃である。

▼特に次期の委員会構成には、京都プリンスY'Sの誕生で若いメンバー11名が抜けるので苦心の後が伺われる▼B.F. ファンド委員会と云えば、例年若手及び新入会員の配属委員会としてクラブでは一番ご苦労な委員会であるが、次期田中勝会長の三役会の方針で、これらの委員会に会長経験者を配属し、B.F. ファンドの今後の新たな発想の展開を計みている事に注目したい▼次期プリテン委員会も、期待の副委員長の藤田君が、新クラブへ参画する事に成了ったので委員会も大変ご苦労であるが、これもメンバー全員の協力で切り抜けられる事で有り、若き藤田君の新クラブでの活躍と、より一層の成長を期待したい▼今期も数々の事業を為し遂げ、大過無く終るであろう…。しかしクラブと自己の仕事、家庭の相関に依り、クラブを去ったメンバーも有った。そして次期の半ば迄には11名のメンバーが減少する、そうであるならば、パレスのメンバーは今後、何を為すべきであろう事は明白である。それは各自がクラブを愛するならば自己の優れた友人、知人に自信を持って入会を進められる真摯で、魅力あるクラブ造りではなかろうか…。▼今期のプリテン委員会では、初めて編集後記なる欄を設け、私が一年間担当させて頂き、大変勉強に成り感謝致して居ります。クラブと個人を批判する事と記事の内容が偏る事だけは、注意して来ました。しかし楽しい事、いい事は個人名を敢えて記載させて頂きました。そして今期のプリテン委員会は、この号を持って終了致します。メンバー各位のご協力に依り、プリテンを役員会迄に、メンバーの手許に届ける事が、達成出来ました事に感謝申し上げます。次期のプリテン委員会も張り切っておられます。宜敷くご協力お願い致します。「記。杉本」